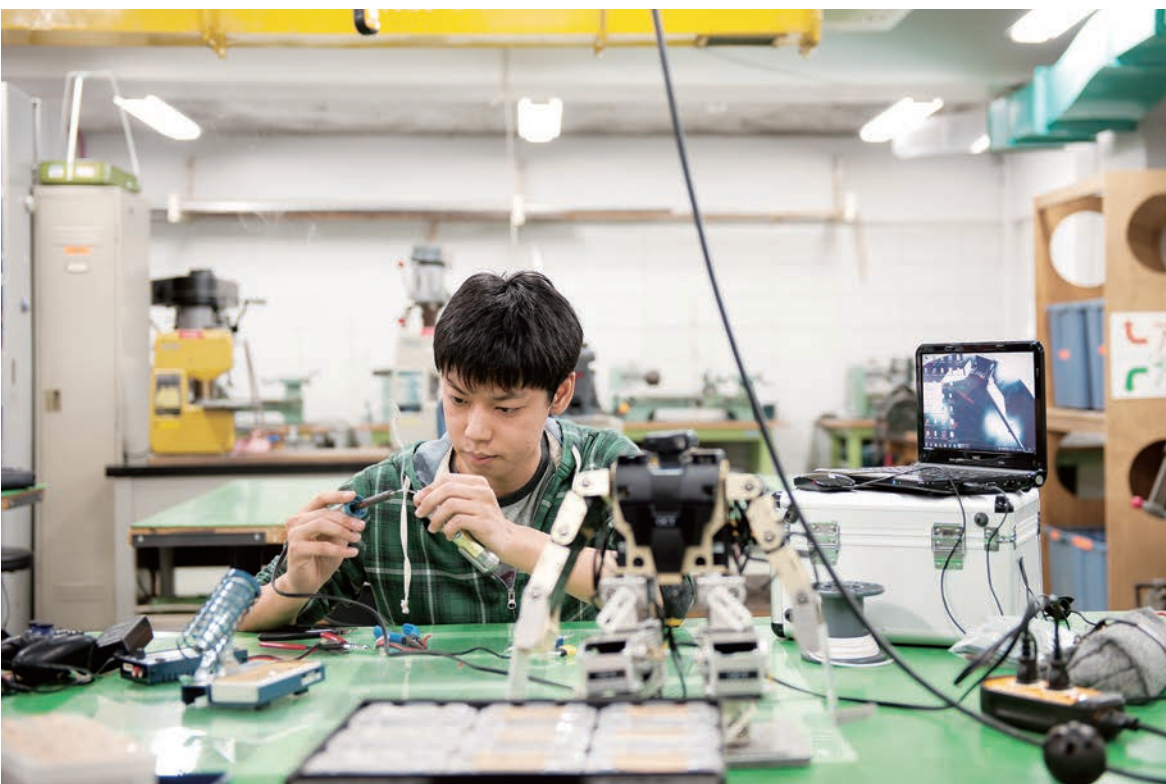


 OSAKA COLLEGE OF TECHNOLOGY

O C T

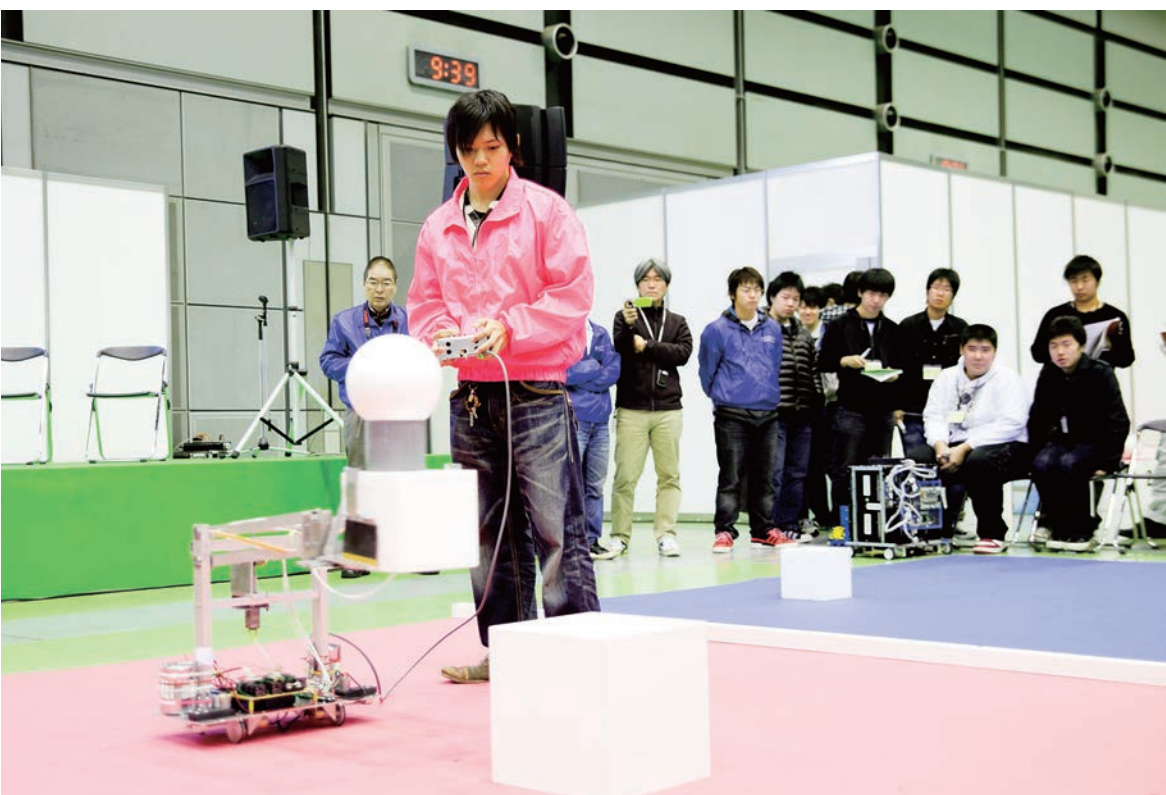














OCT

真の仕事力をもつ人材へ	10
-------------------	----

OCTを紐解く6つの考え方 12-59

現場での学び	16
卒業後の人生	22
資格	30
教えること	36
働くこと	42
キャンパスライフ	48

学科紹介&作品紹介 60-121

建築学科	64
設備環境デザイン学科	72
大工技能学科	78
インテリアデザイン学科	84
建築設計学科	90
建築学科Ⅱ部	96
フレックス建築学科	102
建築士専科	104
ロボット・機械学科	110
作品紹介	118

高校教員および

保護者の方へ&データ 122-135

高校教員および保護者の方へ	124
学費について	125
学びのサポート	126
出身校一覧	128
施設紹介	130
アクセスマップ	132
沿革	134
福田学園グループ	135

**OCT大阪工業技術専門学校は、
第一線の現場・社会で活躍できる
真の仕事力をもつ人材を育成します。**

殖産興業を旗印に国の歩みをはじめた明治28年(1895年)、
OCT大阪工業技術専門学校は、「製図夜学校」として創立されました。
当時は、図面の読み描きができる設計技術者が求められた時代でした。

創立から119年経った今、社会状況は大きく変化しています。
それに伴い、設計者に求められる能力も変化を強いられてきました。
多様な人・モノ・仕事と関わりながら適切な判断・調整・指示を行い、
あらゆる課題に対し、総合的に関わることができる力です。この力は、
設計者だけでなく、そのほかの技術者、そして、広く社会で活躍する、
すべての人に求められている能力とも言えるでしょう。

ものづくりの業界をはじめ、社会の動向を先見し、
いつの時代の変化にも柔軟に対応した学びを提供するOCTは、
119年の月日をかけて培ってきた、丁寧な基礎教育をベースに、
専門知識・技術を提供し、未来をつくる人材を育成しつづけます。

社会にひらく、OCTの学び

基礎から 丁寧に学ぶ

OCTでは担任制をはじめ、学びを支援するさまざまなサポートを取り入れ、質の高い教育を基礎から丁寧に指導しています。

社会にひらかれた 現場で実践する

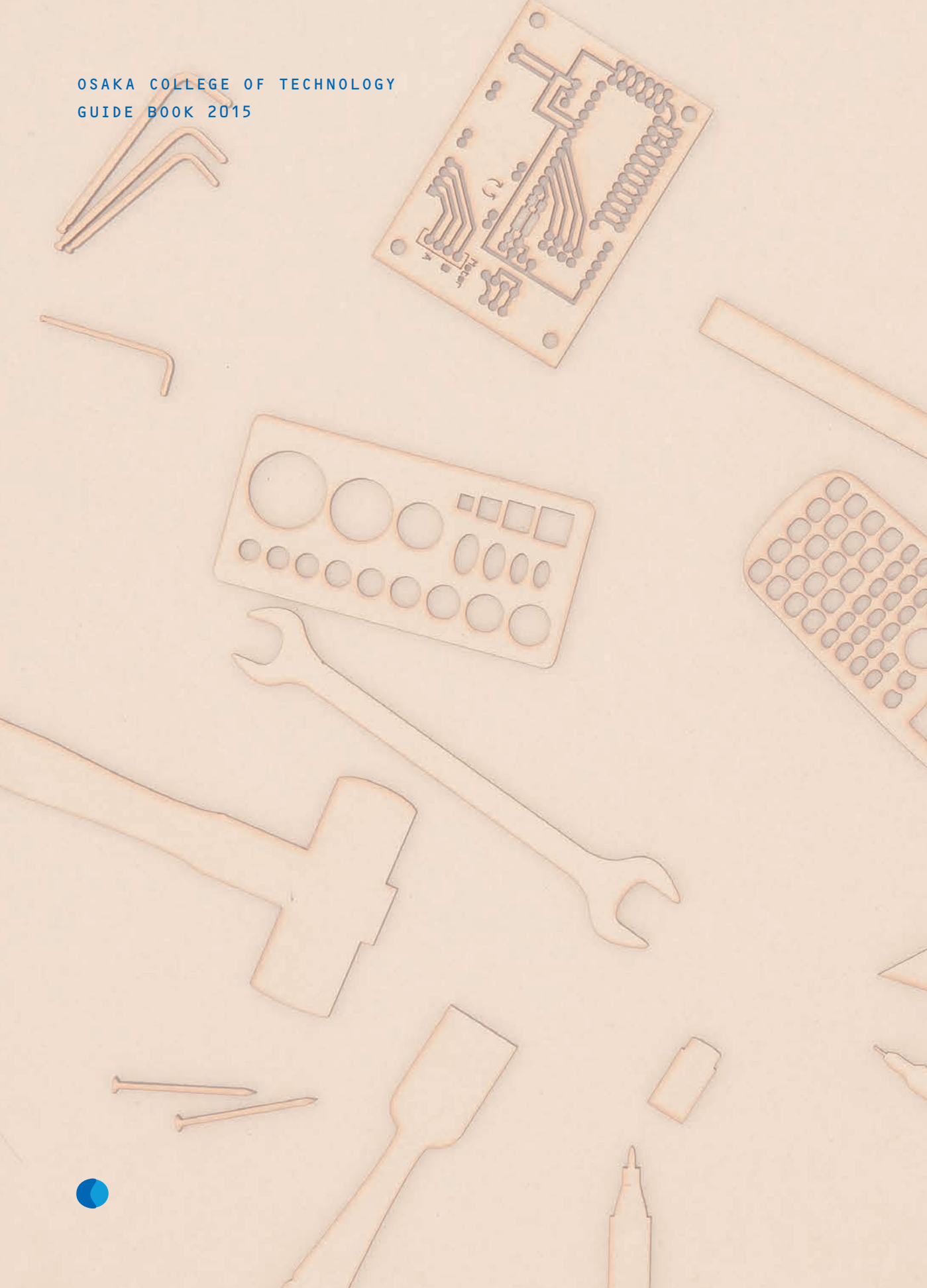
産官学連携プロジェクトを展開し、社会に近い現場を経験。授業での学びを実践し、柔軟な発想力や対応力を鍛えます。

真の仕事力を 身につける

専門の技術、知識、仕事力の基礎となるコミュニケーション能力、企画力、計画力、プレゼンテーション力を養成します。



実践できる現場での学びを通して、
それぞれの未来を切り拓くために必要な能力を育成します。



OCTを紐解く6つの考え方

OCTを紐解く6つの考え方

いつの時代も社会のニーズをとらえ、貢献できる人材を輩出してきたOCT。
求められている能力が多様化している今、私たちが提供する学びも柔軟に変化しています。
学びを支える6つの考え方を通じて、今のOCTを紐解きます。

1

現場での学び

プロの建築家やデザイナー、企業との交流、コンペや競技会などの産官学連携プロジェクトを展開。実践的なプロジェクトを通して、学びがどのような場面で役に立つのかを身をもって知ることができます。

→ p.16 ~

2

卒業後の人生

1895年の創立以来、30,000人を超える人材を輩出してきたOCT。専門的な技術や豊かな創造力を身につけた卒業生たちは、建築、設備、インテリアデザイン、機械などあらゆる分野で活躍しています。

→ p.22 ~

3

資格

資格取得は将来の夢への第一歩であると同時に、業界におけるステップアップのきっかけです。それぞれの分野で活躍し、真の意味でのプロフェッショナルとなるため、資格取得を全力でサポートします。

→ p.30 ~

4

教えること

業界に精通した教員陣が揃うOCT。実践的授業から、知識や技術力向上はもちろん、自ら問題を発見し解決する能力の育成に力を入れています。技術者としてつくるべきものについて考え、創造できる人材を輩出します。

→ p.36 ~

5

働くこと

建築や機械の学校で学んだからには、その業界で働きつづけてほしい。クラス担任や科目担当、進路支援室職員それぞれが指導を行い、働き方、すなわち人生設計まで考えた指導を行っています。

→ p.42 ~

2

6

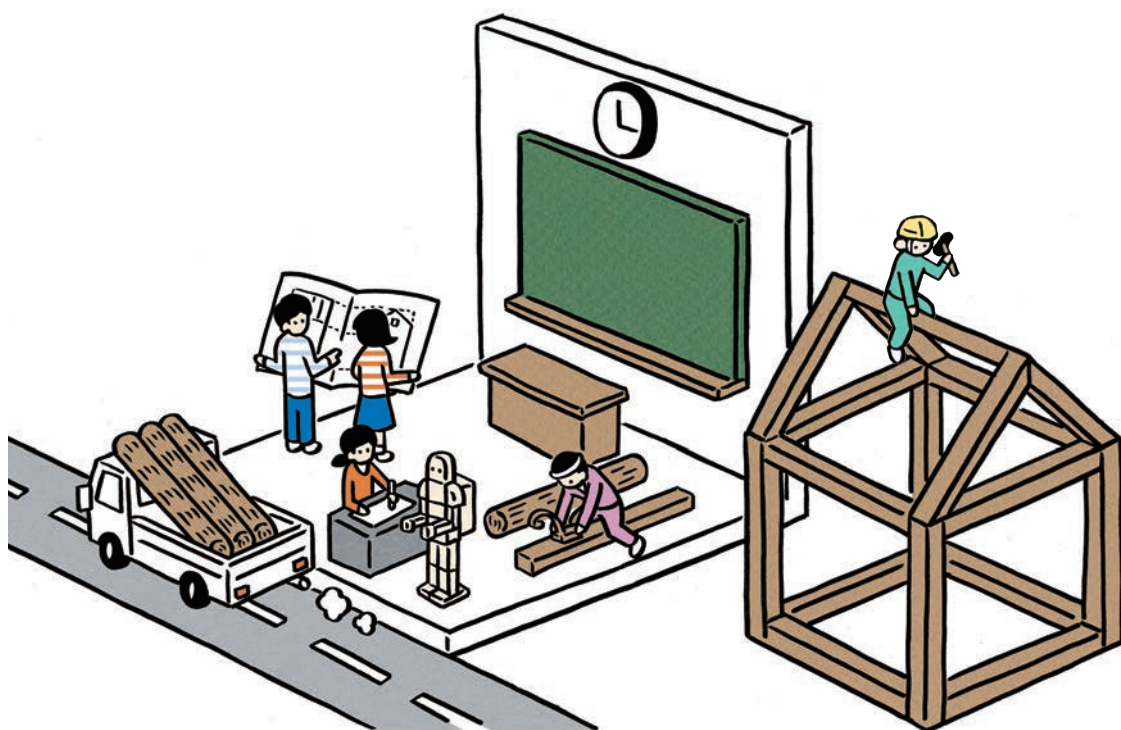
キャンパスライフ

高校・短大・大学卒業生、フリーター、会社員、主婦の方などさまざまな経歴をもった学生が在籍するOCT。さまざまな人とともに学ぶかけがえのないこれからの2年間は、自分を成長させてくれるはずです。

→ p.48 ~

現場での学び

OCTの学び舎は、教室だけではありません。
仲間とともに学べる現場を大切にしています。



左海晃志先生

授業で学んだ知識を実践し、
現場で対応できる技術・知識を身につけます。

教室で理論を学んでも、知識や技術を実践しないままでは意味がありません。だから、社会とのリアルな接触を通した実践的なプロジェクトを積極的に取り入れています。そして、現場で学ぶことの意義のもうひとつは、ものづくりの背景にいる「人」の存在を知ること。現場での経験は、教室では学べないかけがえのない「学び」になるはずです。

現場での学び

実践的な学びを展開し、業界で通用する実務能力を身につけます。

マンションリフォーム実践プロジェクト・コンペ

実施期間：6ヵ月

実施学科：建築設計学科



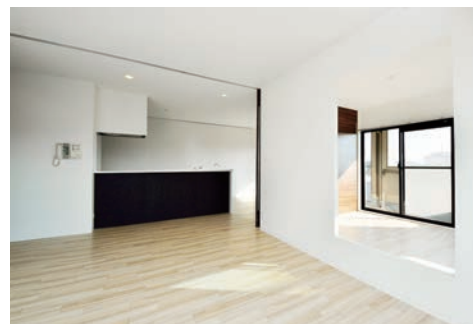
学生が提案した、リフォームプランが実現！

大阪府豊中市内の賃貸マンションをリフォームするプロジェクト・コンペです。オーナーが審査員を務め、最優秀のプランを実現。審査では、プランニングはもちろん、ターゲットの設定や家賃の目安額を詳細に算出するなど、本番さながらの設計が求められました。



白石尚之
建築設計学科

可動式の壁で空間を分け、気持ちを切り替えられるようなプランを提案。選抜後は、オーナーからご要望を伺い、実施設計を進めていきました。予算調整などあらゆる場面で先生から助言いただき、なんとか竣工を迎えました。「つくって終わり」ではなく、継続的に関わっていきたいです！



このプロジェクトの目的のひとつは、社会とリアルにリンクすることです。現状の問題からどのような案が生み出され、社会に受け入れられるのか。提案、現場、竣工までの一連の作業を通して体験してもらいました。



木村貞基先生

八木古民家再生プロジェクト



地元の医大生・住民と協働して、古民家を再生！

奈良県大和八木の古民家を改装し、コミュニティスペース(カフェ+寺子屋)を設計するプロジェクト。建築・大工・建築Ⅱ部と3学科の有志が参加し、地元の医大生、住民とも協働して、現地調査から設計、施工(左官屋との土壁ワークショップも！)を担当しました。

実施期間：3ヵ月

実施学科：建築学科、大工技能学科、建築学科Ⅱ部



片桐翔太
建築学科Ⅱ部

季節により材料の乾き具合が変化すること、扱う素材により作業の手順が異なることなど、現場で実際に手を動かしてみることで、身をもって学ぶことができました。



Honda エコマイレッジチャレンジ 2013 第27回 鈴鹿大会

実施期間：4ヵ月

実施学科：ロボット・機械学科



北岡弘之
ロボット・機械学科

エンジンの重さがネックとなり、残念ながら、完走は果たせませんでした。だけど、目標達成に向けて、チームで一丸となって挑んだ時間は忘れられません。



「1リッターのガソリンでどれだけ走れるか？」に挑戦！

燃料消費量から算出した「燃費性能の高さ」を競技する大会に毎年参加しています。2013年度は、OCTより4名が出場。Honda4ストロークエンジンをベースに、マシンの設計や形状、走行方法など、効率化を追求し、モータースポーツの聖地・鈴鹿サーキットに挑みます。

大阪環状線プロジェクト



大阪環状線と沿線地域活性のアイデアを実現！

大阪市が主催する大阪環状線コラボ事業のアイデアコンペ(2012年度)にて、大阪市優秀賞を受賞した卒業生たちの提案を、後輩が受け継ぎ、具体化するプロジェクト。森ノ宮駅のホームに憩いの場を生み出すべく、JR西日本や大阪市との打ち合わせを重ねています。

実施期間：3ヵ月

実施学科：建築学科



前田一樹
建築学科

森ノ宮駅がまちとつながることをイメージし、待ち時間を楽しめる空間を考えました。利用者の視点から、長く愛される空間を意識して取り組んでいます。



巨椋プロジェクト「結いの東屋」

実施期間：3ヵ月

実施学科：大工技能学科



金子零
大工技能学科

実習でつくった骨組みが、憩いの場として実際に活用されることになり、嬉しかったです。現場では、自分で考えて行動することの大切さを学びました。



大工技能を生かし、農作業の休憩場をつくる！

京都府宇治市にある家庭菜園「結いの畑」オーナーからの「猛暑時の休憩スペースがほしい」という相談により、「棟上実習」(大工技能学科の授業)で組み上げた骨組みの譲渡が決定。実習で生まれた骨組みが、農園関係者に愛される東屋として生まれ変わりました。

ARCHITECTURE AFTER 1995



**第一線で活躍する建築家と
1995年以降の建築を考える。**
阪神淡路大震災をはじめ、都市のインフラの脆弱性が露呈した1995年を基軸に、以後の建築を模索する展覧会・ワークショップ・シンポジウムを開催。運営や模型制作にも携わりました。

産学連携課題：「Laxmi」プロジェクト



**近隣のインドレストランへ
改装プランを提案！**
インテリアデザイン学科の産学連携課題として、近隣のインドレストラン「Laxmi」シェフ兼オーナーのシング・グラブ氏へ改装プランを提案。選拔された2作品は、店内にて展示されました。

特別授業：山の学校（河内長野編）

林業の現状から、
建築について考える。

大阪府森林組合副組合長であり、山の所有者である奥野氏に、林業の現状などをヒアリング。また木の生育環境や地形を知るため、フィールドワークや間伐作業にも参加しました。



作品展示会「建築疾走」

はじめての展覧会で、
企画・運営を0から学ぶ。

建築を学びはじめて駆け抜けた4ヶ月の軌跡を発表する建築設計学科1年生の展示会を、大阪のOKTギャラリーで開催。空間構成から広報物、講評会の企画まで、学生たちが手がけました。



全国専門学校ロボット競技会



**日々培う技術の成果を、
競技会で発揮する。**
2013年度で22年目を迎えるロボット競技会に、1992年より出場しています。東京・日本科学未来館を舞台に、3種目で競う本大会。OCTでは、過去10年間でも、受賞経験も多数！

学外実習：滝川幼稚園ワークショップ



**大工作業を通して、
ものづくりの楽しさを伝える。**
近隣の幼稚園で園児対象のワークショップを実施。釘打ちなど大工作業の体験を行いました。また、これを機に、ツリーハウスの寄贈が決定。地域に根ざした活動も展開しています。

企業研修

インターンシップを通して、
将来を考える。

毎年、春と夏の2回、インターンシップ（企業研修）の機会を提供しています。普段学んでいることが、実際の現場ではどのように行われているかを体感する機会となっています。



▶ OCTでは、企業や地域と連携した産官学連携プロジェクトを積極的に取り入れています。学生一人ひとりが、教室での学びを社会で実践し、学びを確かなものにするとともに、卒業後を考えるきっかけとなっています。

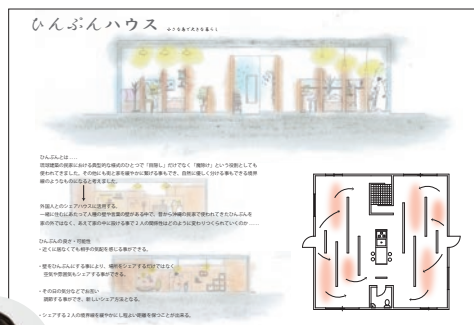
学外コンペ受賞者の声

コンペティションにてさまざまな賞に入選した学生を紹介します。

特別賞受賞

日本賃貸住宅管理協会「夢の賃貸住宅」

受賞作品：『ひんぶんハウス 小さな島で大きな暮らし』



奥間麻香
建築学科

「いつまでも暮らしたい賃貸住宅」をテーマに、全国の大学、高校、専門学校の在学生が応募するコンテスト。人の目線に着目し、沖縄の伝統的な様式である目隠し「ひんぶん」を用いて、シェアハウスの設計を提案しました。

大阪市長賞受賞

社団法人 大阪府専修学校各種学校連合会

受賞作品：『人生は電車』



スリーポン・プラパーパン
インテリアデザイン学科

「専門学校に入学したきっかけ」を高校生に向けてプレゼンテーションする大会です。建築を学ぶに至った経緯などから、高校生に学ぶこと、将来のことを語り、これからを考えてもらうきっかけづくりをします。

専門学校部門入選

日本建築学会近畿支部

受賞作品：『まちきち-「スケール」でつながるわたしとけんちく-』



豊島有美香
インテリアデザイン学科

卒業制作の作品です。フィールドワークを行い、さまざまな視点でまちのなかにある「基地」と思える場所を調査。その要素を抽出し、「居心地の良い空間」について考え、住宅を設計しました。

優秀賞受賞

株式会社 松本空間工房 インテリアプランコンテスト

受賞作品：『ゆっくりわかる。』



古藤健太
インテリアデザイン学科

「わたしが住みたい賃貸マンションとは？」をテーマにインテリアプランを提案。作品では、壁を斜めにしたり、リビングの床に高低差を出すことで、ゆるやかな変化を楽しむことのできる空間をつくりました。



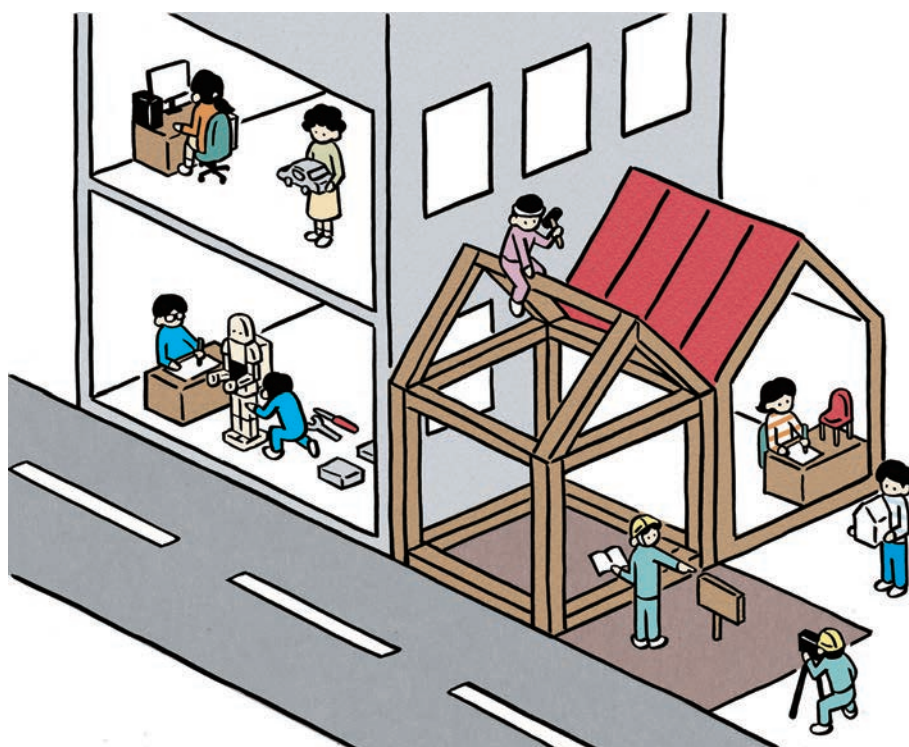
**OCTの建築系学科が
文部科学省
職業実践専門課程に
認定されました**

2014年、業界に広く通用する実践的な学びを展開しているとして、本校建築系学科※建築士専科を除くが文部科学大臣から認定を受けました。(現在、ロボット・機械学科、2014年度申請予定)。これからも「社会にひらく」をコンセプトに、実践的な学びに力を入れていきます。

2

卒業後の人生

知識や技術、豊かな創造力を身につけた卒業生は、あらゆるジャンルで活躍しています。



木村貞基先生

学生時代に学ぶ姿勢を形づくること。

学びつづけることで、“今” がつくられていきます。

卒業生たちは、学生時代に大いに学び、失敗し、新しい世界、新しい自分と出会う日々を過ごしてきました。そして、建築やデザイン、機械を通して、これまでとは異なる視点を獲得し、その経験を生かして社会で活躍しています。OCTはその過程です。だから、この2年間は、これからの生き方の原型になり、今後自分の道を切り拓く力になるはずです。

業界について

建築、機械それぞれの業界について、先生方に語っていただきました。

建築・インテリア系



竹中智司先生

専門：建築積算、建築法規、
建築施工法

岸上純子先生

専門：意匠設計、設計製図、
設計演習

宗林功先生

専門：建築製図、構造設計特論、
構造力学

竹中：家を建てるには、さまざまな職種の人が関わります。岸上先生のような意匠設計、宗林先生のような建築物の強度を考える構造設計士、ほかにインテリアデザイナー、電気、ガスの設備関係の人たち。

岸上：大工、タイル職人、壁を塗る左官職人、内装設計もあります。造園も入るかな。

宗林：分野を知らない学生のために、授業ではどんな職種があるか伝えています。僕は誰もが安全な暮らしを求めているから、担当である構造設計の仕事に食いつぶれはないと教えています(笑)。

竹中：設計の後、施工をする段階でも、数地の調査、基礎工事、鉄筋工事を行う人がいる。実際の現場では、地面を掘っていたら、水が吹き出してしまっ、止まらなくなっ

たとか……(笑)。そうすると水道関係の人に助けてもらう。

宗林：構造の分野は、はっきりと言えば、裏方の仕事。けれど、岸上先生が考えた建築も構造家がいなかったら、成立しない。

岸上：絶対なくてはならない存在ですね。建築は、構造、設備など、多くの人と一緒につくる楽しさがある。それぞれの分野の職人さんをまとめる現場監督もとても重要で、現場監督で建物が決まると言っても過言ではないくらいです。

宗林：現場監督はさまざまな職人をまとめてあげるなど信頼されることが一番。作業の工程も管理する責任のある立場ですからね。

竹中：現場の人間は、設計はしていないけど、まささな土地からひとつの建物が建

つまでずっと見ているから、自分が建てたような気分になれる。建物の前を通るたびにどう使われているか気になりますよね。

岸上：私の場合、考えたことが実際に形になるから嬉しい。建築は、つくるだけじゃなくて、お施主さまやまちの人々、自然環境などとも関われます。

竹中：よく「数学ができないんですが、大丈夫ですか？」という相談を受けます。もちろん数学が必要な仕事もありますが、文系だから合わないということはない。これまで話した通り、建築に携わる仕事はたくさんあるんです。

岸上：建物に関わる人が何百人といえるから、その中のひとりとして、全員と喜びを分かち合える。それが魅力的ですよ。

ロボット・機械系

堀部達夫先生

専門：ロボット製作実習、
加工技術、機械技能

宮川八州美先生

専門：電気工学概論、
ロボット製作実習、機械技能

大西敏晴先生

専門：機械設計、CAD インス
トラクター、プログラマー



堀部：機械をつくる会社は、図面を作成する設計、作業工程の計画、製造、製造管理、メンテナンスを行う部署が必ずあります。

宮川：そういった一つひとつのものをつくっていく工程以外にも、細かな部品を開発するエンジニアや販売をする人も必要です。一言で「機械」と言っても、細かく考えていくと業種はたくさんある。

堀部：だから、学生には、PC、携帯電話、自動車など、身近なものからそれぞれの業種を理解していくように伝えています。どんな機械でも、製造工程を踏まえてできているという点では共通するからです。

大西：この業界は知れば知るほど奥が深い。例えば、PCの製造は中国やベトナムですが、それは内部の製品の話で、外の箱は

メイドインジャパンだから逆輸入になる。

宮川：ものをつくるための機械は、日本がとても強い。まだまだ可能性があります。

堀部：最近は、製麵機が熱いと聞きました。飲食関係は人気ですよ。

大西：そうですね。例えば、飲食店で出てくる餃子は店ごとに形が違います。つまり製造する機械も違うんです。機械と食品は意外と関わりが多くあります。

宮川：一点ものを製造する機械はおもしろいですよね。以前、私も放送機器の開発に携わっていましたが、オリンピックで使われたときの嬉しさは忘れられません。

大西：機械づくりは、外からは見えないけれど、逆にそれが密かな楽しみになりますよね。私が手がけたボイラー製品も、電車

に乗ったときに時々見えます。すべてをつくっているわけではないですが、陰ながら暮らしを支えていると思うと感動的です。

堀部：逆に私は、製品をつくるための金型設計をしていたこともあって、私のつくったものが量産され、大量に並ぶことが自慢でした。でも、名前は出ないんですけどね。

宮川：学生も手を動かすのが好きだから、最初は製造に興味をもつ人が多いけれど、その前には図面を描き、設計する人が必ずいる。成果が目には見えないけれど、実はそれぞれに工程があるんですね。

堀部：だから、学生にはいろいろなものに興味をもって、視野を広げてもらいたいと思っています。そうすると、いろいろな世界とつながっていくんです。

職業紹介

それぞれの業界の多様な職種を紹介します。

建築・インテリア系

設備設計士

空調、給排水、電気などの配置計画や管理を行う。生活環境の向上に重要な役割を果たしている。

ビルメンテナンス

建物を維持・管理するために点検・修繕を行う。長く建物を使用するために欠かせない。

構造設計士

建築における構造計画や計算を担当する。地震の多い日本では、特に重要視されている職業。

現場監督

土木・建築などの工事現場において工事監理をする職業。職人・作業員に指揮、采配などを行う。

不動産ディベロッパー

土地を仕入れ、販売する仕事。建物を建てるなど土地の価値を高めるための企画力が求められる。

建築家(意匠設計士)

建物全体のデザインを担当する職業。機能性や心理面、周囲の環境を配慮し、建築を設計する。

インテリアコーディネーター

家具や壁、床などの内装、生活用具などのインテリア計画を立て、商品選択のアドバイスを行います。

大工

主に木造建造物の建築・修理を行う職業。図面の読解力、新しい工法の知識なども必要とされる。

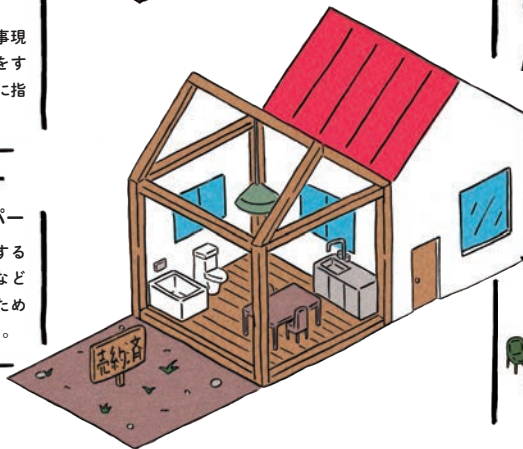
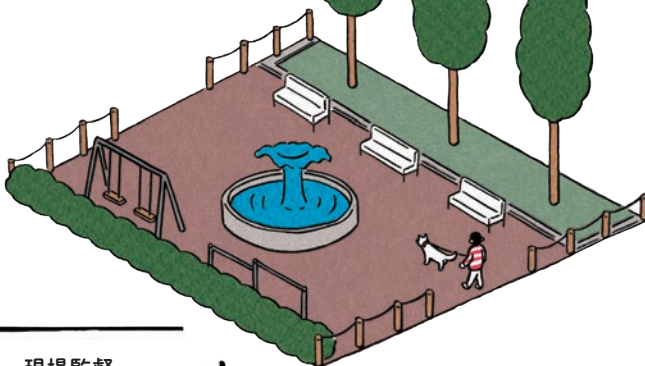
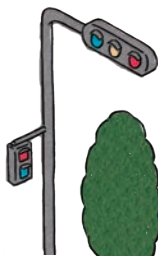
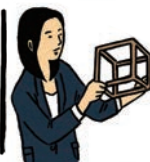
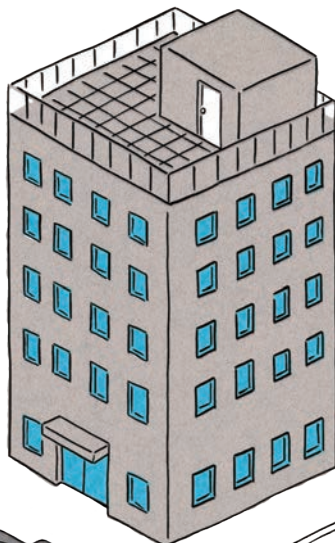
建築・施工職

(左官、防水、タイル、クロス、鉄筋工)

壁や床を仕上げるのが主な仕事。最も目に留まる部分のため、建物の完成度に大きく影響する。

インテリアデザイナー(内装設計士)

建物の内装をはじめ、空間の演出や外装デザインを行う。インテリアの制作も手がける。

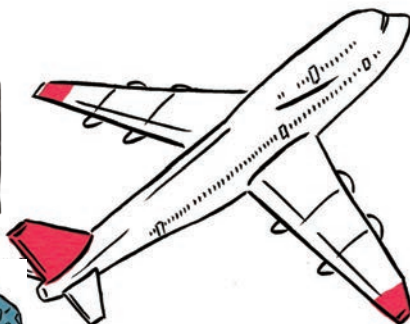


ロボット・機械系



機械設計士

機械、家電製品などの設計を行う仕事。ほとんどがCADを用いたコンピュータで行われる。



機械組み立て(製造)

図面に従って機械の組み立てを行う。高精度な機械を扱うため、専門知識や探究心が求められる。



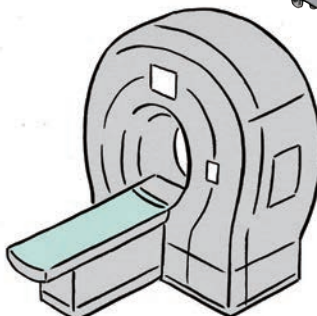
鉄道車両整備

鉄道車両の整備・点検を行う職業。人命に関わる責任ある仕事であり、国家資格が必要とされる。



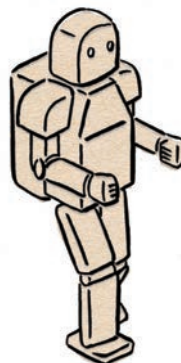
工業デザイナー

自動車をはじめ家電製品や医療機器など工業製品のデザインを手がける職業。素材の開発も行う。



エンジニア

製品やシステムの設計・開発・製造を行う。ものづくりが行われるすべての現場に存在している。



電子回路設計士

主に家電製品や電子機器に使用する回路の設計を行う。常に最先端の製品開発に関わる職業。



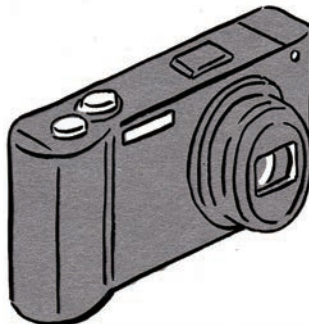
家電製品エンジニア

家電製品などの設置・接続・修理などを行う仕事。リサイクルの面から将来性が期待されている。



プラモデル金型設計

プラスチックを流し込む金型を設計する職業。世界でも一目置かれる町工場が多く存在する。



ロボットエンジニア

産業用をはじめ、医療・介護用などのロボットを開発・設計する。今後も活躍の場が広がる職業。



医療機器製造

医療機器の製造を行う職業。発展する医療をものづくりの側から支え、海外へ向けた仕事も多い。

卒業生の声

学びを社会で生かし、第一線で活躍する卒業生を紹介します。

今までの経験を生かし、 建築の業界で働く

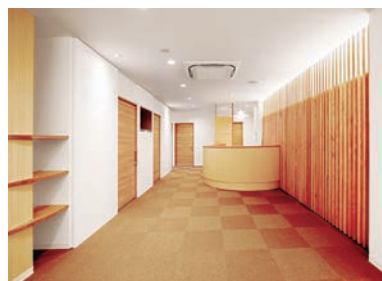


建築士
蒲田 祐子

アーキイズム建築設計事務所
2012年卒業

社会人・大学生・短大生などリカレント生を対象にした建築設計学科を卒業し、アーキイズム建築設計事務所に勤めています。はじめて担当した物件は、4人家族の住宅。現場に入ると施工に関わる指示出しや問題発生時の対応など苦勞が絶えませんでした。しかし、住宅が竣工し、そこで過ごされているご家族の姿を見て、何とも言えない喜びがこみ上げてきました。同時に責任のある仕事だと実感。設計者は、お施主さまの要望を聞き、施工の方々と何度も話し合って設計します。協働作業によって完成するからこそ、コミュニケーションは欠かせません。私は芸術系

大学卒業後、就職していない状況に焦りつつも、OCTに通っていました。少し遠回りはしたけれど、今では異分野の学びを経て、建築の世界に飛び込んで良かったなど実感しています。〔2013年収録〕



『林こころクリニック』2012年

地産地消で建てる、 和歌山の家

住宅や商業施設の施工を行う、父が創業した有限会社武田建設を継いでいます。7年ほど前、私は、協力業者とともに、「家は、時間と想いをかけて建てるもの。」という想いから、大手企業との差別化や地産地消を目的に、「木の家をつくる会」を立ち上げました。今では、和歌山にある紀州熊野材を用い、伝統技術で家を作っています。地元で育まれた木材は、風土や気候にもよく合う。同時にさまざまな人とのつながりが生まれ、地域の活性化にもつながりました。私はOCTで建築を学び、卒業後は建築業一本。地元の案件も多く、事務所から徒歩10分圏内の場所に手がけ

た家が4軒もあるほどです。何かあれば駆けつけることができますし、お客さまとの関係も近いことが売りですね。何度も話し合いながら、お互いが納得のいくものづくりを目指しています。〔2012年収録〕



「大工が手刻みした紀州熊野材での上棟風景」



大工
武田 年隆

有限会社武田建設
1978年卒業

一つひとつの問題をクリアし、 ロボットを完成させる



サービスエンジニア
米田 昂平

カワサキロボットサービス(株)
グローバルCSグループ
2013年卒業

海外のお客さまに産業用ロボットの提案を行っています。例えば、「キャラクターのチョコレートをつくりたい」というお話を取り引き先からいただいたときには、弊社の産業用ロボットのプログラムを構築してテストし、提供しました。また、最近、東京ビックサイトで行われた、「2013国際ロボット」への出展にも携わりました。コンベアの上を通るサイコロの目をロボットが識別して運ぶ。コンベアの早さに合わせた動き、正確な識別ができるまでには、さまざまな問題が起きました。問題を発見し解決するという作業を繰り返し、できあがったときは、嬉し

かったですね。在学時は設計に興味がありましたが、今は、プログラム構築におもしろさを感じています。ですが、この分野だけに捕われず、さまざまな視点でロボットの可能性を広げていきたいと思います。



『KT264』 自動車塗装用の産業ロボット 2013年

人としての成長が 仕事につながる

OCT卒業後、先輩も多く活躍している昭和工務店に就職。入社当初は、大阪府下一円の某コンビニエンスストアの施工を担当しました。早さが勝負のため、どのような現場であっても、スケジュールを守ることは絶対。一見、決められたシステムがあり、スムーズに進むかと思いきや、やはり周辺にはいろいろな人が生活をしているため、場所によっては状況が変わってきます。「工事現場をすべて防護シートで囲ってほしい」とお願いされたときは、安全性など、何度も話し合い、最適な方法を考え出しました。さまざまな困難があったときこそ人とどう向き合

うかが大事だと思っています。私が尊敬する先輩は業者さまからの信頼も厚く、難題が起きても状況を一変させることができる。これからも人とのつながりを大切にしながら、仕事をしていこうと思います。



「施工現場」



現場監督
川北 翔平

(株)昭和工務店
2012年卒業

さまざまなジャンルから学び、 幅広い活動を展開する



建築士
橋本健二

橋本健二建築設計事務所
1982年卒業

明治時代に建てられた茨木小学校の木造校舎をリノベーションし、個人事務所を運営しています。2階は事務所、以前、廃墟のような1階には、みんなが楽しめるようなスペースをつくりたいと思い、10年前から展覧会やライブを企画しています。今まで集めてきた書籍を集め、図書館としても公開。昔から、グラフィックや美術、映画などいろいろな分野に興味があったことが、今につながっていますね。OCT卒業後は、インテリアの事務所に就職。独立後には、インテリアだけではなく、建物の骨格まで気になり、そこから建築に関わるようになりました。

した。今思うとOCTは、さまざまなことにチャレンジできる環境でした。ジャンルを問わず、いろいろなものに触れてきたことから建築に可能性を見いだしていけたのだと思います。[2012年収録]



『高麗橋 本吉兆／なんば高島屋店』 2010年

ロボットづくりへの想いが、 今の仕事に生かされる

OCTではロボット・機械学科で学び、卒業後は大学に編入。そして2年前、パール工業株式会社に入社しました。子どもの頃からロボットが大好きで、在学中は授業よりもロボットをつくる部活動に没頭。そこで育まれたものづくりへの想いは、社会に出てからも変わりません。もちろん仕事ですので制約はありますが、機械設計がおもしろくて、会社の人たちに「いつも楽しそう」と言われるほどです。高周波溶着を利用して医療関係の器具をつくる機械を製造しているのですが、自分の想像とは異なる製造過程に驚きました。それからは、身のまわりにある

もの、例えば紙コップひとつでもさまざまな技術が詰まってできていることに関心するように。今後も、昔からある技術を大切にしながらものづくりに携わっていきたいと考えています。[2012年収録]



「パール工業株式会社 家屋」



機械設計士
金ヶ崎洋明

パール工業株式会社 FAシステム部
技術グループ設計課
2009年卒業

お客さまの声が、 何よりも成長につながる



インテリアデザイナー
早雲美菜

イケア・ジャパン株式会社 IKEA 港北
Communication&Interior Design Dept
2008年卒業

勤務4年目で、主にショールームのレイアウトデザインと現場を担当しています。商品をどうディスプレイするかでお客様の反応はまったく違う。私にとって仕事はさまざまなことにチャレンジし、自分を高めることのできる場所。自らが手がけたプロジェクトやプランが完成し、お客さまが喜んでくださる姿を目にしたとき、この仕事の楽しさを実感します。何よりも多くのスタッフやお客さまと関わっていくことで、成長へとつながる。私は入学前、インテリアデザインの道へ進もうと考えていましたが、私の中で建築とインテリアを分けるのでは

なく、幅広く学びたいという想いから建築学科に進学しました。仲間と夜遅くまで残って作業する毎日は大変でしたが、今もそのときに学んだことが生かされているように思います。[2013年収録]



『IKEA港北社員用レストラン』2011年

建築施工の魅力は、 ゼロからつくるおもしろさ

建築は、ひとつの物件が完成するまで、とても時間がかかり、苦労は絶えません。OCTを卒業後、まこと建設に入社して以来40年も施工の仕事に携わっていますが、スムーズに完成まで辿りついたのは1度か2度。施工者、設計者、施主の想いはそれぞれ違いますから当然です。今は調査、企画、見積などの業務を担当しており、現場は離れていますが、新築、リノベーションに限らず、見違えるように空間が変化していく光景を目の当たりにすると、やりがいを感じますね。在学中もOCTの近くでビル建設工事をしていて、何時間も眺めていたのを思い

出します(笑)。現場が大好きですが、今は若い人たちに任せて教える立場。いろいろと手取り足取り指導したくなるのですが、最近は失敗することも大事だと思って見守っています。[2012年収録]



「事務所ビルコンクリート打設」



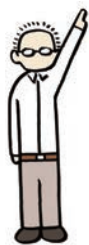
現場監督
小野田尚文

まこと建設株式会社 執行役員
工務部長
1972年卒業

3

資格

資格取得は、将来の夢への第一歩であると同時に、
業界におけるステップアップのきっかけです。



土屋稔先生

資格のための勉強、継続して学ぶための土台づくり、
業界で働くためには、どちらも欠かせません。

業界で生きていく以上、資格取得からは逃れられません。そのため、OCTでは、
資格を取得することは当たり前という方針で指導を行っています。晴れて資格
を取得すると、これまで以上の仕事を任せられ、ますますプロ意識が高まり、業界
人としての自覚も芽生えるはずです。真のプロフェッショナルとは、こうして
生まれてきます。資格とは、そういうきっかけを与えてくれるものです。

資格取得サポート

資格を取得することで、将来の道幅を広げます。

全国平均をはるかに越える資格取得実績

二級建築士総合合格率

(2013年度) ※建築士専科合格率

68% (全国平均 19.5%)

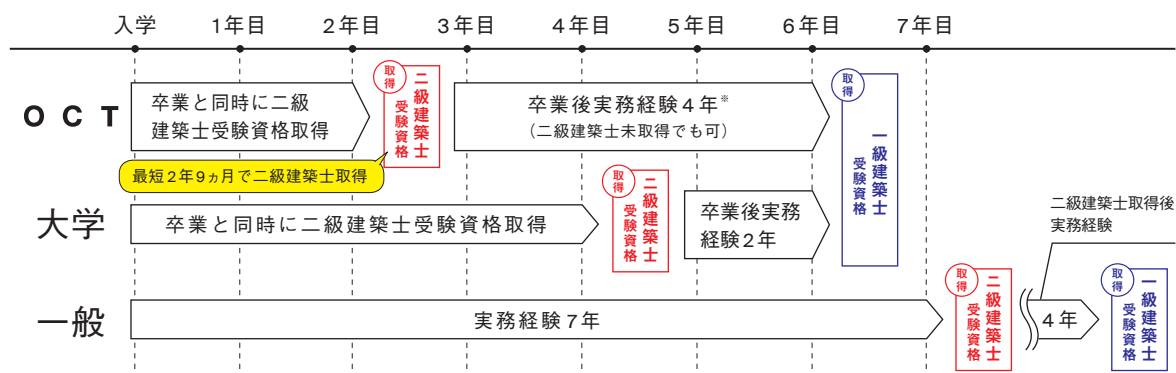
二級建築士学科試験合格率

84% (全国平均 28.3%)

二級建築士製図試験合格率

81% (全国平均 53%)

建築士資格取得までの流れ



Voice 資格取得者の声 / モデルケース

計画的に勉強し、地道に合格を目指す

建築学科卒業後、建築士専科に進学し、二級建築士を取得しました。試験対策に特化した学科なので、授業中はもちろん、通学時間や休日も時間をつくって復習し、日々試験勉強に励んでいました。1年生のときにも宅地建物取引主任者受験の経験があるのですが、やはり資格取得には、計画を立て地道に挑むことが一番だと思います。就職活動の際には、コツコツと資格取得を重ねていることが評価されることもありました。今後は、ここで培った力を、社会でも役立てていきたいと思っています。

二級建築士
宅地建物取引主任者
色彩検定1級
第二種電気工事士

に合格しました

岡崎大地

建築士専科
建築学科
伊川谷高等学校出身



----- 3月 ----- 7月 ----- 9月 ----- 12月 -----
前期開講 二級建築士学科試験 二級建築士製図試験 合格発表



7月の二級建築士学科試験に向けて日々勉強。覚えることは苦手でしたが、地道に勉強を進めました。毎週の模擬テストが勝負でした。



9月の二級建築士製図試験対策を行います。講義と演習を重ね、短期間で製図作成の技術をマスター。やればやるほど、しっかりと結果が出ました。

Voice 資格取得者の声

授業でしっかりと学び、 資格取得を確実にする

二級建築士
インテリアコーディネーター
2級施工管理技士
危険物取扱者

に合格しました

松本由衣

建築士専科
インテリアデザイン学科
大阪府立柴島高等学校出身



インテリアデザイナーを目指し、OCTに入学。卒業制作は自分の進路を見据えた課題を設定するため、インテリアコーディネーター取得も目標としました。合格後は建築士専科に進み、二級建築士を取得。ここで得た知識で、仕事の幅を広げていきたいです。

2年間の学びを、 資格取得で「武器」に

インテリアコーディネーター
宅地建物取引主任者

に合格しました

今井純希

インテリアデザイン学科
大阪府立長野高等学校出身



学科の必須科目、「インテリアデザイン概論」で、受験勉強に励みました。1日2時間ほど勉強し、疲れていても必ず教科書を開くことを自らに課し、2年間かけて勉強していたので、本当に嬉しかったです。仕事でも「武器」として生かしていきたいと思います。

合格への道のりが、 自信につながる

CAD利用技術者試験2級
第2種電気工事士
機械設計技術者3級

に合格しました

荒本雄哉

ロボット・機械学科
大阪大学出身
兵庫県立北摂三田高校出身



学校で配布された過去問題を解き、わからないところは先生に指導いただきながら、知識を習得。授業と自主勉強で、資格取得を目指しました。最近、受験対策を通して、知識と技術が身につけていることを実感。資格取得が自分の幅を広げるきっかけにもなりました。

資格を生かして、 将来の幅を広げる

第2種電気工事士
2級管工事施工管理技士

に合格しました

北畠良康

建築設備学科
(現 設備環境デザイン学科)
興國高等学校出身



建築設備の分野で働きたいと考えたとき、管工事施工管理技士の資格が必要になるだろうと思い、取得に臨みました。試験までは、過去問題を重点的に解き、受験勉強に励む毎日。合格が発表されたときは、地道な努力が実ったと思い、嬉しかったですね。

就職を視野に入れ、 専門資格を取得

CAD利用技術者試験2級
ITパスポート
危険物取扱者
第2種電気工事士
家電製品エンジニア(生活家電)

に合格しました

岩崎誠

ロボット・機械学科
大阪府立布施高等学校出身



就職先ではガソリンを扱うため、危険物取扱者資格は必要になるだろうと思い、休日を利用してコツコツ勉強に励みました。「働きはじめてからも、資格は役に立つよ」という先生のアドバイスもあって、多くの資格を取得。就職活動時にも、選択肢が増えました。

先生からの直接指導で、 資格取得を目指す

3級建築大工技能士
福祉住環境コーディネーター3級
色彩コーディネーター3級

に合格しました

日隈慶

大工技能学科
大阪府立牧野高等学校出身



授業の一環で3級建築大工技能士を取得。それをきっかけに、さまざまな資格にも興味をもちはじめました。過去問題をひたすら解き、わからないところは参考書を確認して、理解しながら知識を習得。受験勉強を通して、建築の分野についても幅広く学ぶことができました。

時間をつくり、 勉強に励む日々

小型車両建設機械
施工管理技術者検定

に合格しました

宝珠山郁也

建築学科
奈良県立奈良朱雀高等学校出身



放課後や休み時間を利用して、自主的に勉強をしました。今後を考えて、さまざまな資格を取得したのですが、その度に自分の知識も増えていき、資格取得が学ぶ機会に。これから本格的な就職活動がはじまるので、職業を考える参考のひとつとして役立てたいと思います。

二級建築士取得で、 スキルアップ

二級建築士
二級施工管理技士

に合格しました

角田健

建築士専科
建築学科
兵庫工業高校出身



わからないところがあれば、授業後、すぐに先生に聞きに行くように心がけ、その日のうちに理解を深めるようにしました。二級建築士を取得することが目的でしたが、施工関係など、自分の興味ある分野にもつながる勉強ができ、とても良い機会でした。

資格一覧

各学科に関連した資格・受験資格の一覧

※ 学科に印のない場合でも、受験可能な資格がありますが、
専門のカリキュラムを受けることをおすすめします

資格名	受験資格	内容	建築、 建築設計、 Ⅱ部	設備 環境 デザイン	大工 技能	建築士 専科	インテ リア デザイン	ロボット ・機械
一級建築士*国	卒業後4年の 実務経験が必要 ※指定科目の 単位取得が必要です	学校、病院、劇場などの大型建築物から一戸建て住宅 まであらゆる建築物のデザインや構造を考え、設計図 を作成し、企画から工事監理まで携わる。	▲	▲	▲	▲	▲	
二級建築士*国	卒業後すぐに 受験可能 ※建築士専科は 在学中に受験可能	建築物のデザインや構造を考え、設計図を作成し、 企画から工事監理まで携わる。ただし、延べ面積500㎡ を超える大型建築物には携わることができない。	◆	◆	◆	●	◆	
木造建築士*国	卒業後すぐに 受験可能 ※建築士専科は 在学中に受験可能	木造2階建て以下、延べ面積が300㎡以下の木造建築 物の設計・工事監理を行う。	◆	◆	◆	●	◆	
1級建築施工管理技士*国	卒業後5年の 実務経験が必要	建築工事の施工計画作成、現場における品質、工程、 安全管理などを行う。建築一式・大工や鉄筋などの16 種類の建築工事での管理技術者になることが可能。	▲	▲	▲	▲	▲	
2級建築施工管理技士(実地)*国	卒業後2年の 実務経験が必要	建築工事の施工計画作成、現場における品質、工程、 安全管理などを行う。建築・躯体・仕上げの3分野で 主任技術者になることが可能。	▲	▲	▲	▲	▲	
2級建築施工管理技士(学科)*国	在学中に受験可能		●	●	●	●	●	
1級管工事施工管理技士*国	卒業後5年の 実務経験が必要	管工事に関し高度の応用能力を有する技術者として、 指導監督的立場で現場の施工管理にあたる。配管設備 工事の施工計画作成、現場における品質、工程、安全 管理などを行う。	▲	▲	▲	▲	▲	
2級管工事施工管理技士(実地)*国	卒業後2年の 実務経験が必要	建設業者の営業所の専任技術者および工事現場の主任 技術者になることが可能。配管設備工事の施工計画作 成、現場における品質、工程、安全管理などを行う。	▲	▲	▲	▲	▲	
2級管工事施工管理技士(学科)*国	在学中に受験可能		●	●	●	●	●	
1級電気工事施工管理技士*国	卒業後5年の 実務経験が必要	建築時の電気設備に関する工事の管理監督を行う。 一般建設業と特定建設業に従事できる。	▲	▲	▲	▲	▲	
2級電気工事施工管理技士(実地)*国	卒業後2年の 実務経験が必要	建築時の電気設備に関する工事の管理監督を行う。 一般建設業のみに従事できる。	▲	▲	▲	▲	▲	
2級電気工事施工管理技士(学科)*国	在学中に受験可能		●	●	●	●	●	
1級土木施工管理技士*国	卒業後5年の 実務経験が必要	トンネル、ダム、橋梁などの土木工事のうち、大規模 な工事の施工計画作成、現場における品質、工程、 安全管理を行う。	▲	▲	▲	▲	▲	
2級土木施工管理技士(実地)*国	卒業後2年の 実務経験が必要	トンネル、ダム、橋梁などの土木工事のうち、中・小 規模の施工計画作成、現場における品質、工程、安全 管理などを行う。	▲	▲	▲	▲	▲	
2級土木施工管理技士(学科)*国	在学中に受験可能		●	●	●	●	●	
1級造園施工管理技士*国	卒業後5年の 実務経験が必要	造園工事現場ごとに置かなければならない主任技術者、 監理技術者として従事する。	▲	▲	▲	▲	▲	
2級造園施工管理技士(実地)*国	卒業後2年の 実務経験が必要	公園や緑地、遊園地などの造園工事の施工計画を作成 し、工程、品質、安全管理を行う。	▲	▲	▲	▲	▲	
2級造園施工管理技士(学科)*国	在学中に受験可能		●	●	●	●	●	
測量士・測量士補*国	在学中に受験可能	測量実施計画を立て、地図の作成や土木・建設工事を する前に必要な敷地などの測量を行う。	●	●	●	●	●	
技術士補*国	在学中に受験可能	科学技術に関する高等な専門的応用能力を生かし、 計画・研究・設計・分析などの業務において技術士を 補助する。	●	●	●	●	●	●
2級・3級建築大工技能士*国	在学中に受験可能	木造建築を中心に軸組みや造作、加工などの作業を 行う。建築、大工にはなくてはならない技術者。			●			
建築設備士*国	卒業後4年の 実務経験が必要	機能・操作が高度化している建築設備(空調、換気 設備、給排水衛生設備、電気設備など)について、建築 士に対し設計および工事監理に関する適切なアドバイ スを行う。		▲				

記号の詳細

◆…卒業後すぐに受験可能

●…在学中に受験可能

▲…実務経験が必要

* 国…国家資格

* 民…民間資格

資格名	受験資格	内容	建築、 建築設計、 Ⅱ部	設備 環境 デザイン	大工 技能	建築士 専科	インテ リア デザイン	ロボット ・機械
空気調和衛生設備士* ^民	卒業後4年の 実務経験が必要	暖房、換気、空気調和、給水、排水その他の衛生に関わ る設備の設計、工事管理を行う。		▲				
甲種消防設備士* ^国	在学中に 受験可能	消防用設備などの設置工事や整備作業に従事する者の 指導監督を行う。	●	●	●	●	●	●
危険物取扱者* ^国	在学中に受験可能	発火性・引火性の高い物質および燃焼を促進する性 質のある物質の製造所や貯蔵所などにおいて、危険物の 貯蔵取扱いを行う。	●	●	●	●	●	●
福祉住環境コーディネーター* ^民	在学中に受験可能	高齢者や障がい者に対して住環境(住まい)から福祉 (生活)を支援し、住みやすい住環境を提案する。	●	●	●	●	●	●
2級インテリア設計士* ^民	在学中に受験可能	インテリア空間に関して高い知識と技術をもち、インテ リア空間ならびに室内装飾の計画、設計、施工を行う。	●	●	●	●	●	
インテリアコーディネーター* ^民	在学中に受験可能	インテリアのプランニング、アドバイスを具体的な商 品の選択を行い、快適な住空間を提供する。	●	●	●	●	●	
インテリアプランナー* ^民	満20才以上で あること	インテリアの総合的な企画・設計を行い、設計・施工 の監理までを業務とする。	●	●	●	●	●	
色彩コーディネーター* ^民	在学中に受験可能	色彩能力を駆使してインテリア、プロダクト、グラ フィックなどのスペシャリストとして活躍。	●	●	●	●	●	
照明コンサルタント* ^民	在学中に受験可能	住宅、店舗、事務所などの照明計画をトータルに行う。	●	●	●	●	●	
キッチンスペシャリスト* ^民	在学中に受験可能	キッチン設備機器の機能や仕様、設計上の知識・経験 をもとにキッチン空間を提案する。	●	●	●	●	●	

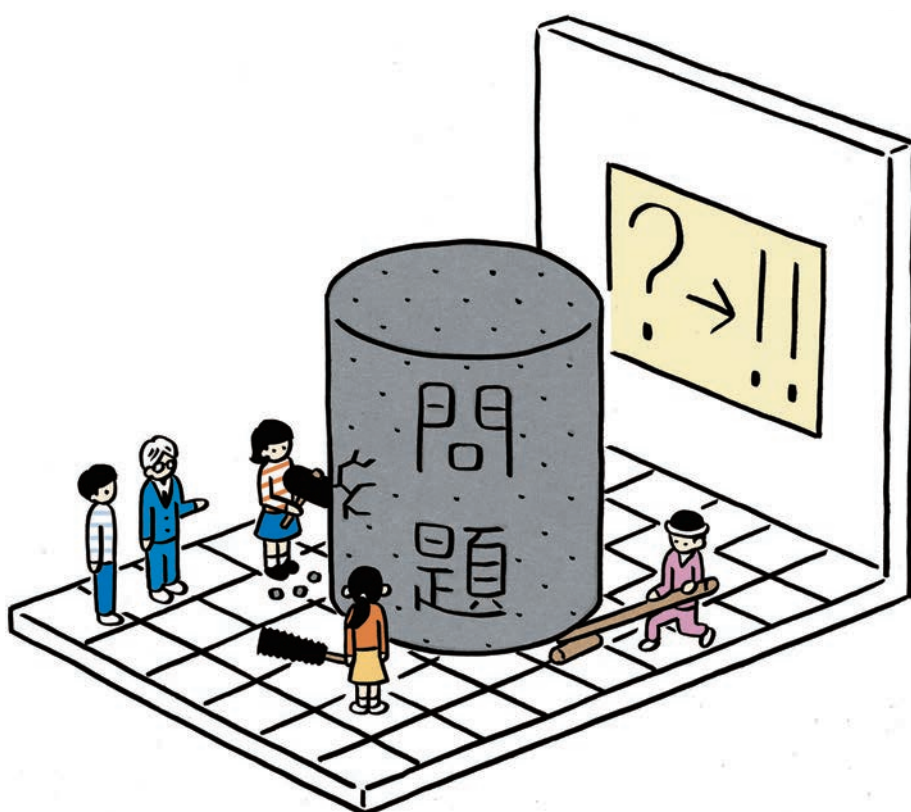
ロボット・機械・電気・CAD系の資格

資格名	受験資格	内容	建築 設計・Ⅱ 部	設備 環境 デザイン	大工 技能	建築士 専科	インテ リア デザイン	ロボット ・機械
2級機械設計技術者* ^民	卒業後5年の 実務経験が必要	基本設計に基づき、機械および装置の機能、構造、 機構などの具体化を図る計画設計業務に携わる。						▲
3級機械設計技術者* ^民	在学中に受験可能	主に新人技術者、学生の技術水準を適正に評価する ことを目的とする。						●
組込みソフトウェア技術者 (クラス2)* ^民	在学中に受験可能	人工衛星などの大きな機器から、携帯電話などのコン シューマ機器に至るまで、さまざまな装置の組み込み システムに搭載されるプログラムの開発を判定する。						●
2D、3D CAD 利用技術者* ^民	在学中に受験可能	コンピュータを利用して建築物、機械、工業製品など の設計を行う。OCTは試験会場指定校。	●	●	●		●	●
電気主任技術者* ^国	在学中に受験可能	配線の完成予定を立て電気工事士を指揮し、電気系統 の工事を統括的に監督する。		●				●
電気工事士* ^国	在学中に受験可能	電気系統の仕組みを把握し、あらゆる配線や設定を 現場担当者として行う。		●				●
家電製品エンジニア* ^民	在学中に受験可能	家電製品の設置・接続・セットアップや故障の修理、 不具合症状の解消などを行う。						●
家電製品アドバイザー* ^民	在学中に受験可能	消費者の商品選択、使用方法、不具合発生、廃棄など へのアドバイスを行う。						●
ITパスポート* ^国	在学中に受験可能	現在の情報社会で企業などから求められる能力いわゆる IT能力を身につける。						●

4

教えること

知識を詰め込むのではなく、
自分の頭で考えることを大切にしています。



宗林功先生

第一線で活躍する教員が、
自ら考え、創造できる人材を育成します。

社会に出て、たくさんの課題や問題にぶつかったとき、その課題を突破する問題解決力が必要になります。専門性の高い技術や知識もちろん大事ですが、最も大切なことは、自ら問題を発見し、解決する力です。だから、OCTの教員はあえて正解を教えません。いろいろな方向から考え、思考錯誤をしながら自ら答えを導きだし、解決する。これが、長年、OCTが大切にしていることです。

教員の声

第一線で活躍する教員が、現場の「今」を伝えます。

コミュニケーションから はじまる建築の仕事



SPACESPACE

岸上純子 先生

担当学科 / 建築設計学科
専門分野 / 建築設計

仕事をしていて、一番おもしろいのは、設計した家が、自分たちの意図とまったく違う使われ方をしているとき。楽しんで使ってくれていると思うと嬉しいです。私たちはお施主さまにプレゼンテーションをするとき、ひとつの案だけではなくて、なるべく多くの案を準備していきます。人それぞれ、暮らし方も違う。たくさんのパターンをつくることで、お互いのイメージをさらに共有します。少し違うという意見でも、設計する上では、十分な情報になるんです。だから、プランは、コミュニケーションのツール。話が膨らむほど、視野も広がり、一緒につく

り上げることができる。ですから、条件をどう整理、編集し、形にしていくのが大切だと考えています。学生にも実習の授業では、つくる過程を大事にしてほしいですね。



『Dアパートメント』2011年

受け継がれる技術を大事にし、 社会に適応する人材を育てる

私もOCTの卒業生で、設備設計の仕事をしています。恩師からOCTで講師をしてくれないかとお話をいただき、設備についての講義を担当しています。今でもOCTで出会った人たちは、つながりがあり、学生たちには、授業を通じて「受け継ぐ」ことの大切さに気づいてもらえたらと考えています。自分が教えてもらったことを次の世代へ伝え、その伝えたことが社会の一部になっていく。ですから、図面やCADといった実務的な勉強だけでなく、世の中に出ても重要であり続けることを伝えていきたい。学生に求めるものがあ

るとすれば、次世代に「正しく」伝えることと「素直」であること。いろんなものを吸収できる人は、受け入れる準備が整っているもの。そういう心構えを大切にしてほしいです。



『陽溜カフェ』2011年



株式会社イワギシ

岩岸克浩 先生

担当学科 / 設備環境デザイン学科
専門分野 / 設備設計

イメージを具体化させ、 形にしていく

インテリアデザイン学科を担当しています。普段は一般の住宅から商業施設のリノベーション、新しい業種形態のプランニングなど、企画段階から関わる仕事も行っています。建築・インテリアの現場は、多くの方と長期間プロジェクトに取り組むため、トラブルはつきもの。でも、完成を分かち合う瞬間は、いつも嬉しいですね。だから、信頼関係を築き、良いチームをつくることを考えています。みなさんが建築家やインテリアデザイナーに対してどのようなイメージを抱いているかわかりませんが、私は、お客さまが思い浮かべるもやもやとしたイ

メージをわかりやすく形にして提案するお手伝いだと思っています。現場が重要な職業なので、授業でも、机上でものを考えるのではなく、身体を使い、五感に響く授業を心がけています。



『LIFE DESIGN CENTER』2006年



ナード, オーバークラウドッド

川北賀代子 先生

担当学科 / インテリアデザイン学科
専門分野 / 建築設計、インテリアデザイン

プロフェッショナルを極め、 自分にしかできない仕事をする



坂元工務店

坂元宣明 親方

担当学科 / 大工技能学科
専門分野 / 大工

大工技能を教えています。普段は工務店の代表を務め、高いプロ意識をもって取り組んでいます。お客さまからお金をいただいて建物をつくっているのだから、気を抜かずの一つひとつ真剣につくっていくようにと、弟子や取引先にも伝えていますね。そして、自分にしかできないことを常に追求すること。私の場合は床の間の造作で、自分にしかできない仕事だと自信をもっています。しかし、42年間続けてきた今でさえ、100%の満足感はありません。納め方や仕上げ方がこれで良いのか、何が正しいのかは、現場に出向き、自分の目で判断していか

ないとけない。毎日が勉強なんです。大工は、奥が深いんですよ。ですから、精魂込めてつくった家に、喜んでもらえたときは最高ですね。



『純和風の家』2010年

仲間と取り組み、 社会で働くことを学ぶ

私は20年近くロボット・機械学科で教えています。物心ついた頃には、竹とんぼやおもちゃなどをつくり、今でも自分の車の整備はよくしますね。そうして自分の手を動かし、いろいろなことに気づくことが大切。授業でも、あえて答えを言わずに、一緒になって考えるようにしています。少しずつ、わかっていくという過程が大事なんですね。また、顧問を務める部活では、毎年いくつかの大会に参加しています。職人並に技術を高めることは難しいですが、仲間と何かをつくるという体験は、どんな会社に入ってもきっと役立ちます。どのように決めるの

か、誰が話し合いを仕切るかなどの確かな判断が求められますし、ひとりでは味わえない喜びがあります。それは、ものづくりとは離れているように見えて、一番大事な部分かもしれません。



「Honda エコマイレージチャレンジ鈴鹿大会」2011年



堀部達夫先生

担当学科 / ロボット・機械学科
専門分野 / ロボット製作、加工技術、
機械技能

自分の目で確かめ、 構造の仕組みを知る



片岡構造

片岡慎策先生

担当学科 / 建築設計学科
専門分野 / 建築構造

片岡構造の代表を務め、OCTでは構造設計を担当しています。大学卒業後も学んでいた意匠設計の分野で働いていましたが、構造設計が「建てる」という根本の力をもつことに興味を抱くように。どのように建物が建っているかは、外からは見えにくいですが、そこを支えているのは構造です。私たちの仕事は、設計士が設計した建物のコンセプトをいかに理解し、同じ方向を向いていけるかが重要です。そうして、実際に建築の要素の一つひとつ組み合わせ、建てていく様子は、とてもリアルな実感があります。だから、私は授業で、担当物件の現場に学生を連れて

行き、構造の役割を自分の目で見てもらうんです。すると、図面の線の引き方1本においても変わってくる。これからもプロとして、当事者と同じ気持ちで仕事のできるつくり手になってほしいですね。



「和歌山の住宅」2011年

教員紹介〈専任教員〉

専任教員 18 名を紹介します。

飛行機は鳥、船は魚、
建築は木から学ぼう！



左海晃志 / Koji SAKAI

担当学科：大工技能学科、建築学科
担当科目：建築製図、建築法規、建築技能実習

飛び出す絵本のように、
平面が立体になる建築の世界。



岸上純子 / Junko KISHIGAMI

担当学科：建築設計学科、インテリアデザイン学科
担当科目：設計製図、設計演習、計画演習

現場こそすべて！



竹中智司 / Satoshi TAKENAKA

担当学科：建築学科、建築士専科
担当科目：建築積算、建築法規、建築施工法

風の流れて室温、
気温は変わります。



土屋稔 / Minoru TSUCHIYA

担当学科：建築学科、建築士専科
担当科目：建築一般構造、建築設備

配線をつなぎ、目に見えない
電気を運ぶハンダゴテ。



宮川八州美 / Yasumi MIYAKAWA

担当学科：ロボット・機械学科
担当科目：電気工学概論、ロボット製作実習

学校中の電気を
チェックしています！



原田総一郎 / Souichiro HARADA

担当学科：設備環境デザイン学科、建築学科
担当科目：空気調和設備、建築設備製図

水とポンプで水平をとる、
昔の人の知恵！



荒井圭一郎 / Keiichiro ARAI

担当学科：大工技能学科
担当科目：建築技能実習、設計製図

趣味はたくさんの出会いと
建築を教えてくれる。



重山徳浩 / Tokuhiro SHIGEYAMA

担当学科：建築学科
担当科目：設計製図、建築材料学

環境を知り、大事にすること
からはじめよう。



谷川康信 / Yasunobu TANIGAWA

担当学科：建築学科、建築設計学科
担当科目：建築史

講師 (50音順)

家倉泉／家成俊勝／池内隆人／池部千鶴／石川貴子／市川正幸／岩岸克浩／魚谷剛紀／大田清人／大塚悦子
大西敏晴／緒方幸樹／梶純子／片岡慎策／川北佳代子／岸本憲一／北山雄士／木下太／木下芳博／木村貞基／木村吉成
倉島義貴／桑田紹子／桑田浩光／近藤秀樹／齊木勝代／酒井勲／坂元宣明／坂本行啓／笹田優／座古亜紀／志水久雄
進藤勝之／赤代武志／杉元孝治／鈴木健史／田淵正樹／大東弘幸／辻元寿／鳥居久晃／永井哲哉／中平勝／西尾孝
林高行／本位田有恒／本田悦子／松本司／室賀泰二／室谷孝太郎／吉井歳晴／吉田訓子／横谷明憲

自分の描く
空間をつくらう。



細田喜則 / Yoshinori HOSODA

担当学科：建築学科、建築学科Ⅱ部
担当科目：建築製図、建築計画

水平、垂直をおさえることは、
写真も建築も同じ。



吉田裕彦 / Yasuhiko YOSHIDA

担当学科：建築設計学科
担当科目：意匠設計特論、設計製図

3万種類もの技がある剣玉！
シンプルなかにある多様なものづくり。



大西崇之 / Takayuki ONISHI

担当学科：インテリアデザイン学科、建築学科
担当科目：意匠設計特論、設計製図

奥深い日本建築にふれよう！



月形秀和 / Hidekazu TSUKIGATA

担当学科：建築学科
担当科目：建築計画、建築製図

アイデアは至るところに！
気付いたらスケッチを。



八木千恵 / Chie YAGI

担当学科：建築設計学科
担当科目：建築史、設計製図

車の構造は、機械を教えてくれる！



堀部達夫 / Tatsuo HORIBE

担当学科：ロボット・機械学科
担当科目：ロボット製作実習、加工技術、機械技能

夏前が一番熱い就職活動！



善才雅夫 / Masao ZENSAI

担当：進路支援室
担当科目：キャリアデザイン

大工職人の技がつくられた木のバズル。
なかなかもとは戻せません。



金子和宏 / Kazuhiro KANEKO

担当学科：大工技能学科
担当科目：建築技能実習、建築材料科学

サグラダ・ファミリアの構造も
これで説明できる。



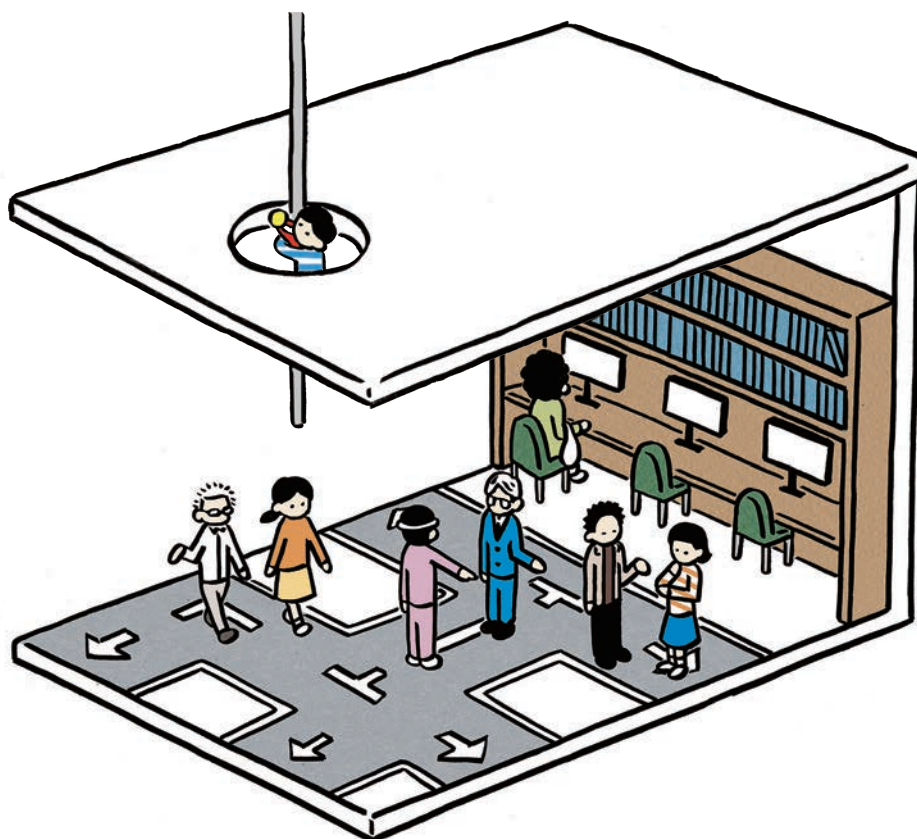
宗林功 / Isao MUNEBAYASHI

担当学科：建築学科Ⅱ部、建築設計学科
担当科目：建築製図、構造設計特論、構造力学

5

働くこと

学生一人ひとりの人生設計を視野に入れ、
さまざまな視点から「働くこと」を考えます。



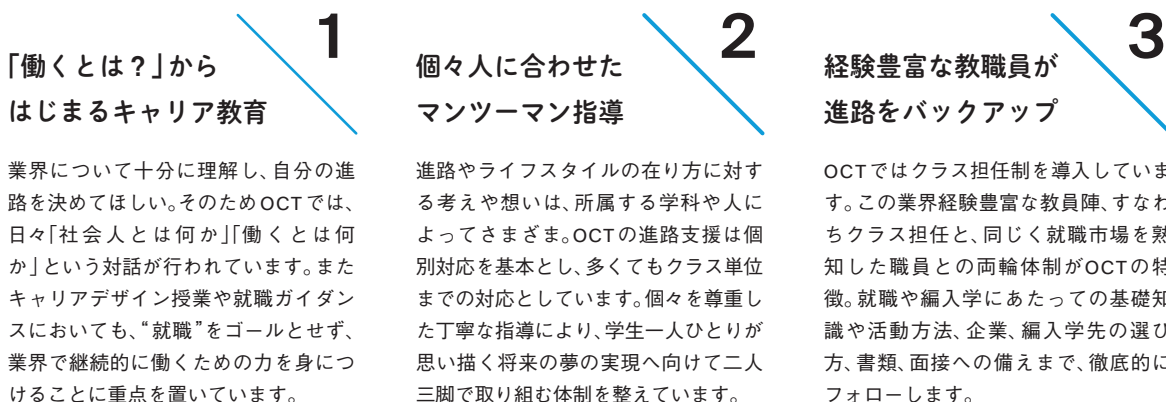
善才雅夫先生

内定をとることが最終目標ではなく、
業界で働きつづけることを大切にしています。

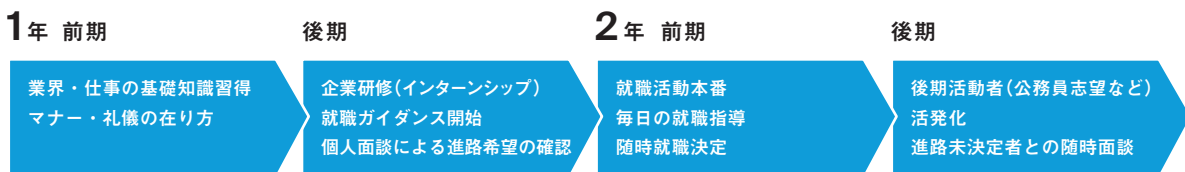
「どんな働き方をしたいか」「どんな生き方がしたいか」。OCTでの就職支援は、そんな将来の夢について語り合うことから始まります。卒業して働きはじめれば、悩みを抱えるのは当然のこと。目の前の小さな業務に打ち込むことで、いつか「これが自分の職業」と思える日がやってくるはずです。OCTでは、それぞれの生き方を見つめ、さまざまな視点から「働くこと」を考えていきます。

進路サポート

進路支援室ではキャリア教育(サポート)を実践しています。



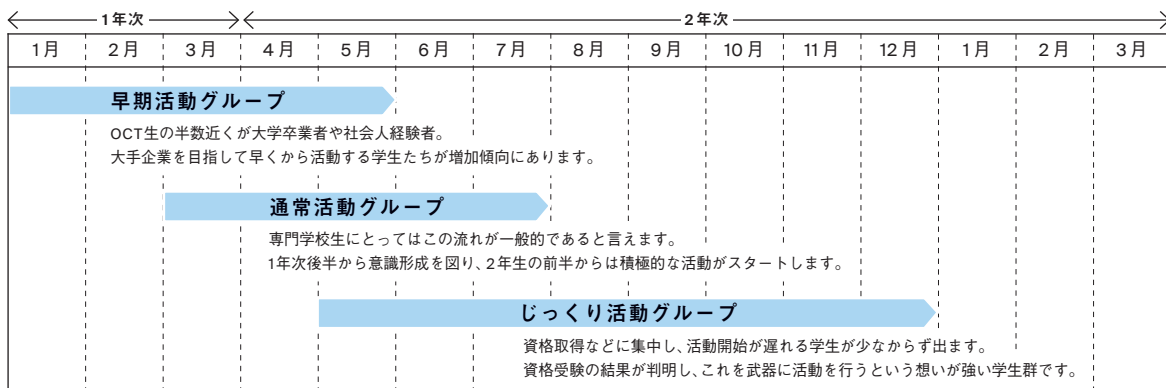
進路支援スケジュール



※建築士専科 個々の希望進路に合わせ随時活動。大ききは4～5月の二級建築士学科試験前、9～10月の製図試験後に活動を行います。

希望属性別活動の流れ

目指す業界や職種、また公務員志望や編入学など、それぞれの希望進路によって、活動時期は異なります。OCTでは、1年次の進路面談にて一人ひとりの希望進路を確認。この内容により活動時期を大きく3つにわけ、個々の夢に合わせたスケジュールで個別の進路指導を行っています。



支援プログラム

- | | | |
|---|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・就職ガイダンス開催 ・キャリアデザイン授業 ・春休み、夏休み期間中の企業研修 ・担任、進路支援職員による個人面談 ・進路希望調査 | <ul style="list-style-type: none"> ・OCT単独会社説明会 ・会社見学 ・応募書類指導 ・模擬面接指導 ・ビジネス能力検定対策講座 | <ul style="list-style-type: none"> ・建築士専科入試説明会 ・大学編入希望者個別面談 ・未内定者向け就職ガイダンス ・内定者への社会人マナー研修ほか、学校稼働日における個別指導 |
|---|---|---|

求人情報の閲覧

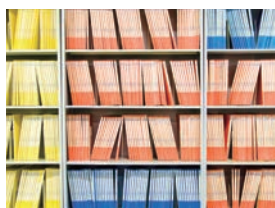
各企業からの求人票は業界別にファイリングされているほか、データベース化され、パソコンでも検索できます。また、企業1社ごとのファイリングにより、会社案内など企業のオリジナルツールも合わせて閲覧が可能で、より詳しい会社情報を知ることができます。



求人票



学生専用データベース



資料コーナー



会社説明会案内など展示スペース

求人企業一覧(一部抜粋) * 2014年3月卒業生対象

紀の国住宅(株)、(株)三晃空調、大鉄工業(株)、カワサキロボットサービス(株)、住友林業ホームエンジニアリング(株)、奥村組土木興業(株)、日立建機日本(株)、(株)カンセツ、(株)長谷エスマイルコミュニティ、(株)ユアサデザインルーム、モリマシナリー(株)、関西不動産販売(株)、COMODO CASA、(株)センチュリーホーム、(株)織本構造設計、富士重工業(株)(SUBARU)、セコム(株)、関西美術印刷(株)、トヨタテクニカル(株)、キャノン電子テクノロジー(株)、エア・ウォーター防災(株)、(株)ユウブラン設計、コンストラクションインベストメント マネジャーズ(株)、西日本高速道路ファシリティーズ(株)、(株)プログレスデザイン、(株)藤井組、(株)三菱地所住宅加工センター、(株)ダイワサービス、(株)オカムラサポートアンドサービス、(株)町田工務店、(株)イーデザイン、日本メックス(株)、東西建築サービス(株)、(株)山本安工務店、有限会社アーキ・クラフト、村岡建築設計事務所、岩田地崎建設(株)、東日本ハウス(株)、一般財団法人 日本建築総合試験所、住友精密工業(株)、(株)かねわ工務店、(株)樹谷設計、旭化成住宅建設(株)、大和設備(株)、(株)IHIインフラシステム、日本ビルコン(株)関西支社、(株)TAKイーヴァック、(株)長谷エリフォーム、クボタ機械設計(株)、パナソニックホームエンジニアリング(株)、関西ハウス工業(株)、タカラスタンダード(株)、久保家具装飾(株)、大阪営業所、(株)LIV建築計画研究所、(株)D&D建築設計事務所、(株)オカモト・コンストラクション・システム、(株)船場、甲南電機(株)、大和リポート(株)、(株)大阪木材相互市場、(株)K.S 構造設計事務所、(株)スペースビルド、(株)大阪ガスファシリティーズ、(株)高島屋サービス、(株)創造工舎、(株)ルーム建築設計、パナソニックホームエンジニアリング(株)、(株)TAK-QS、攝津製油(株)、(株)コラボハウス一級建築士事務所、(株)オフィスインテリア、(株)匠設計コンサルタント、工藤住環境設計室、(株)コンパス、コクヨエンジニアリング&テクノロジー(株)、(株)坂田基禎建築研究所、IIMヒューマン・ソリューション(株)、スキューズ(株)、(株)松本空間工房、(株)ジェイアール西日本ビルト、(株)ミルックス、(株)西原衛生工業所、(株)アイダ設計、(株)IHIロジテック、互光建物管理(株)、(株)総合積算、(株)城口研究所、(株)スペースアクト、ジーク(株)京都店、(株)都市環境設計、オリックス・ファシリティーズ(株)、(株)緑、パナソニック ES集合住宅エンジニアリング(株)、(株)森永建築設計事務所、(株)関西補償問題研究所 他多数(順不同)

編入実績(一部抜粋)

OCTを卒業後、さらなる学びの場を求めて、大学などへ編入学を希望する学生も少なくありません。編入学も進路のひとつです。複数の大学から指定校推薦もいただいていますので、継続した学びを希望する方にすすめています。

神戸大学、京都工芸繊維大学、奈良女子大学、信州大学、福井大学、熊本大学、関西大学、近畿大学、大阪芸術大学、大阪工業大学、大阪産業大学、大阪人間科学大学、摂南大学、京都精華大学、龍谷大学、神戸芸術工科大学、土塚大学、岡山理科大学、東海大学、関東学院大学、工学院大学、愛知産業大学、九州東海大学、福井工業大学、徳島文理大学、宇都宮大学 他多数(順不同)

目標に向かって、ぶれない心をもちつづける

OCTで開催された会社説明会で、新しいことにチャレンジしていく社風に共感。この会社の設計技術者としてレベルアップしていきたいと思い志望しました。先生方に何度も面接の練習をしていただいた成果もあり、最終面接では自分の考えをしっかりと伝えることができました。また、在学中に二級建築士やインテリアコーディネーターといった資格を取得していたことも後押ししてくれたと思います。これからもOCTで培った情熱を忘れずに、仕事に打ち込んでいきたいです。

就職活動時のポイント

1 仕事につながる資格取得



インテリアデザイン学科で学び、インテリアコーディネーターを取得。その後も建築士専科に進学し、仕事で生かせる二級建築士を取得しました。

大和ハウス工業株式会社

に就職します

松本由衣

インテリアデザイン学科
建築士専科
大阪府立柴島高等学校出身



2 面接の練習



自分のやりたいことや目指す職業は決まっていたので、その想いがぶれないように心がけながら積極的に面接の練習を重ね、指導してもらいました。

企業への熱い想いが、内定につながる

スバルの車づくりに携わりたく、富士重工業株式会社を志望。入学当初は興味はなかった車の世界ですが、先輩の話やエコラン部に所属してから車に夢中になるようになりました。学科内の誰よりも早く就職活動に取りかかり、企業研修にも積極的に参加。面接は、集団面接でしたが、みんなの前で車への熱い想いを語ることができました。あまり自信はなかったのですが、結果的に内定をいただき、本当に嬉しかったです。地道な企業研究が実った結果だと感じています。

就職活動時のポイント

1 徹底した企業研究



自動車のディーラーに直接足を運び、試乗。特徴だった、エンジンの形についてなど、試乗して気づいたことは、面接で積極的に話しました。

富士重工業株式会社

に就職します

伊藤陸也

ロボット・機械学科
大阪府立登美丘高等学校出身



2 面接の練習



就職担当の先生、担任の先生にも面接の指導をしていただきました。練習を重ねていくうちに、どんな質問に対しても、きちんと答えられるようになりました。

進路や面接の指導、 先生に支えられて内定獲得

内定先：

住友精密工業株式会社

に就職します

金子優

ロボット・機械学科
大阪府立河内高等学校出身



ものづくりが好きで、ロボット・機械学科に入学。就職先は先生方に相談して製造業を志望しました。内定をいただいた住友精密工業株式会社では、アジアシェアNo.1を占めるQTポンプの事業があります。いつかこの分野に携わり、会社の発展にも貢献したいと考えています。

生まれ育ったまちに 貢献するために

内定先：

豊中市役所

に就職します

橋本里菜

建築士専科
建築学科
大阪府立柴島高等学校出身



市民の暮らしの安全、安心を考える公務員という職業。自分の生まれ育ったまちであるからこそ、その暮らしを実現するために計画し、実行していくこの仕事に魅力を感じて志望しました。学んできた建築の分野を生かし、愛着あるこの地に貢献したいと思っています。

幼少期からの夢を、 叶えるためにつづけた努力

内定先：

旭化成住宅建設株式会社

に就職します

田中悠斗

大工技能学科
大阪府立大冠高等学校出身



多くの家づくりに関わりたいと思い、大手企業である建設会社を志望。就職活動中は積極的に企業説明会に参加し、先生方には履歴書の書き方と面接の対策をしていただきました。これから立派な大工を目指して、ひとつでも多くの家づくりに関わっていきたいです。

授業での取り組みから、 将来を見いだす

内定先：

西日本高速道路
ファシリティーズ株式会社

に就職します

永吉宅宜

建築設備学科
(現 設備環境デザイン学科)
大阪府立西野田工科高等学校出身



学校の電気工事の実習授業に取り組むなかで、電気をメインとした配線などの細かな作業に興味をもちました。卒業後も必ず設備系の職種に就きたいと思い、学校で求人を見つけ、推薦で内定を獲得。熱心に授業に取り組んできた成果を評価していただき、嬉しかったです。

授業の課題を通して、 自分の考えを伝える

内定先：

株式会社オカムラサポート
アンドサービス

に就職します

石橋遼

建築学科
大阪府立淀川工科高等学校出身



OCTでの単独説明会を活用し、企業見学に行きました。「人」を大事にしている社風に惹かれて志望。面接では、授業の課題である図書館の設計について、提案したプランの内容と、またそこからの発見などを伝え、アピールしました。努力を評価いただき嬉しかったですね。

将来につながる、 人や場所と積極的に関わる

内定先：

トーヨーキッチン
& リビング株式会社

に就職します

瀧本佳奈

インテリアデザイン学科
神戸学院大学出身
愛媛県立新居浜東高等学校出身



お客さまとの距離が近いショールームで働きたいと思い、この会社を志望。在学中はさまざまな人と会い、話を聞き、学外のコミュニティにも参加することを大事にしていました。将来、進みたい道を明確にしていたことが、内定につながったのだと思います。

授業や企業研修から、 志望先を見つける

内定先：

大和ハウス工業株式会社

に就職します

山本英貴

建築設計学科
龍谷大学出身
大阪府立花園高等学校出身



設計の仕事に就きたいと思い就職活動を開始。企業説明会への参加やインターン、授業での制作を積み重ねるうちに、「人に親しまれる建物をつくりたい」と思うように。それから、自然に志望する会社が決まり、面接でも想いをしっかりと伝えることができました。

企業研修を通して、 自らの興味を探る

内定先：

一般財団法人日本建築総合研究所

に就職します

俵あかり

建築士専科
建築学科
大阪府立吹田東高等学校出身

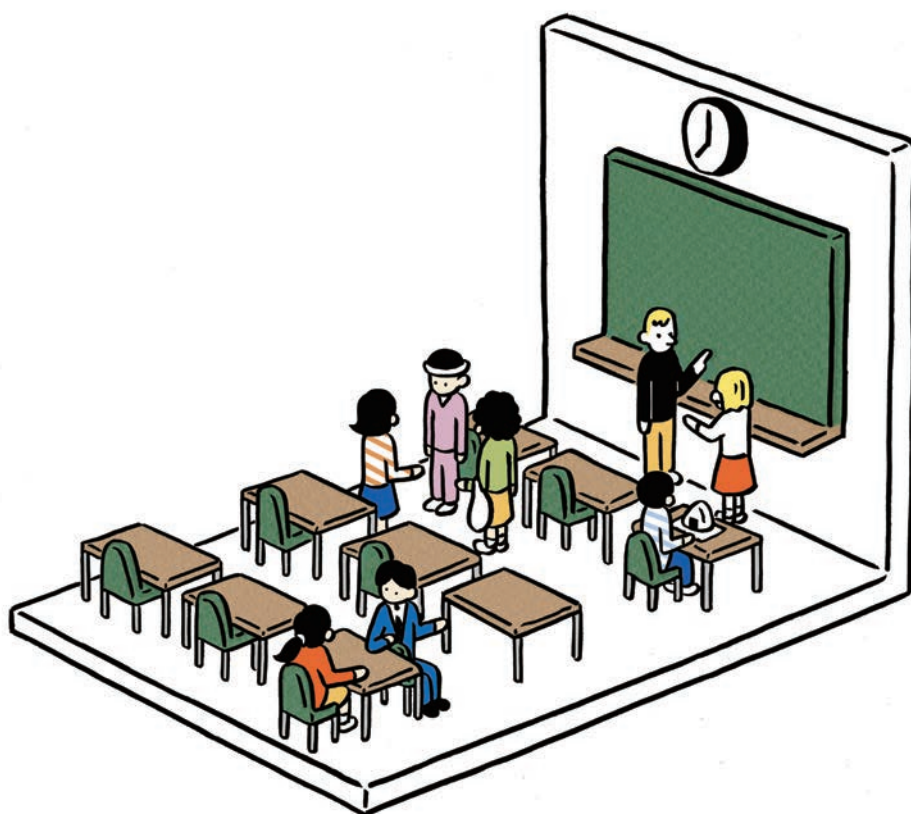


「自分がやりたい仕事は何なのか」を探るため、在学中はオープンデスクや企業研修などに積極的に参加しました。その結果、構造の分野に興味をもち、希望の会社に就職が決定。進路支援室では、履歴書の作成や論文対策などのサポートも受け、とても助かりました。

6

キャンパスライフ

さまざまな経歴や意志をもった学生が集まり、
ともに学ぶ環境がOCTにはあります。



岸上純子先生

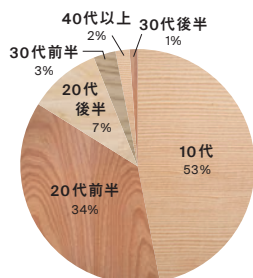
それぞれのバックグラウンドをもつ学生、
一人ひとりの学ぶ姿勢を大切にしています。

OCTには、既卒者、社会人、フリーターなど、さまざまな経歴をもった人が集まっています。憧れの職に就きたい、一から学んでみたい、働きながら学びたいという学生など、想いも違うため、それぞれの学びたいという気持ちをバックアップする体制を整えています。意志をもった学生が集まり、ともに学ぶ環境は、自分自身の成長につながるはずです。OCTは、一人ひとりの道を応援します。

在校生アンケート

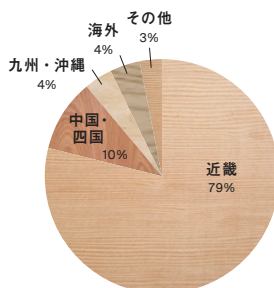
OCTに通うさまざまな学生に聞きました。

年齢を教えてください



幅広い年代の仲間と共に学べる！

出身地はどこですか？



その他…東北、関東、中部

世界からも学生が集まる OCT！

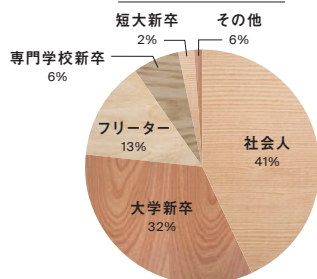
高校新卒生、リカレント生*

どちらですか？



リカレント生と高校新卒生はほぼ半数！

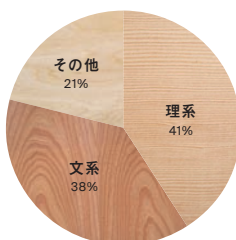
入学前は何をしていましたか？
(リカレント生*の方)



その他…ダブルスクールなど

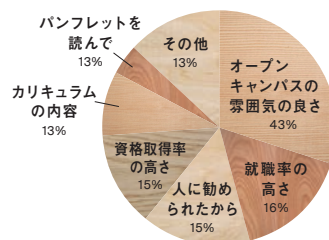
さまざまな経歴をもつ学生が集う！

高校は理系、文系どちらですか？



建築初心者も安心して学べる！

なぜこの学校を選びましたか？



その他…設備・環境の良さ
立地条件が良かったから
自分の目標に通っていた
Web サイトの印象からなど

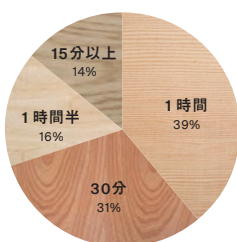
先生と先輩との出会いが入学のきっかけ！

奨学金制度を利用していますか？
(リカレント生*の方)



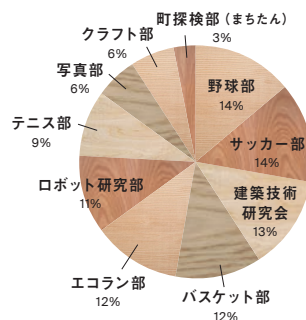
学びの支援を活用！

通学にどれくらい時間がかかりますか？



電車で通う学生が大半！

サークル活動には参加していますか？



サークルでも建築・機械分野を深める！

※リカレント生とは社会人や大学・短期大学・専門学校卒業生・ダブルスクーラー・フリーター経験者などを意味します

Question

- 1 今、夢中になっていること
- 2 志望した理由
- 3 OCTの好きなところ
- 4 居住形態
- 5 アルバイト/職業
- 6 学校生活で楽しいと感じるとき
- 7 学校生活で大変だと感じる時
- 8 平均睡眠時間
- 9 おすすめの学食メニュー
- 10 5年後のあなた



白石尚之 | 25歳 | 建築設計学科2年

大阪府出身 | 大阪学院大学高校、京都造形芸術大学出身

1 読書 2 リカレント生対象の学科があったので 6 模型づくり、設計課題がうまくいったとき 7 課題に追われているとき 9 カツ丼 10 一級建築士資格取得へ向け勉強中



竹添佑紀 | 19歳 | インテリアデザイン学科2年

大阪府出身 | 大阪府立東淀川高等学校出身

1 散歩 2 インテリアコーディネーターになるため 3 人! 自分を成長させてくれる人がたくさんいる 4 実家暮らし 5 飲食店 6 クラスの子と課題などの話をしているとき 7 課題提出 8 4時間 9 ロコモコ丼



橋本里菜 | 19歳 | 建築士専科

大阪府出身 | 大阪府立柴島高等学校出身

1 音楽 2 オープンキャンパスで学生スタッフの話を聞いて 3 先生が優しく指導してくれる 5 飲食店のホールスタッフ 6 休憩時間やお昼休みにみんなと話しているとき 9 カツ丼 10 仕事に夢中になっている



福丸香緒里 | 28歳 | 建築学科Ⅱ部2年

兵庫県出身 | 兵庫県立長田高等学校、岡山大学出身

1 銭湯 2 「来るな」と言われて行きなくなった 3 学生に媚びないところ
4 ひとり暮らし 5 家電メーカーでの貿易関連業務 6 作品が形になっていく
とき 7 お腹を空かせながらの授業 8 5時間 10 海外の大学で建築を勉強中



小森都雄 | 19歳 | 建築学科1年

大阪府出身 | 大阪府立松原高等学校出身

1 漫画 2 建築士専科へ進学し、二級建築士を取るため 3 先生が優しい
4 実家暮らし 5 飲食店 6 建築設計の時間 7 バイトと課題の両立
8 5〜6時間 10 どこかの設計事務所で働きながら、資格取得に向けて奮闘中



伊藤亨弥 | 19歳 | 大工技能学科1年

大阪府出身 | 大阪府立堺上高等学校出身

1 アルバイト 2 ものづくりの学校だから 3 先輩が優しい 4 実家暮らし
5 飲食店 6 実習の時間 7 実習の時間 8 5〜7時間 9 カツ丼 10 家を建て
ている



余傳貴文 | 22歳 | 建築設計学科1年

岡山県出身 | 岡山県立玉野高等学校、大阪経済大学出身

1 建築を見ること 2 リカレント生対象学科があったから 3 指導熱心な
素晴らしい先生方がいる 4 ひとり暮らし 6 設計課題をしている 7 プレ
ゼンの課題提出前 8 6時間 9 カツ丼 10 建築の仕事に携わっている



小谷 美保 | 19歳 | 建築学科1年

山口県出身 | 誠英高等学校出身

1 学校、漫画 2 建築士になるため 4 ひとり暮らし 6 休憩時間やお昼休みにみんなと話しているとき 7 期限のある課題がたくさんあるとき 8 6時間 10 二級建築士を取得し、建築の仕事に携わっている



中谷 彰悟 | 20歳 | 建築設備学科(現 設備環境デザイン学科) 2年

香川県出身 | 高松商業高等学校出身

1 サッカー 2 建築設備が学べるため 3 先生と話すのが楽しい 4 ひとり暮らし 5 引越業者のアルバイト 6 みんなで昼食を食べているとき 7 課題に追われているとき 8 5時間 9 カツ丼 10 東京で働いている



車谷 侑哉 | 18歳 | 大工技能学科1年

大阪府出身 | 堺市立堺高等学校出身

1 半坪ハウス 2 大工になりたい 3 実習に親方が来てくれること 4 実家暮らし 5 マクドナルド 6 半坪ハウスの制作 7 実習しているとき 8 5〜6時間 10 大工になっている



北原 里恵 | 19歳 | インテリアデザイン学科2年

和歌山県出身 | 和歌山市立和歌山高等学校出身

1 カフェに行くこと 2 オープンキャンパスに参加したときの雰囲気の良さ 3 先生方が熱心に教えてくれること 4 私がつくった作品が相手に伝わったとき 10 「あなたに頼んでよかった」と言ってもらえる仕事をしたい



的場久記 | 28歳 | 建築設計学科 1年

兵庫県出身 | 英真学園高等学校、辻調理師専門学校出身

1 学校で学んだ知識を確認するために街をサイクリング 3 建築に限らず何を聞いても答えてくれる先生が多い 5 休日は前職の寿司屋 6 この年齢になって、勉強していること 10 人の人生に関わる仕事をつづけていきたい



後小路美里 | 27歳 | 建築学科Ⅱ部 2年

福岡県出身 | 福岡県立京都高等学校、西鉄国際ビジネスカレッジ出身

2 教員と生徒のひたむきさ、熱を感じたから 3 元気でまじめで思いやりのある人たちがばかり 6 建築の話をするとみんな止まらなくなるとき 10 女性として輝きつづけていきたい。一級建築士を目指し、奮闘している



猪原聖也 | 20歳 | ロボット・機械学科 1年

滋賀県出身 | 滋賀県立玉川高等学校出身

1 部活、ロボット研究室 2 オープンキャンパスに来て、雰囲気が良かった 3 製作実習が多い 4 実家暮らし 6 製作実習、考えているとき 7 楽しいけど製作が上手くいかないとき 8 6時間 9 カツ丼 10 働いている



木村美琴 | 18歳 | ロボット・機械学科 1年

兵庫県出身 | 園田学園高等学校出身

1 自転車、カメラ 2 工業関係のことについて学ぶため 3 居心地の良いところ 4 実家暮らし 5 洋菓子店 6 友だちや先輩と話しているとき 7 課題に追われているとき 9 カツ丼 10 ひとり暮らしをしながら仕事している

寮暮らし

合澤タ貴さん

学科：大工技能学科 出身地：大分県
高校：大分県立竹田高等学校 通学：電車

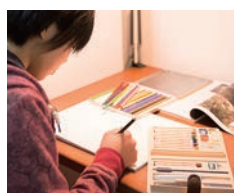
寮の友だちとお月見会

寮には、OCTだけでなく、他大学の学生や予備校生など、いろいろな人がいるのが魅力ですね。さまざまな分野を学ぶ友だちとラウンジや食堂で語り合う毎日です。先日は屋上でお茶をたてて、お月見をしました。寮だからこそ広がった友だちです。



休日は建築を見に京都へ

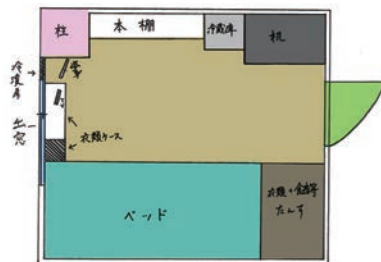
お寺や神社など、歴史ある建築を見るのが大好きです。日曜日には、OCTの大工技能学科の友だちや寮の子を誘って、よく京都に出かけます。お寺だけでなく、お気に入りのカフェに行って、ゆっくりするのも大切な時間です。



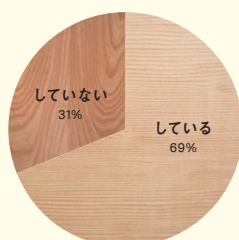
1. 実習でつくった本棚。お気に入りの小説や漫画を収納しており、自作のため、愛用している。
2. 動物を描くのが得意。放課後には、駅の近くにいるネコに会いに行ったら観察してスケッチ。
3. 寮からも近い行きつけの喫茶店。気さくなマスターと寮でも仲が良いいえちゃんが働いている。

合澤さんの一日

7:00	7:10	8:00	9:20	12:30	13:20	16:30	20:00	21:30	23:00
起床	寮で朝ご飯。 毎日、和食を選択！	電車で学校へ	授業	他学科の 友だちとランチ	構造の授業を受講	梅田に行って、道具を購入。その後は友だちとカフェへ	帰宅。夜ご飯は 大好きなカレー！	部屋で友だちと団楽	小説を読みながら ゆっくり

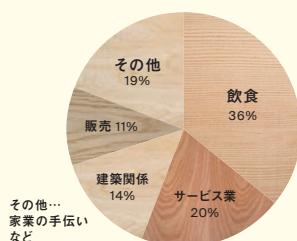


現在アルバイト or 仕事を していますか？



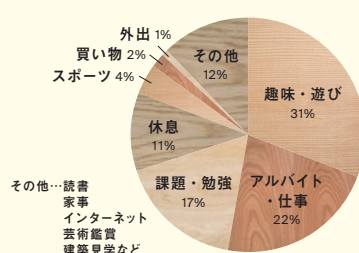
働きながら学べる！

どんなアルバイト or 仕事を していますか？



OCTが紹介する業界の
アルバイトも人気！

休日は何を 過ごしていますか？



休日も充実！

留学生紹介

OCTで建築、インテリア、機械を学ぶ留学生を紹介します。

Q1 留学先に日本を選んだ理由は何ですか？

Q2 OCTを選んだ理由は何ですか？

Q3 将来の目標を教えてください。



from Sweden

フーゴ・フロメル

建築設計学科

出身：スウェーデン



A1 スウェーデンの大学で1年半ほど日本語の勉強をしていたのがきっかけです。そこから、日本の料理や建築などの文化に興味をもつようになりました。

A2 日本への留学の申請をしたところ、文部科学省の助成でこの学校へ来ることになりました。課題に追われて忙しいですが、この2年間

で友だちもたくさんでき、充実した日々を送っています。留学生同士とても仲が良いんです。

A3 建築をつづけていきたいです。いつか日本の友だちとも建築の仕事ができれば嬉しいですね。卒業後は、スウェーデンで編入して、母国と日本、両方の建築について勉強したいと思います。



from Mongol

バザルハンド

エルムーン

ロボット・機械学科

出身：モンゴル



A1 昔、日本に住んでいたことがあって、日本が大好きになったことがきっかけです。

A2 もともと機械を触ることが好きでした。だから、精密機械などの技術の高い日本で機械について学ぶため、OCTに入學しました。

A3 小さい頃、日本とアメリカに移住していました。その後、モンゴル

に帰ってきたのですが、祖国は全然発展しておらず、貧しいままで……。すごく悲しい想いをしたんです。その経験から、僕が大統領になって自国のGDPを100倍にして、経済的成長を遂げることを目標として掲げるようになりました。OCT卒業後は大学へ編入し、勉強をつづけたいと考えています。



from Thailand

スリーポン・プラパーパン

インテリアデザイン学科

出身：タイ



A1 日本は第二次世界大戦から、短期間で復興し、経済成長を遂げ、先進国として活躍しています。にもかかわらず、昔ながらの自然と伝統を残していて、素晴らしい国だと思ったからです。

A2 文部科学省の奨学金を合格して、国費留学生として来日することになりました。学びたい分野から日

本語学校、OCTへの進学が決定。授業での見学、模型制作は、当初大変でしたが、乗り越える度に達成感が得られ、とても充実しています。

A3 自分の会社を立ち上げ、建築を通して日本とタイを結ぶ架け橋のような存在になりたいです。その第一歩として、信州大学工学部建築学科に編入します。



from Taiwan

コウイン
黄韻

建築設計学科

出身：台湾



A1 美しく強い日本の建築を勉強したいと思い、日本に来ました。

A2 他校のオープンキャンパスにも行きましたが、学生の作品が魅力的だったことが理由のひとつです。先生との出会いも大きなきっかけですね。日本語能力試験の2級に合格し、推薦状を取得したため、奨学金をもらえることも魅力で

した。日本人の細やかな性格は言葉や文化よりもっとも勉強になりました。

A3 まずは、日本で建築の資格を取り、働きたいと思います。また、日本だけではなく、別の国でも勉強し、将来は世界的な建築家になって、最後はふるさとへ帰って仕事をしたいですね。



from Indonesia

ジョセフィン

インテリアデザイン学科

出身：インドネシア



A1 日本のインテリアは、古く伝統的なものを現代的に上手くアレンジしていて、狭いスペースにも機能的に使われています。インテリアデザインが好きな私は、そこから興味をもち、日本で勉強してみたいと思ったのがきっかけです。

A2 1年間、日本語学校に通い、日本語をゼロから覚えました。それ

から、インテリアの勉強をはじめするためにOCTへ入学しました。

A3 日本で勉強した建築技術や知識を母国・インドネシアにもち帰り、人々がより安全で快適な生活を送れるような建物をつくりあげていくのが私の夢です。OCTを卒業してからは、福井大学の建築建設工学科に編入します。



from Cambodia

ティア・キムチェン

建築設計学科

出身：カンボジア



A1 2010年に「JENESYS」というアジア青年交流会を通して、日本を訪れたのがきっかけです。そのときに見た風景は、カンボジアとまったく違って、日本はすごい技術力をもっている国だと思いました。

A2 オープンキャンパスが決め手です。模型づくりを体験して、興味をもちました。日本にきて、日本

語学校で1年間勉強をして、OCTに入学することができました。

A3 いつか日本と世界とカンボジアの架け橋になりたいと思っています。そのためにまずは、日本で就職して、経験を積んでから、自分の得た技術や知識を生かした仕事をしていきたい。チャンスがあれば海外の建築も学びたいです。



from Spain

バズ・カサド・ダビット

建築設計学科

出身：スペイン



A1 概念、デザイン、空間の扱い方をはじめ、日本の建築の素晴らしさに惹かれていたからです。日本で建築を学ぶことは、他国で学ぶのとまったく違います。

A2 オープンキャンパスに参加したとき、日本語があまりわからない私にスタッフ全員が親切に対応してくれました。私の一番の不

安は日本語でしたが、先生方がその不安を払拭してくださったのは大きかったです。

A3 さらに2年間大学で勉強し、MBA取得に挑戦予定です。また経済、証券取引そしてコンピュータの勉強もしたいです。建築家にとって経済の知識はとても重要だと考えているからです。

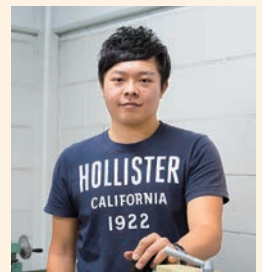


from Taiwan

ソ ウエイチ
蘇偉誌

ロボット・機械学科

出身：台湾



A1 日本の工業技術を勉強したいと思ったからです。

A2 専門的な技術、知識を学ぼうとOCTを志望しました。最初は日本語にも自信がなく、不安でしたが、今は授業にも慣れ、友だちとの制作や研究に打ち込む日々で、とても充実しています。授業でわからないところがあれば、す

ぐ先生に相談できるような関係ができており、助かっています。

A3 卒業後、台湾に戻り家業を継ぐことを考えています。学校で学んできたことを生かし、自社の商品を開発することを目標としています。いつかは日本の企業とコラボレーションできるようになりたいですね。

Foreign student 留学生の方へ

See OCT website!

<http://www.oct.ac.jp/foreigner/>

ENGLISH
中文
한국어

OCTでの1年間の流れ

OCTでは1年間でさまざまなイベントやプロジェクトが行われています。

- | | |
|---------------|-------------|
| 全 全学科 | 計 建築設計学科 |
| I I部のみ | II 建築学科II部 |
| 建 建築学科 | フ フレックス建築学科 |
| 備 設備環境デザイン学科 | 専 建築士専科 |
| 大 大工技能学科 | ロ ロボット・機械学科 |
| イ インテリアデザイン学科 | |



入学式

全 入学式

4月

5月

全 前期中間試験

大 学外実習旅行、神戸[相楽園・竹中大工道具館]、岡山[後楽園・閑谷学校]

イ IKEA見学



IKEA見学



オープンキャンパス

6月

建 大阪環状線プロジェクト

計 課題敷地&建築見学(1年)、マンションリフォーム実践プロジェクト・コンペ(2年)

ロ Hondaエコマイレージチャレンジ

7月

全 前期末試験

I オープンキャンパス

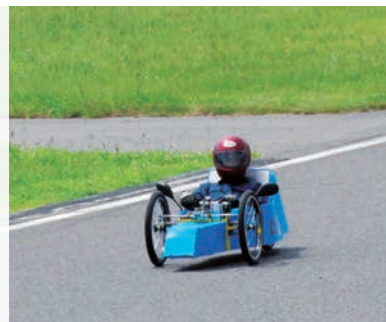
備 柴島浄水場見学、水道記念館見学

大 棟上実習(1年)、巨椋プロジェクト「結いの東屋」

イ 暑中お見舞い de スポーツ大会

計 PDP(パーソナルデザインプログラム)開始【プログラム期間:7月~1月】

専 二級建築士学科試験、後期開講、夏期製図合宿



Hondaエコマイレージチャレンジ



夏期製図合宿

8月

全 夏期休暇

大 骨組み譲渡棟上(2年)

ロ Ene-one GP SUZUKA ロボコング

9月

全 後期開講

備 大阪ガス生活誕生館ディリバ見学

大 学外実習旅行[白川郷、飛騨古川・高山方面]

計 PDP制作展(1年)【プログラム期間:7月~1月】

専 二級建築士製図試験



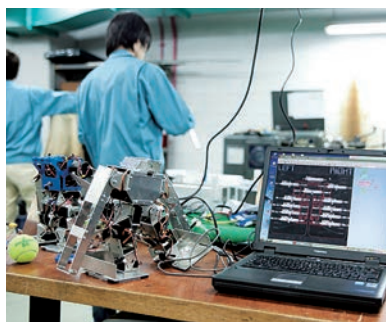
大阪ガス生活誕生館ディリバ見学



PDP制作展「建築疾走」



学外実習旅行[白川郷、飛騨古川・高山方面]



ロボマソンIN大阪

10月

- 備 鴻池水みらいセンター見学
- 大 学外実習旅行(1年)[投入堂・浄土寺]
- ロ ボマソンIN大阪

11月

- 全 後期中間試験
- 建 施工管理(建築生産)コース学外見学会開催
- 備 交流ソフトボール大会、大阪市立阿倍野防災センター見学



大阪市立阿倍野防災センター見学



滝川幼稚園大工指導

12月

- 全 冬期休暇、ボーリング大会
- 建 計 工業高校との連携授業「強い構造物のしくみを学ぶ」
- 大 卒業制作提出(2年)、半坪ハウス組立て(1年)
- ロ 全国専門学校ロボット競技会
- 専 後期終了



ボーリング大会



2・3級建築大工技能検定試験

1月

- I 卒業制作提出(2年)
- 大 2・3級建築大工技能検定試験
- 計 PDP 成果発表会【プログラム期間：7月～1月】

2月

- 全 後期末試験、春期休暇、OCT 卒業制作展
- 全 企業研修
- 大 お茶会



お茶会



OCT 卒業制作展

3月

- II Ⅱ 建築ツアー「犬島メモリーズ」
- 全 卒業式
- 専 入学式、前期開講、春期合宿



卒業式



学科紹介 & 作品紹介

OCTの学びは“基礎から丁寧に”

OCTには高校・大学・短期大学・専門学校卒業生、ダブルスクーラー、社会人、フリーターなど、さまざまなバックグラウンドをもった学生がいます。そのため、「文系出身者で建築、機械の分野を学ぶのははじめて」「授業についていけるか心配」という声も多くあります。建築、機械を学ぶすべての人に学びをひらきたいという想いから、OCTの理念である“基礎から丁寧に”をモットーに指導を行っています。

学びのサポートが充実！

① クラスの担任がしっかりとサポート

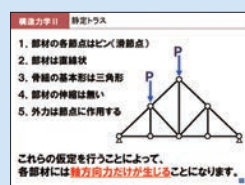
OCTではクラス担任制を導入し、日々の授業の指導から就職支援までも行っています。学生一人ひとりの適性や習熟度をとらえながら、卒業後をとともに考えます。

② 個々のレベルに合わせた指導や補修システムの完備

時間の制約が多い学生、建築系アルバイトを希望する夜間学生など、学生それぞれのレベルに合わせ、補習授業も行っています。

③ いつでも、どこでも学べる授業支援システム(e-ラーニング)

スマートフォンやタブレット、PCなどから本校専用の授業支援Webサイトにアクセスすれば、時間や場所を問わず専門科目の学習ができます。



▲ 授業プリントの閲覧



▲ 授業の動画視聴



▲ 小テストの実施

授業内容を把握することはもちろんですが、目的意識をもち、毎日の授業に積極的に臨む姿勢を大事にしています。授業の中で「学ぶ意思をもつこと」や、授業以外において教科書や資料などから自分自身で学ぶこと、すなわち「自ら学ぶ」ということも同時に育くみます。

学科インデックス

建築、大工、インテリア、設備、機械を学べる9学科が揃っています。

建築学科

設計専攻
施工専攻
意匠コース
構造コース
管理コース
技術コース

建築を総合的に学び、専門分野を深める

p.64

建築学科Ⅱ部 夜間

働きながら学べる環境で、効率的に建築を学ぶ

p.96

設備環境デザイン学科

建築設備学科がリニューアルしました！

設備環境と建築の知識・技術を総合的に学ぶ

p.72

フレックス建築学科 夜間

単位制の学科が誕生しました！

ライフスタイルに合わせて建築を学ぶ

p.102

大工技能学科

大工技能と建築知識・技術を総合的に学ぶ

p.78

建築士専科 リカレント

二級建築士資格取得に特化した徹底指導の1年制

p.104

インテリアデザイン学科

建築をベースにインテリアデザインを学ぶ

p.84

ロボット・ 機械学科

ロボット機械専攻
電気機械専攻
ロボットコース
機械技能コース
電気コース

機械と電気を総合的に学び、専門分野を見つけ深める

p.110

建築設計学科 リカレント

建築設計力を強化し、建築を総合的に学ぶ

p.90

リカレント とは？

リカレント生とは社会人や大学・短期大学・専門学校卒業生・ダブルスクーラー・フリーター経験者などを意味します。なんと、OCTの47%がリカレント生。昼間部の建築設計学科、建築士専科、夜間部の建築学科Ⅱ部、フレックス建築学科には多彩な経歴をもった学生が建築の勉強に励んでいます。

※ リカレント の表示がない学科でもリカレント生は在籍しています

建築学科

デザイン、構造、施工、現場監督など

建築の幅広い領域を習得する建築学科。

建築との関わり方を探りながら、段階的に学び、

学生一人ひとりが専門性を深めます。





関連資格

一級建築士 / 二級建築士 / 木造建築士
/ 専門士 / 建築施工管理技士(1,2級) /
造園施工管理技士(1,2級) / 測量士・測
量士補 / 技術士・技術士補 / 福祉住環
境コーディネーター / インテリアコー
ディネーター

卒業後の職種

建築意匠設計(建築デザイン) / 建築構
造設計 / 建築設備設計 / 建築コンサル
ティング / 建築施工管理 / 造園施工管理
/ インテリアデザイン / インテリアコー
ディネート

基本的な知識、技術に加え、企画力、設計力、
プレゼンテーション能力、発想力を身につけ、
さまざまな分野の人々と協働できる人材を育みます。

学科のポイント

1 総合的な建築技術者の育成

構造、計画、施工、法規などの建築知識と技術を幅広く習得し、建築全般を学びます。総合的に建築を学び、自分の適性に合う専門分野を探りながら、広く業界で活躍することのできる建築技術者を目指します。



2 専門性を深める2専攻・4コース

学生それぞれの適性を掘り下げるため、建築の基礎を学んだ後、1年次後期からは、設計・施工専攻の2専攻に分かれます。2年次では、設計専攻は意匠・構造コース、施工専攻は管理・技術コースの4コースから選択します。



3 卒業後を見据えたキャリア教育

日々の授業から自らの適性と努力目標を知り、業界で求められる仕事力を身につけると同時に、学生をよく知る担任による進路指導、進路支援室のキャリアサポートで、卒業後の進路を確実なものにしていきます。



専攻 / コース紹介

1年次後期から設計・施工専攻に分かれ、2年次から意匠・構造・管理・技術コースの4コースのうち1つを選択し、専門性を深めます。

1年次

設計専攻



設計者に必要な構造や設備、施工や法規など、幅広い知識を学びます。また、設計者は施工者(工事会社)の間に入り、施主の代理者として両者の橋渡し(監理)を行います。これらの仕事をイメージしながら、課題などを通じて設計の基礎を学びます。

施工専攻



建築物をつくり上げるには、材料の調達、専門工事業者への発注、建設機器の調達、工程・品質・安全・予算の管理が必要です。施工専攻では、建築生産の仕組みから各種専門工事業者の仕事内容までを学び、仕事への理解を深めることを目的としています。

2年次

意匠コース

建物をつくるには複雑な設計条件の把握、整理や基本計画図の制作が必要です。そのため、さまざまな用途のビルディングタイプを課題とした設計演習を実施。また、CADでの作図技術の習得にも力を入れ、即戦力として期待される人材の育成を目指します。

卒業後の進路

建築設計事務所 / デザイン事務所 / 住宅メーカー / リフォーム会社 / 工務店 / 建築会社 / 建設会社 / 不動産開発会社 / 建築コンサルタント など

構造コース

すべての建築には、「安全性」「快適性」が求められます。構造力学の基礎をベースに、さまざまな実験を通して耐震や免震の仕組みを学び、さらには構造デザインの技術、知識を習得。構造力学への理解を深め、より優れた構造設計技術者を育てます。

卒業後の進路

建築構造設計事務所 / 建築設計事務所 / 住宅メーカー / リフォーム会社 / 工務店 / 建築会社 / 建設会社 / 不動産開発会社 / 建築コンサルタント など

管理コース

設計図をもとに安全な建築物をつくるために必要な、実施図や施工図の製図技術、施工計画、積算技術など、生産に関する技術を習得。さらに、現場に携わる人たちをまとめて上げる施工管理者(現場監督)としての要素を磨き、活躍できる人材を養成します。

卒業後の進路

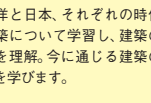
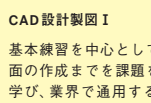
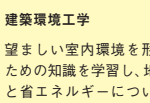
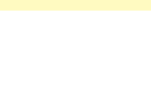
建設会社 / 建築会社 / 工務店 / リフォーム会社 / 住宅メーカー / 不動産開発会社 / 建築コンサルタント など

技術コース

足場の組立や鉄筋の配筋、造園、測量などの実習を通じて、現場に必要な技術を身につけます。ほかのコースに比べ、最も実務的な内容が多く、よりリアルな現場で経験を積み、さまざまな技術が集結することでひとつの建築物が完成する仕組みを学びます。

卒業後の進路

建設会社 / 建築会社 / 工務店 / リフォーム会社 / 住宅メーカー / 不動産開発会社 / 建築コンサルタント など

	1年		2年	
	前期	後期	前期	後期
建築系 共通科目	建築基礎・設計製図トレーニングで基礎力を養成	設計基礎力の強化、設計専攻・施工専攻のいずれかの専門分野を学ぶ	意匠・構造・管理・技術コースの中からひとつを選択し、専門性を強化	卒業制作…2年間の集大成としての設計制作、プレゼンテーションを実施
	建築製図Ⅰ		建築製図Ⅱ	
	設計製図Ⅰ		設計製図Ⅱ	
	建築製図Ⅰ 文字の描き方、線の引き方の練習からはじめ、建築図面の作図・読図を習得します。これから学ぶすべての製図実習における基本となる技術を身につけます。 		設計製図Ⅰ 発想法やプレゼンテーションを学び、より良い建築のための設計手法を習得します。さらにグループ設計によりコミュニケーション力やマネジメント力を養います。 	
	建築計画Ⅰ	建築計画Ⅱ	建築材料科学Ⅰ	建築材料科学Ⅱ
	建築法規Ⅰ	建築法規Ⅱ	建築環境工学	建築設備
	建築史Ⅰ	建築史Ⅱ		建築積算
	建築一般構造Ⅰ	建築一般構造Ⅱ		
	構造力学Ⅰ	構造力学Ⅱ		
	情報処理演習	CAD設計製図Ⅰ	CAD設計製図Ⅱ	
専門科目	建築史Ⅰ 西洋と日本、それぞれの時代の建築について学習し、建築の変遷を理解。今に通じる建築の歴史を学びます。 	CAD設計製図Ⅰ 基本練習を中心として建築図面の作成までを課題を通して学び、業界で通用するCADの基本操作について習得します。 	建築環境工学 望ましい室内環境を形成するための知識を学習し、地球環境と省エネルギーについての理解を目標とします。 	建築積算 建築における積算の位置づけを考察し、実際の建築工事にかかわる設計図面から工事費などを予測する積算の技術を習得。 
	2専攻・4コース それぞれの専攻コースでは、現場見学会やワークショップ、実技課題など業界のニーズに対応した多彩な要素を取り入れ、各分野の理解を深めます。	(設計専攻) 設計特論Ⅰ (施工専攻) 施工特論Ⅰ	(意匠コース) 意匠特論Ⅰ (構造コース) 構造特論Ⅰ (管理コース) 管理特論Ⅰ (技術コース) 技術特論Ⅰ	意匠特論Ⅱ (卒業制作) 構造特論Ⅱ (卒業制作) 管理特論Ⅱ (卒業制作) 技術特論Ⅱ (卒業制作)
	計画演習Ⅰ	計画演習Ⅱ		CAD設計製図Ⅲ
	構造力学演習			建築計画Ⅲ (環境デザイン)
	構造力学演習 構造設計分野では構造力学の知識が重要となります。ここでは、演習を交えながら基礎から解説します。 	計画演習Ⅰ・Ⅱ 描写力、表現力を身につけ、発想力や構成力を高めるとともに、基本的な図法やプレゼンテーションの表現方法を学習します。 	意匠・構造・管理・技術コース 設計専攻は意匠・構造コース、施工専攻は管理・技術コースの4コースに分かれ、学生それぞれの適性を掘り下げます。 	

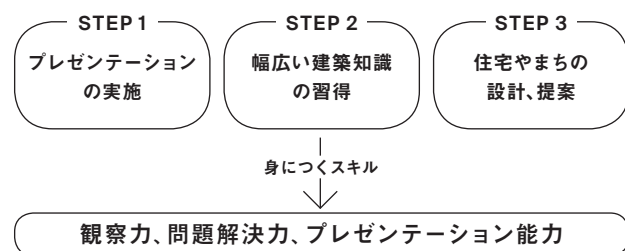
※ 2015年度開講科目と異なる場合があります

担当教員：中平勝先生、大西崇之先生、吉田訓子先生

比べて、発見して、伝え、 プレゼンテーションの極意を身につける



アタッシュケースと風呂敷どちらが優れているかをプレゼンテーションする授業です。本やWeb、フィールドワークなどさまざまな調査から情報を収集し、チーム内での議論を経て、代表者がプレゼンテーションを行います。



Voice / 担当教員の声

吉田訓子先生

「さまざまな人とつくる建築の業界では、人に伝え、議論し、そこから発見して考えを形にしていくという過程はとても大切です。」



建築学科 1年

坂口鈴子さん

Voice / 受講者の声

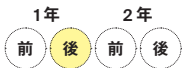
「風呂敷は今やファッションのひとつ。実際にショップに行き、調査をしたことがプレゼンテーションに生かされました。」

時間割	(月)	(火)	(水)	(木)	(金)
1 9:20～10:50	建築一般構造Ⅰ	建築製図補習	キャリアデザイン	建築計画Ⅰ	設計製図Ⅰ
2 11:00～12:30	建築法規Ⅰ		計画演習Ⅰ	建築概論	
3 13:20～14:50	建築史Ⅰ	建築製図Ⅰ	構造力学Ⅰ	構造力学演習	特別講義 (不定期)
4 15:00～16:30	—		情報処理演習	自主制作	

授業 PICK UP

CAD 設計製図 I

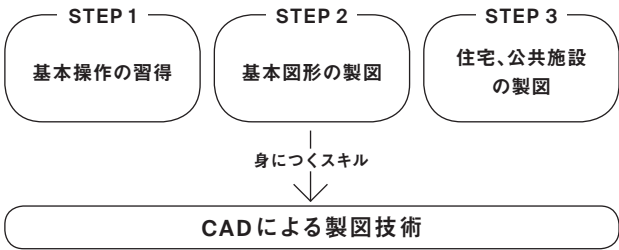
担当教員：宗林功先生、斎木勝代先生



パソコンを使って、 住宅や公共施設の設計を行う



建築業界で一般的に使用されているCADによる製図技術をマスターする授業です。まずは、線を引く、消すことから始め、CADの基本操作を習得し、ツールを理解。その後は、住宅や公共施設までの製図を行います。



Voice / 担当教員の声

斎木勝代先生

「CADによる作業を理解できるようになると、自分の頭で考えて描く力が身につき、さまざまな要望にも答えられるようになります。」



建築学科 1年
武市幸也さん

Voice / 受講者の声

「普通科の高校に通っていたため、はじめてCADを使いました。今では、思い描いたものが形になっていく楽しさを感じています。」

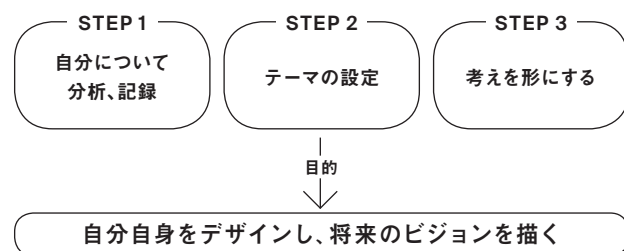
時間割	(月)	(火)	(水)	(木)	(金)
1 9:20 ~ 10:50	建築施工法 I	建築一般構造 II	構造力学 II	設計特論 I a (設計専攻)	設計製図 I
2 11:00 ~ 12:30	建築計画 II	計画演習 II	建築法規 II		
3 13:20 ~ 14:50	建築史 II	建築製図 I	CAD 設計製図 I	設計特論 I b (設計専攻)	特別講義 (不定期)
4 15:00 ~ 16:30	キャリアデザイン				

担当教員：中平勝先生、大西崇之先生

卒業制作を通して、 これまでとこれからを考える



学生生活の最後を締めくくる卒業制作の授業です。自分のこれまでの興味や卒業後に取り組むことを視野に入れ、研究や制作、資格取得などのテーマを設定。自分と向き合いながら、2年間の集大成となる制作を行います。



Voice / 担当教員の声

大西崇之先生

「それぞれが自分自身について分析し、これからの道を描きながら、社会や業界に接続した卒業制作を行います。」



建築学科 2年
奥間麻香さん

Voice / 受講者の声

「地元、沖縄の伝統的な様式である目隠し「ひんぶん」を利用してカフェを設計。沖縄が抱える外国人との距離感をテーマにしました。」

時間割	(月)	(火)	(水)	(木)	(金)
1 9:20 ~ 10:50	CAD 設計製図Ⅱ	意匠特論Ⅱ a	建築測量実習	建築製図Ⅱ	意匠設計特論Ⅱ c
2 11:00 ~ 12:30			建築施工法Ⅰ		
3 13:20 ~ 14:50	建築環境工学	意匠特論Ⅱ b	設計製図Ⅱ	建築材料科学Ⅰ	特別講義 (不定期)
4 15:00 ~ 16:30	—			キャリアデザイン	

設備環境デザイン学科

建築設備を基礎から学ぶとともに、
地球環境を視野に入れた学びを展開。
建築全般の技術や知識も習得し、
地球と人に優しい設備環境をデザインします。





関連資格

一級建築士/二級建築士/建築設備士/
建築施工管理技士(1,2級)/消防設備士
/電気工事士/空気調和衛生設備士/建築
物環境衛生管理技術者/水利用設備環境
衛生士/技術士・技術士補/環境プラン
ナー/建築設備検査資格者/認定ファシ
リティマネージャー

卒業後の職種

建築意匠設計(建築デザイン)/建築設備
設計/建築コンサルタント/建築設備施
工管理/インテリアデザイン/インテリア
コーディネート/住宅設備メーカー
販売・営業/設備検査・メンテナンス

人々の暮らしを快適にするための空気や水など
日常生活に関わるすべてのエネルギーを考え、
時代に対応した建築設備技術者を育成します。

学科のポイント

1 社会背景を考慮した学び

近年、注目されている環境問題への取り組みや、建築設備のリフォームなどを学び、今の時代に適応した技術や知識を習得。これからの社会を見据え、環境設備の役割を担う次世代の建築設備技術者を育成します。



2 設備設計技術の強化

CADでの設備設計を習得し、設備技術者としての技術を身につけるとともに、空調、給排水、電気など、さまざまな現場に対応できる能力を育成します。また仕事力としての発想力、コミュニケーション能力も養います。



3 基礎から専門性まで

設備環境と密接に関わる建築全般の基礎からの学びに加え、給排水衛生設備設計、空調設備設計などの授業から専門性を高めた学びを展開します。また、資格取得対策にも力を入れ、就職力と仕事力を獲得します。



	1 年		2 年	
	前期	後期	前期	後期
	基礎知識・技術の習得、危険物乙4種受験・2級ボイラ技士(技能講習受講)	設備教育…職業意識をもたせる、第3種冷凍機械技術者受験	企業研究…消防設備士受験、建築設備図面の理解、就職活動、電気工事士受験	2級管工事施工管理(学科)、卒業制作…学びの定着を目指す
建築系 共通科目	建築製図Ⅰ		建築製図Ⅱ	
	設計製図Ⅰ		設計製図Ⅱ	
	建築製図Ⅰ 文字の描き方、線の引き方の練習からはじめ、建築図面の作図・読図を習得します。これから学ぶすべての製図実習における基本となる技術を身につけます。 		設計製図Ⅱ 発想法やプレゼンテーションを学び、より良い建築のための設計手法を習得します。さらにグループ設計によりコミュニケーション能力やマネジメント力を養います。 	
	建築計画Ⅰ	建築計画Ⅱ	建築材料科学Ⅰ	建築材料科学Ⅱ
	建築法規Ⅰ	建築法規Ⅱ	建築積算	
	建築史Ⅰ	建築史Ⅱ	建築材料科学Ⅰ 前半は主要建築材料コンクリート、後半は鋼材(鉄骨や鉄筋など)について学習。適切な廃材処理方法・環境配慮の理解も深めます。 	
	建築一般構造Ⅰ	建築一般構造Ⅱ		
	構造力学Ⅰ	構造力学Ⅱ	建築施工法Ⅱ 建築積算 建築における積算の位置づけを考察し、実際の建築工事に関わる設計図面から工事費などを予測する積算の技術を習得。	
	情報処理演習	建築施工法Ⅰ		
	建築史Ⅰ 西洋と日本、それぞれの時代の建築について学習し、建築の変遷を理解。今に通じる建築の歴史を学びます。 	建築法規Ⅰ 建築基準法の単体規定について、実例を交えて体系、構成、各規定を学習します。		
専門科目	建築設備設計製図Ⅰ a		建築設備設計製図Ⅱ a	
	建築設備設計製図Ⅰ b (CAD)		建築設備設計製図Ⅱ b (CAD)	
		給排水衛生設備特論Ⅰ	給排水衛生設備特論Ⅱ	給排水衛生設備特論Ⅲ
		空気調和設備特論Ⅰ	空気調和設備特論Ⅱ	空気調和設備特論Ⅲ
		電気設備特論Ⅰ	電気設備特論Ⅱ	電気設備特論Ⅲ
	設備環境デザイン概論		設備環境デザイン特論	卒業制作
	設備環境実験実習		リフォーム・メンテナンス工学	
			ファシリティマネジメント基礎	
		資格対策講座	資格対策講座	
	建築設備設計製図Ⅰ a 建築設備図面における給排水設備および空気調和設備の設計図や施工図を描くための、基礎力を身につけます。 		給排水衛生設備特論Ⅱ 実際に仕事で行う設計に生かせるよう、消防法とその関連法規、および消防設備についての知識を学びます。 	

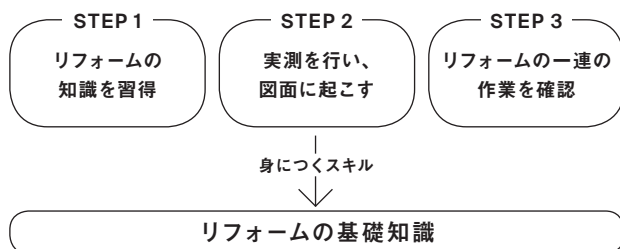
※ 2015年度開講科目と異なる場合があります

担当教員：辻本寿先生

時代のニーズを捉え、 リフォームの基礎を学ぶ



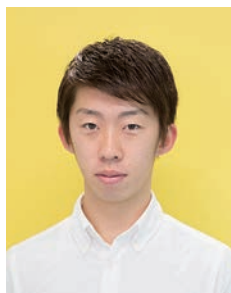
建築業界で注目されているリフォームを学ぶ授業です。建築設計を学び、リフォームの役割を理解。また、校内の施設を実測し、図面に起こすことから始める実践的な課題で一連の作業を基礎から学びます。



Voice / 担当教員の声

辻本寿先生

「キッチンやお風呂など、水回りのリフォームの依頼は多いため、建築における設備の役割を十分に理解しておきましょう。」



設備環境デザイン学科 2年
上田龍一さん

Voice / 受講者の声

「トイレの実測で、機械や配管がどこにあり、どのような役割を果たしているのかを知りました。設備は生活環境において重要な役割を担っています。」

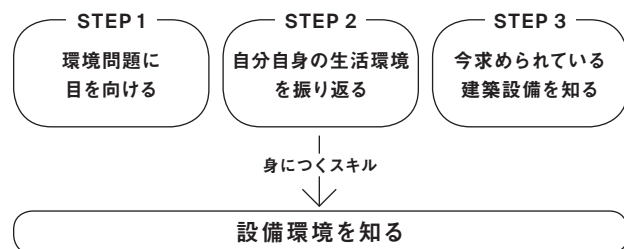
時間割	(月)	(火)	(水)	(木)	(金)
1 9:20 ~ 10:50	建築設備設計	ファシリティ マネジメント基礎	給排水衛生 設備特論Ⅱ	建築設備設計	建築施工法Ⅱ
2 11:00 ~ 12:30	製図Ⅱa	設備環境 デザイン特論	空調調和設備 特論Ⅱ	製図Ⅱb(CAD)	建築材料学Ⅰ
3 13:20 ~ 14:50	キャリアデザイン	建築製図Ⅱ	電気設備特論Ⅱ	リフォーム・ メンテナンス工学	特別講義
4 15:00 ~ 16:30	自主作業		—	資格対策講座	

担当教員：原田総一郎先生

地球環境を知り これからを考える



地球温暖化や省エネルギー、資源の有効利用など地球環境と建築環境は建築設備に密接に関係しています。建築の環境要素である、空気環境、温熱環境、水環境、光環境、音環境を学び、環境性能を整えるための役割を理解します。



Voice / 担当教員の声

原田総一郎 先生

「今、起こっている環境問題にも目を向けながら、しっかりと視野を広げ、生活環境の豊かなデザインについて考えましょう。」



設備環境デザイン学科 1年

田村和也さん

Voice / 受講者の声

「新聞やテレビで毎日のように取り上げられている環境問題と建築設備がこんなにも密接につながっているとは思いませんでした。」

時間割	(月)	(火)	(水)	(木)	(金)
1 9:20～10:50	建築法規Ⅰ	建築設備設計 製図Ⅰa	設備環境 デザイン概論	建築史Ⅰ	設計製図Ⅰ
2 11:00～12:30	建築計画Ⅰ		建築一般構造Ⅰ	構造力学Ⅰ	
3 13:20～14:50	情報処理(PC)	建築設備設計 製図Ⅰb(CAD)	建築製図Ⅰ	設備環境 実験実習	特別講義等
4 15:00～16:30	キャリアデザイン				

大工技能学科

プロが使う道具や実寸大の材料を使用し、
現役の大工職人の指導のもと技術を習得。
製図や計画など建築の基礎知識も身につけ、
技術と知識をバランスよく学びます。





関連資格

一級建築士 / 二級建築士 / 木造建築士 / 専門士 / 建築大工技能士(2,3級) / 測量士・測量士補 / 技術士・技術士補 / 福祉住環境コーディネーター(2,3級) / CAD利用技術者

卒業後の職種

大工 / 左官 / 内装 / 建築施工管理 / 建築構造設計 / 建築意匠設計(建築デザイン) / 建築コンサルティング

専門教員による実践的な指導で、
さまざまな現場に対応できる能力を備えた、
プロの建築技術者を育みます。

学科のポイント

1 総合的な建築技術者の育成

大工技能の実習だけではなく、木造やRC造の建築図面の読解、製図を習得。また、建築の構造、計画、施工、法規などの建築知識を基礎から学び、大工技能を軸に広く業界で活躍することのできる建築技術者を目指します。



2 現場で働く親方からの指導

大工技能学科専用の実習場で現場さながらの師弟関係の中、技術を磨きます。リアルな授業を通して、社会人としての規律、チームワーク、マネジメント力など現場で生かせる能力を養い、仕事力を育みます。

※木造建築物の組立て等作業主任者技能講習、丸のこ等取扱い作業従事者修了済の教員により、安全に配慮した実習を行っています



3 建築大工技能士資格の取得

1年次では3級、2年次では2級の建築大工技能士（国家資格）の試験を受験。合格するためのカリキュラムを授業に組み込み、実践的な練習を行います。また、受験を通して自らの大工技能の習熟度を計ります。



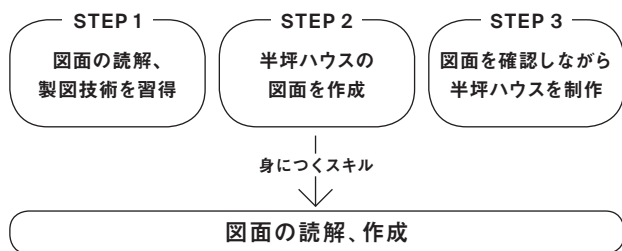
1年		2年	
前期		前期	
基礎知識・実習(道具の扱い)・技能実習における昇級テスト…学ぶ姿勢づくり、基礎スキル		実物大実習…1年次からの準備(図面・基礎)+基礎実習をベースにした棟上実習(公開授業)	
後期		後期	
グループ実習(ものづくり)…職業意識をもたせる、建築大工技能検定3級受験		卒業制作…1年半の実習の集大成・新しい技能への挑戦、技能検定2級受験	
建築系共通科目	建築製図Ⅰ	建築製図Ⅱ	
	設計製図Ⅰ	設計製図Ⅱ	
	建築製図Ⅰ 文字の描き方、線の引き方の練習からはじめ、建築図面の作図・読図を習得します。これから学ぶすべての製図実習における基本となる技術を身につけます。 		
	建築法規Ⅰ	建築法規Ⅱ	
	建築一般構造Ⅰ	建築一般構造Ⅱ	
	構造力学Ⅰ	構造力学Ⅱ	
	建築計画Ⅰ	建築計画Ⅱ	
	建築史Ⅰ	建築史Ⅱ	
	情報処理演習	建築施工法Ⅰ	
	建築史Ⅰ 西洋と日本、それぞれの時代の建築について学習し建築の変遷を理解。今に通じる建築の歴史を学びます。 建築法規Ⅰ 建築基準法の単体規定について、実例を交えて体系、構成、各規定を学習し、設計にどのように関係しているかを学びます。 		
専門科目	木構造設計製図	建築技能実習Ⅳ	
	建築技能実習Ⅰ	建築技能実習Ⅴ	
	建築技能実習Ⅱ	建築技能実習Ⅵ	
	建築技能実習Ⅲ	卒業制作	
	建築技能実習Ⅰ 道具の機能や手入れの方法、道具の使い方を学びます。その後、実作業を通して、建築技術者としての素養を養います。 		
	木構造設計製図	建築技能実習Ⅳ	
	実物と図面の相互関係を理解し、木造軸組工法の木組を学びます。その後建築生産システムを習得します。	1年次の設計製図で描いた図面を実際に組み立てる授業です。一連の作業を通して、より実務に近いものづくりを経験します。 	
	卒業制作 これまで学んできた知識と技術を集結し、制作する作品を決定。個々またはチームで制作に取り組みます。 		

担当教員：金子和宏先生

製図をマスターして、 半坪ハウスを建てる



図面の読解、製図という建築の基礎を学んだ後、授業「建築技能実習」で制作する建物、半坪ハウスの図面を作成。実際に建つ建物を図面化します。建物が建つまでの工程を体験し、製図技術の習得と理解を深めます。



Voice / 担当教員の声

金子和宏先生

「図面、模型を制作し、建物を建ててみる。この一連の作業を目で確かめながら行うことで、一つひとつの工程を理解します。」



大工技能学科1年
嶋田翔牙さん

Voice / 受講者の声

「実際に図面で描いたものが、実物になるという経験は、はじめて。ものが完成するまでの工程は失敗も含め、学ぶことがたくさんありました。」

時間割	(月)	(火)	(水)	(木)	(金)
1 9:20 ~ 10:50	キャリアデザイン	建築製図Ⅰ	設計製図Ⅰ	建築技能実習Ⅱ	建築計画Ⅱ
2 11:00 ~ 12:30	建築法規Ⅰ				建築一般構造Ⅱ
3 13:20 ~ 14:50	建築施工法Ⅰ	構造力学Ⅱ	建築技能実習Ⅰ	建築技能実習Ⅲ	特別講義 (不定期)
4 15:00 ~ 16:30	木構造設計製図	建築史Ⅱ			

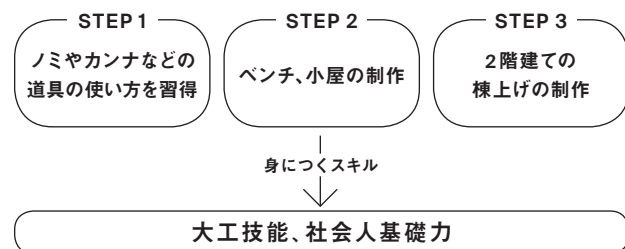
担当教員：左海晃志先生、金子和宏先生

親方から学ぶ

本物の技術と仕事力



親方や大工技能に詳しい教員から知識・技術を学ぶ授業です。ノミやカンナなどの道具の使い方、研ぎ方から、ベンチ、小屋の制作、2階建ての棟上げまでを行い、実務を視野に入れた授業を行っています。



Voice / 担当教員の声

左海晃志先生

「プロとして、戦略をもって制作を行うこと。作業の時間や工程を考えながら手を動かすことのできる技術者を目指しましょう。」



大工技能学科1年
合澤夕貴さん

Voice / 受講者の声

「計画や役割分担決め、チームでものづくりを行います。ひとつのものをつくり上げたとき、ひとりでは味わえない嬉しさがありますね。」

時間割	(月)	(火)	(水)	(木)	(金)
1 9:20 ~ 10:50	キャリアデザイン	建築製図Ⅰ	設計製図Ⅰ	建築技能実習Ⅱ	建築計画Ⅱ
2 11:00 ~ 12:30	建築法規Ⅰ				建築一般構造Ⅱ
3 13:20 ~ 14:50	建築施工法Ⅰ	構造力学Ⅱ	建築技能実習Ⅰ	建築技能実習Ⅲ	特別講義 (不定期)
4 15:00 ~ 16:30	木構造設計製図	建築史Ⅱ			

インテリアデザイン学科

人の暮らしや時代を考え、提案するために、
企画からデザインまでを学ぶインテリアデザイン学科。
プロダクト、住宅設計、店舗デザイン、まちづくりまで、
幅広い視野で学びを展開しています。





関連資格

一級建築士 / 二級建築士 / 木造建築士 / 専門士 / インテリアコーディネーター / インテリア設計士(1,2級) / インテリアプランナー / 福祉住環境コーディネーター(2,3級) / 商業施設士 / 色彩コーディネーター / 照明コンサルタント / キッチンシェパード / リビングスタイリスト(1,2級)

卒業後の職種

インテリアデザイン / インテリアコーディネーター / プロダクトデザイン / 商品アドバイザー / 店舗設計 / 建築デザイン / 接客・販売・営業

人の暮らしとともにある空間を生み出すため、
多様な視点からものごとを創造できる力を養い、
提案できる人材を育成します。

学科のポイント

1 考え、創造し、伝える力を習得

さまざまな知識や技術をもとに、創造し、提案していくインテリアデザイン。実践的な授業を通して、実務現場においても求められる情報収集能力、設計力、プレゼンテーション力、PC技法などを習得します。



2 インテリアコーディネーター資格取得

業界のプロを目指すためには、インテリアデザインに関するあらゆる知識や技術を習得する必要があります。授業内で取り組むインテリアコーディネーター資格取得対策を通して、業界における基礎知識を学びます。



3 2年間の学びを将来につなげる

2年間での制作を振り返りながら、適性や考え方を客観的に分析し、就職活動のためのポートフォリオ(自分の作品集)を作成。卒業制作では、それぞれの進路に合わせ、卒業後につながるテーマを設定し、制作に取り組みます。



1 年		2 年			
前期		前期			
建築基礎・技術知識の習得、インテリアコーディネーター一次(学科)対策		ポートフォリオ制作・就職活動…外部、業界との接触 インテリアコーディネーター二次(実技)対策			
後期		後期			
クリエイティブ教育…職業意識を育む		卒業制作…学びの定着を目指す			
建築系共通科目	建築製図Ⅰ		建築製図Ⅱ		
	設計製図Ⅰ		設計製図Ⅱ		
	建築製図Ⅰ 文字の描き方、線の引き方の練習からはじめ、建築図面の作図・読図を習得します。これから学ぶすべての製図実習における基本となる技術を身につけます。 		設計製図Ⅱ 発想法やプレゼンテーションを学び、より良い建築のための設計手法を習得します。さらにグループ設計によりコミュニケーション力やマネジメント力を養います。 		
	建築計画Ⅰ	建築計画Ⅱ	建築材料学Ⅰ	建築材料学Ⅱ	
	建築法規Ⅰ	建築法規Ⅱ	建築環境工学	建築設備	
	建築史Ⅰ	建築史Ⅱ		建築積算	
	建築一般構造Ⅰ	建築一般構造Ⅱ			
	構造力学Ⅰ	構造力学Ⅱ			
	情報処理演習	建築施工法Ⅰ	建築施工法Ⅱ		
	建築史Ⅰ 西洋と日本、それぞれの時代の建築について学習し、建築の変遷を理解。今に通じる建築の歴史を学びます。 	建築材料学Ⅰ 主要建築材料のコンクリート、鋼材(鉄骨や鉄筋など)について学習し、適切な廃材処理方法・環境配慮の理解も深めます。 	建築環境工学 望ましい室内環境を形成するための知識を学習し、地球環境と省エネルギーについての理解を目標としています。 	建築積算 建築における積算の位置づけを考察し、実際の建築工事に関わる設計図面から工事費などを予測する積算の技術を習得します。	
	専門科目	特別講義		特別講義	
インテリア概論		インテリア特論	自主作業(卒業制作)		
デザイン基礎演習		スペースデザインa(卒業制作)			
テクニカルⅠ		スペースデザインb(卒業制作)			
CAD基礎演習		CAD応用演習Ⅰ		CAD応用演習Ⅱ	
デザイン基礎演習 インテリアデザインに関する幅広い基礎知識を、講義と演習課題を通じて学びます。 		CAD基礎演習・CAD応用演習 CADやグラフィックの基本から応用までの操作を学び、実践的なプレゼンテーションテクニックを身につけます。 	特別講義 業界や職種、業種を知るための学外見学や第一線で活躍する専門家を学校に招き講演会などを行います。 	卒業制作 これまで学んできた知識と技術を生かし、卒業後を見据えたテーマを決定。作品制作に取り組めます。 	

※2015年度開講科目と異なる場合があります

担当教員：木村吉成先生、大西崇之先生、室谷孝太郎先生

コミュニケーションから 新しい発見が生まれる



将来を思い描きながら、自分の不足スキルの強化や特性を自覚し、卒業制作のテーマを設定。また、制作の段階ではプレゼンテーションや意見交換をすることで、常に仲間とテーマを共有し、さまざまな視点をもとに制作を行います。

STEP 1

チーム制で
コンペに参加

STEP 2

キャリア制作(卒業
制作)のテーマ決定

STEP 3

キャリア制作
の実施

目的
↓

自走力、考え抜く力、チームワーク

Voice / 担当教員の声

木村吉成先生

「建築の仕事はチーム作業です。最終成果だけではなく、どのように取り組んだかを共有し、友だちと対話をしながら探究しましょう。」



インテリアデザイン学科2年
中野真央さん

Voice / 受講者の声

「大好きな古着で、空間について考えました。縫ったり、身につけたり、制作方法や使い方一つで、さまざまな空間ができたことは発見でしたね。」

時間割	(月)	(火)	(水)	(木)	(金)
1 9:20 ~ 10:50	設計製図Ⅱ	CAD応用演習Ⅱ	スペース デザインa	建築設備	建築施工法Ⅱ
2 11:00 ~ 12:30				建築積算	建築材料学Ⅱ
3 13:20 ~ 14:50	自主作業 (卒業制作)	建築製図Ⅱ	スペース デザインb	自主作業 (卒業制作)	特別講義 (不定期)
4 15:00 ~ 16:30					

担当教員：石川貴子先生

インテリアコーディネーター資格対策で 幅広い知識を習得する



7年前に受験資格の年齢制限がなくなり、誰でも受験が可能になったインテリアコーディネーター。試験には、経済から建築、エクステリア、ガーデニングなどインテリアに関わるすべてのことが出題されるため、幅広い知識を学ぶことができます。

STEP 1

幅広い知識を学ぶ

STEP 2

ショールーム
への見学

STEP 3

演習問題で
試験対策

目的

インテリアコーディネーター資格取得

Voice / 担当教員の声

石川貴子先生

「実際に見て、触れることができるショールームへの見学で知識を自分のものにし、興味の幅を広げる学生がたくさんいます。」



Voice / 受講者の声

「住宅やカーテンだけではなく、建具、さらには鍵穴まで。出題される範囲は想像以上で驚きましたが、今後に必ず生かせると思います。」



インテリアデザイン学科2年
小澤麻美さん

時間割	(月)	(火)	(水)	(木)	(金)
1 9:20～10:50	建築法規Ⅰ	インテリア概論	建築一般構造Ⅰ	デザイン基礎演習	設計製図Ⅰ
2 11:00～12:30	建築史Ⅰ		構造力学Ⅰ		
3 13:20～14:50	建築計画Ⅰ	テクニカルⅠ		テクニカルⅡ	特別講義 (不定期)
4 15:00～16:30	情報処理演習	キャリアデザイン	建築製図Ⅰ	—	

建築設計学科

リカレント

社会人経験者や大卒生などを対象とし、

本格的に建築を学べるカリキュラムを用意。

建築を基礎から学ぶとともに、これまでの経験を生かし、

企画、提案できる能力を育成します。





関連資格

一級建築士 / 二級建築士 / 木造建築士 / 専門士 / 建築施工管理技士 (1,2級) / 造園施工管理技士 (1,2級) / 測量士・測量士補 / 技術士・技術士補 / 福祉住環境コーディネーター / インテリアコーディネーター / インテリアプランナー

卒業後の職種

建築意匠設計 (建築デザイン) / 建築構造設計 / 建築設備設計 / 建築コンサルティング / 建築施工管理 / 設備施工管理 / 土木施工管理 / 造園施工管理 / インテリアデザイン / インテリアコーディネーター

知識や技術、真の仕事力を身につけるとともに、
さまざまな問題に対して、本質的な答えを見つけだし、
新しい価値づくりのできる能力を育みます。

学科のポイント

1 社会で求められる仕事力を育成

本気で建築の仕事力を身につけたいリカレント生のために、一般的な建築系学科と比較して、2～3倍の量の設計授業を行う、独自のプログラムを用意。業界で活躍する専門教員による質の高い設計トレーニングを行っています。



2 産学連携授業で仕事力の強化

マンションリフォームの設計から竣工までを行う産学連携プロジェクトなど、実践的な授業を実施するほか、さまざまな分野で活躍するプロを招く特別講義や現場の仕事を体験できる企業研修を積極的に取り入れています。



3 パーソナルデザインプログラム

これまでの経験をリセットすることなく、個々の能力を認識、再編集し将来を意識した制作を行うPDP（パーソナルデザインプログラム）では、社会で必要とされる能力を理解し、自身のキャリアデザインを積極的に進めます。



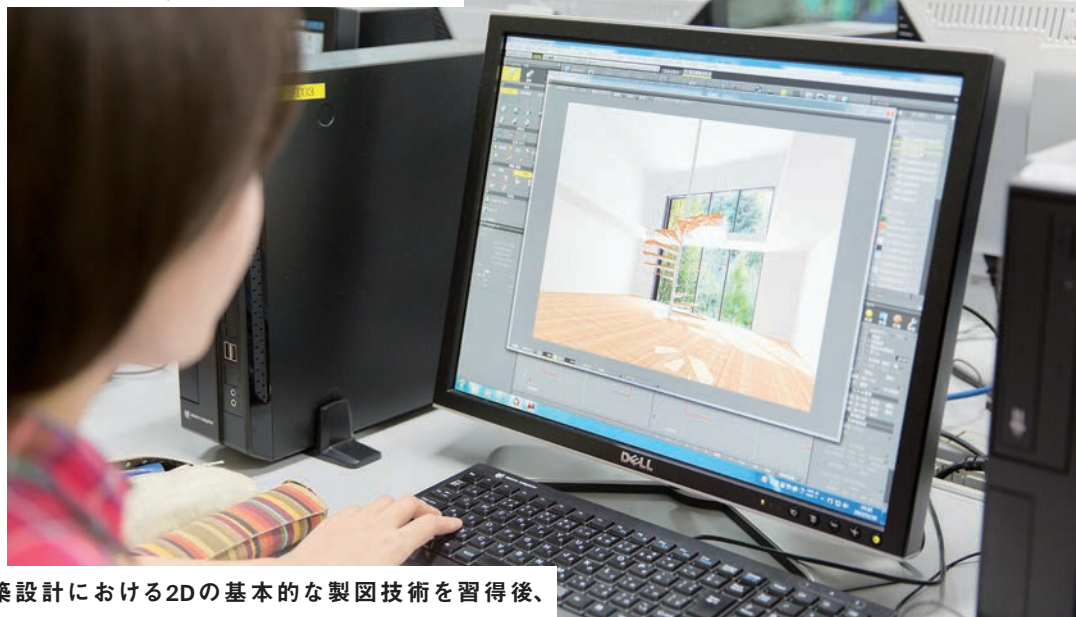
	1年		2年	
	前期	後期	前期	後期
	設計基礎力の強化…建築設計の基礎からプロセス・手法までを習得	広義の設計基礎力の強化…建築専門とマネジメント力の強化→仕事力の強化	企業研修、設計・仕事力の強化…広義の設計トレーニング継続、企業連携課題	PDP(パーソナルデザインプログラム)…将来必要なスキル・制作研究
建築系共通科目	建築製図Ⅰ		建築製図Ⅱ	
	建築製図Ⅰ 文字の描き方、線の引き方の練習から始め、建築図面の作図・読図を習得します。これから学ぶすべての製図実習における基本となる技術を身につけます。 		建築製図Ⅱ 木造・鉄筋コンクリート造の建築設計製図の知識・技術を基礎から応用まで丁寧に学びます。 	
	建築計画Ⅰ	建築計画Ⅱ	建築材料科学Ⅰ	建築材料科学Ⅱ
	建築法規Ⅰ	建築法規Ⅱ	建築環境工学	建築設備
	建築一般構造Ⅰ	建築一般構造Ⅱ	建築積算	
	構造力学Ⅰ	構造力学Ⅱ		
	情報処理演習	CAD設計製図Ⅰ	CAD設計製図Ⅱ	
	建築史Ⅰ	建築史Ⅱ	建築施工法Ⅱ	
		建築施工法Ⅰ		
	建築計画Ⅰ 建築計画の概略から住宅設計や学校教育施設の設計計画までを学習し、総合的に建築を計画・設計する知識を習得します。	CAD設計製図Ⅰ 基本練習を中心として建築図面の作成までを課題を通して学び、業界で通用するCADの基本操作について習得します。	建築積算 建築における積算の位置づけを考察し、実際の建築工事にかかわる設計図面から工事費などを予測する積算の技術を習得。	
専門科目	設計製図Ⅰ・設計演習Ⅰ		設計製図Ⅱ・設計演習Ⅱ	
	特別講義 業界のプロによる講義 年に5～6回		特別講義 業界のプロによる講義 年に5～6回	
	構造力学演習	意匠設計特論Ⅰ	意匠設計特論Ⅱ	意匠設計特論Ⅲ
	図学	構造設計特論Ⅰ	構造設計特論Ⅱ	構造設計特論Ⅲ
	図学	設計製図Ⅰ・設計演習Ⅰ	建築構造学	CAD設計製図Ⅲ
	図学 建築設計の初歩として、立体図の立ち上げ方、透視図などの技法を習得。空間の描法を短期の演習の中で習得します。	設計製図Ⅰ・設計演習Ⅰ 建築設計のプロセスの理解から発想法、プレゼンテーション力、マネジメント力までを短期間で習得。他学科よりも多くの設計課題に取り組むのも特徴です。 	建築計画Ⅲ(環境デザイン) 建築デザインと環境デザインの関係性、都市における環境デザインの必要性、ランドスケープデザインの手法などを学習します。	CAD設計製図Ⅲ 建築計画Ⅲ(環境デザイン) PDP(パーソナルデザインプログラム)
	特別講義		意匠設計特論Ⅱ	
	業界のさまざまな分野のプロを招き、実際の仕事現場についてお話いただきます。現場の生の声を聴くことで、キャリアデザインにもつなげることを目的としています。 		意匠設計特論Ⅱ 実務に対応した現地調査・模型・プレゼンテーション・発表までの一連の流れを経験することにより実践的な意匠設計を学びます。 	
			PDP(パーソナルデザインプログラム)	
			PDP(パーソナルデザインプログラム) 将来に向けての卒業制作の授業です。これから必要となるスキルの上達や目標を明確にとらえるために設計・制作を行います。 	

※2015年度開講科目と異なる場合があります

担当教員：鳥居久晃先生

インテリアまでも表現できる

3D-CADの技術をマスター



建築設計における2Dの基本的な製図技術を習得後、3D-CADを用いて立体的な製図を行う授業です。3D-CADでは、光の入り方やインテリアまでもが設計できるため、建築物を細部まで表現できます。

STEP 1

3次元空間で
位置をつかむ

STEP 2

3DCADの基本操作
と製図を習得

STEP 3

作品制作

身につくスキル

2D、3DCADによる製図技術

Voice / 担当教員の声

鳥居久晃先生

「立体的に建物が立ち上がる3Dの空間をつくることで、ものができていく喜びや楽しさを実感することができます。」



建築設計学科2年

藤木晴美さん

Voice / 受講者の声

「植栽の配置などのインテリアが構築できるため、こだわって制作しています。建物が視覚化されていくおもしろさがありますね。」

時間割	(月)	(火)	(水)	(木)	(金)
1 9:20 ~ 10:50	建築設備	建築製図Ⅱ	建築積算	建築材料学Ⅱ	CAD設計製図Ⅲ
2 11:00 ~ 12:30			建築施工法Ⅱ	建築計画Ⅱ	
3 13:20 ~ 14:50	設計製図Ⅱ	建築士試験演習Ⅱ	意匠設計特論Ⅲa	意匠設計特論Ⅲb	特別講義 (不定期)
4 15:00 ~ 16:30		—			

担当教員：岸上純子先生

実践同様のお施主さまに対して、 ヒアリングからプランの提案を行う



打ち合わせの記録の取り方、接客マナー、ヒアリングの仕方など、実際の仕事ながらの授業を実施。最終日には、設計した住宅の模型、コンセプトシートを用意し、お施主さまや建築家の講師へ向けたプレゼンテーションを行います。

STEP 1

建築計画・設計の
基礎習得

STEP 2

公共空間、
商空間の設計

STEP 3

まち、住まい
の提案

身につくスキル

企画力、プレゼンテーション能力、問題解決能力

Voice / 担当教員の声

岸上純子先生

「お施主さまに提案する本格的な授業だからこそ、私が携わる普段の仕事上でのエピソードをヒントに制作の指導を行っています。」



Voice / 受講者の声

「コンセプトをたて、考えを形に落としていく作業は、いつも試行錯誤。夢中で取り組んでいるときのひらめきや発見は、うれしいですね。」



建築設計学科1年
浪崎千晴さん

時間割	(月)	(火)	(水)	(木)	(金)
1 9:20～10:50	意匠設計特論Ⅰ	建築一般構造Ⅱ	建築製図Ⅰ	CAD設計製図Ⅰ	設計演習Ⅰ
2 11:00～12:30		建築法規Ⅱ			
3 13:20～14:50	建築計画Ⅱ	設計製図Ⅰ	構造力学Ⅱ	構造設計特論Ⅰ	特別講義 (不定期)
4 15:00～16:30	建築史Ⅱ		建築施工概論	—	
5 16:40～18:10	—		キャリアデザイン	—	

建築学科Ⅱ部

夜間

夜間の短時間の中で、建築知識と技術を学べる

独自のカリキュラムを提供する建築学科Ⅱ部。

学びたい気持ちのある、すべての人に門戸を開き、

建築の基礎から専門分野までを学びます。





関連資格

一級建築士 / 二級建築士 / 木造建築士
/ 専門士 / 建築施工管理技士(1,2級) /
造園施工管理技士(1,2級) / 技術士・技
術士補 / 測量士・測量士補 / 福祉住環
境コーディネーター / インテリアコーディネーター / インテリアプランナー

卒業後の職種

建築意匠設計(建築デザイン) / 建築構
造設計 / 建築設備設計 / 建築コンサル
ティング / 建築施工管理 / 設備施工管理
/ インテリアデザイン / インテリアコ
ーディネート

いつ学びはじめても遅くはない建築の分野。
資格取得や建築の業界で働きたいという人々と
業界に通用する人材を育成しています。

学科のポイント

1 短い時間で効率的に学ぶ

夜間の短い時間に集中して学ぶため、ポイントを押さえた質の高い独自のカリキュラムを提供し、確実に建築知識と技術を習得。授業の前後には、時間の制約が多い学生それぞれの習熟度に合わせたサポートを行っています。



2 いつでも学べる授業支援システム

働きながら学ぶ学生が多いため、講義内容の確認、資料の閲覧、演習課題ができる専用Webサイトで予習、復習ができる環境を整えています。また、文系出身者や設計事務所でのアルバイト希望者のための補習授業も行っています。



3 個々に合わせたキャリアサポート

これから建築業界を目指す人だけでなく、既に業界で活躍する学生も在籍するため、進路支援室と教員が連携し、学生のキャリアや人生設計に合わせたキャリアサポートを実現。一人ひとりと向き合いながら指導を行います。



	1 年		2 年	
	前期	後期	前期	後期
	建築設計の基礎力をトレーニング		設計力・仕事力の強化…設計製図を軸としたトレーニングの継続	
	設計基礎力の強化		2年間の集大成としての設計製図、プレゼンテーション	
建築系共通科目	設計製図 I		設計製図 II > (卒業制作)	
	設計製図 I 文字の描き方、線の引き方の練習からはじめ、建築図面の作図・読図を習得します。これから学ぶすべての製図実習における基本となる技術を身につけます。 		設計製図 II 木造・鉄筋コンクリート造の建築設計製図の知識・技術を基礎から応用まで丁寧に学びます。 	
	建築計画 I	建築計画 II	CAD設計製図 I	CAD設計製図 II
	構造力学 I	構造力学 II	建築材料科学 I	建築材料科学 II
	建築一般構造 I	建築一般構造 II		建築積算
	建築法規 I	建築法規 II		建築設備
	建築史 I	建築史 II	建築環境工学	
		建築施工法 I	建築施工法 II	
	建築計画 I 建築計画の概略から住宅の計画手法、学校教育施設の計画まで、基本的な考え方を身につけます。	建築法規 II 建築計画の概略から住宅の計画手法、学校教育施設の計画まで、基本的な考え方を身につけます。	建築材料科学 I 前半は主要建築材料のコンクリート、後半は鋼材(鉄骨や鉄筋など)について学習。適切な廃材処理方法・環境配慮の理解も深めます。 	
	建築一般構造 I 地盤の基礎知識、木構造の構成方法(在来工法)や仕組み、部位、材料を学び、そして設計や施工に必要な知識を習得します。 		建築積算 建築における積算の位置づけを考察し、実際の建築工事に関わる設計図面から工事費などを予測する積算の技術を習得します。	建築設備 建築の機能を維持し、安全、快適、利便性を確保するため電気、給排水、空気、昇降機、防災設備などの建築設備について学びます。
	建築史 I 西洋と日本、それぞれの時代の建築について学習し、建築の変遷を理解。今に通じる建築の歴史を学びます。		CAD 設計製図 I 建築業界で幅広く活用されているCADの基本操作を習得し、住宅や公共施設などの建築図面の作成までを行います。 	建築環境工学 望ましい室内環境を形成するための知識を学習し、地球環境と省エネルギーについての理解を目標とします。 
専門科目	建築基礎演習 I		建築基礎演習 II	
	構造力学演習 I	構造力学演習 II	構造演習 I	構造演習 II
	計画基礎演習 I	計画基礎演習 II	計画演習 I	計画演習 II
			建築設計演習 I	建築設計演習 II
	構造力学演習 I 数学や物理の基礎学習をスタートとし、段階的に構造力学を習得後、演習を交えながら基礎から解説します。		計画演習 I 建築設計の初歩として、計画の立ち上げ方、技法のバリエーション、空間のとらえ方を短期の演習の中で習得します。	

※ 2015年度開講科目と異なる場合があります

担当教員：竹中智司先生

設計製図の基礎を学び

お施主さまの要望から図面を作成



設計製図の基礎を習得し、木造住宅、鉄筋コンクリート造コミュニティ施設の図面一式を作成する授業です。また、お施主さまの要望を理解しながら、条件に見合う住宅の設計を行う、実践的な課題にも取り組みます。

STEP 1

線や文字、
表示記号の理解

STEP 2

木造平屋住宅
の製図・読解

STEP 3

木造2階住宅、
公共施設の製図

身につくスキル

設計製図の製図力、読解力、計画力

Voice / 担当教員の声

竹中智司先生

「基礎はもちろんですが、お施主さまが出す条件の中で設計するという仕事ながらの授業で応用力も身につけることができます。」



Voice / 受講者の声

「図面が理解できるようになってから、有名な建築家が建てた建物の間取りも読めるように。建築の仕事に近づいていることを実感します。」



建築学科Ⅱ部 1年
江川直子さん

時間割	(月)	(火)	(水)	(木)	(金)
1 18:00 ~ 19:50 (授業開始時 20 分間は課題 研究時間)	意匠設計特論 I	設計製図 I	構造力学演習 I	情報処理演習	建築史 I
2 19:55 ~ 21:45 (授業開始時 20 分間は課題 研究時間)	建築一般構造 I		構造力学 I	建築法規 I	建築基礎演習 I

担当教員：宗林功先生

安心、安全な暮らしを支える、 構造の基本を理解する



地震や風圧など、さまざまな外力に耐える建築の骨組には、どのような力が生じるのかなど、構造設計の基本を学びます。物理の初歩的な知識を利用し、建築物の骨組に関する問題解決方法を学びながら、構造の役割を知ります。

STEP 1

建物に生じる
力の理解

STEP 2

材料の性質(強さや
伸び縮み)の理解

STEP 3

骨組の設計

身につくスキル

構造力学、骨組の理解

Voice / 担当教員の声

宗林功先生

「人の生活を支え、安全を確保するために構造設計があります。目には見えませんが、人命にも関わる、大切な分野です。」



建築学科Ⅱ部 1年
福井恵太さん

Voice / 受講者の声

「構造を知れば知るほど、建物がどのようにして建っているのが興味をもつようになりました。今では構造を考えながら建物を見ています。」

時間割	(月)	(火)	(水)	(木)	(金)
1 18:00 ~ 19:50 (授業開始時20分間は課題 研究時間)	建築計画Ⅰ	設計製図Ⅰ	構造力学演習Ⅰ	情報処理演習	建築史Ⅰ
2 19:55 ~ 21:45 (授業開始時20分間は課題 研究時間)	建築一般構造Ⅰ		構造力学Ⅰ	建築法規Ⅰ	建築基礎演習Ⅰ

フレックス建築学科

夜間

単位制学科が誕生しました！

「建築を学びたい！」という気持ちさえあれば、
今からでも遅くはないのです。

学科のポイント

1 ライフスタイルに合わせて学ぶ

開講科目の中から自分のライフスタイルに合わせて、半期ごとに受講する科目を選択し、オリジナルの時間割を組むことができます。そのため、働きながら（将来を視野に入れて）、大学に通いながら（ダブルスクールで、資格取得を目指して）など、それぞれのキャリア目的に合わせて学ぶことができます。

※ 半期間の履修登録数には上限があります。また、開講科目は半期ごとに異なります。

※ 単位制のため留年はありません。

2 建築士受験資格を取得

本学科では、建築士受験資格の要件に関わる専門科目や実務に即した実技科目（合計54単位）を取得することで、卒業後に、二級建築士の受験が可能です。また、本学科で学んだ専門的な知識や技術を生かして、業界への就職をバックアップ。卒業後の進路に役立てます。

3 大学・短大・専修学校での学びを生かす

大学・短大や専修学校ですでに建築系科目の単位を取得されている方は、その取得された単位を本校の単位として認定できるので、残りの単位を取得するだけで卒業が可能です（大学・短大や専修学校を中退していても、取得済みの単位は生かれます）。建築の学びを再スタートすることができます。

※ 単位認定をするにあたりましては、本校の基準のもと審査を行い認められたものに限りです。

✕ 単位制とは？

一定の単位取得を卒業条件とする制度で、学ぶペースも学生自身に任せられています。また、学費も年度ごとではなく、半期ごとの履修科目数によって決まるため、学費（予算）と学びの時間に合わせて、卒業までの履修計画（2年～4年間）が立てられます。

カリキュラム/モデルケース

それぞれのペースに合わせて、在学年数も調整できます。

	1年	2年	3年	4年
じっくりと 学びたい Aさんの場合 在学年数 3年	20単位	18単位	16単位	—
カリキュラム(例)	設計製図Ⅰ 構造力学演習Ⅰ,Ⅱ	計画基礎演習Ⅰ,Ⅱ	設計製図Ⅱ CAD設計製図Ⅰ,Ⅱ 卒業製作	—
	建築計画Ⅰ,Ⅱ 建築一般構造Ⅰ 構造力学Ⅰ,Ⅱ 建築施工法Ⅰ	建築史Ⅰ,Ⅱ 建築法規Ⅰ,Ⅱ 建築一般構造Ⅱ 建築施工法Ⅱ 建築材料科学Ⅰ	建築環境工学 建築設備 建築材料科学Ⅱ	—
最短の年数で 卒業したい Bさんの場合 在学年数 2年	34単位	20単位	—	—
自分のペース で学びたい Cさんの場合 在学年数 4年	10単位	16単位	16単位	12単位

計54単位
二級建築士受験資格を取得

学びのサポート

＼OCTの学びのサポートを活用すれば、単位制でも安心して学べます／

授業支援システムで予習復習！

スマートフォンやタブレット、PCなどから、本校専用の授業支援Webサイトにアクセスすることで、時間や場所を問わず専門科目の学習ができます。毎回の講義内容のファイル・資料の閲覧、授業動画の視聴、演習問題・解答プリントのダウンロードなどさまざまなサービスにより、みなさんの学びを支援します。

就職に強い！

OCTでは経験豊富な教職員がマンツーマンの指導で就職に関する支援を行っており、高い就職率と業界就職決定率を誇っています。また、働きながら学べるフレックス建築学科の学生には、建築業界を中心としたアルバイト求人も積極的に紹介。働きながら学ぶ意欲をもつ学生に対する企業の評価は高く、就職に強い学科です。

Voice / 担当教員の声



左海晃志先生

仕事をもつ社会人の方は毎日の確実な通学は難しいかもしれませんが、現在まったく違う分野に身を置く社会人や大学生の方々にとっては、はじめての建築の学びに対して不安もあることでしょう。ですが、留年がないフレックス建築学科であれば、その可能性を広げてくれます。また、すべての授業において、専門的な内容も基本から段階的に進め、もし授業で理解できない点や不明箇所があれば、少し早めに登校し直接質問することも可能なため文系出身者も安心して学べます。各自の履修計画に則って確実に授業に出席し、製図実習ではしっかり課題に取り組みながら卒業を目指しましょう！そしてその先にある建築士取得に向けてスタートしてください。

建築士専科

リカレント

独自のカリキュラムで試験対策を行い、

二級建築士資格取得に導く建築士専科。

資格は就職や夢を叶えるステップアップととらえ、

学生一人ひとりの道を切り拓きます。





関連資格

二級建築士 / 2級建築施工管理技士(学科) / 危険物取扱者 / 積算士補 / 建設機械運転免許

卒業後の職種

建築意匠設計(建築デザイン) / 建築構造設計 / 建築設備設計 / 建築コンサルティング / 建築施工管理 / インテリアデザイン / インテリアコーディネート

二級建築士資格受験対策を通して、
建築の基礎知識、製図技術を学ぶと同時に、
仲間とともに、学ぶ姿勢を育みます。

学科のポイント

1 二級建築士資格取得を目指す

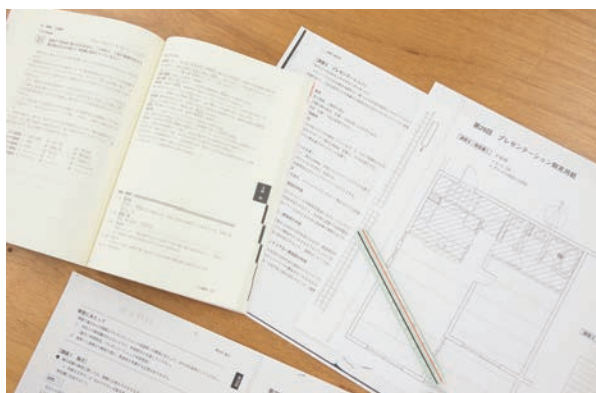
試験に向けて徹底した講義・指導と、仲間とともに勉強する合宿や日々のグループ学習などを通し、学ぶ姿勢と強い心を培い、合格を目指します。また、学生それぞれの習熟度に合わせて教員が細かくフォローしていきます。



二級建築士
総合合格率
(2013年度) ※建築士専科合格率
68.0%
(全国平均
19.5%)

2 建築士以外の資格の取得

二級建築士資格試験後の10～12月の2ヵ月間で、2級建築施工管理技士(学科)をはじめ、危険物取扱者、積算士補などいくつかの資格取得にも挑戦。卒業後の進路を見据え、自信と経歴を強化します。



3 卒業後の就職をサポート

二級建築士資格試験の勉強に取り組む4月からの数ヵ月は、一般的な就職活動時期です。資格取得のみに専念することなく、就職活動を積極的に行える環境を整え、資格を生かした就職のサポートを行っています。



1年			
前期		後期(前半)	後期(後半)
4月から6月までの3ヵ月間で二級建築士学科試験の合格を目指します。また、自己評価の機会を取り入れ、自ら学び、学生自身の取り組みにより学科試験の合格レベルに到達することを支援します。		製図試験対策として、7月から9月までの約2ヵ月間で製図試験の合格を目指します。また、自宅課題や模擬試験を通して、学生自身が自ら学び、自己評価を行います。	一部科目を選択必修科目とし、学生自身が卒業後を見据え、資格試験対策や企業研修などに取組めます。資格試験対策としては、2級施工管理技士学科試験、危険物取扱者、積算士補の資格試験やビジネス検定の2級の対策を実施しています。
二級建築士試験対策	建築計画Ⅰ 建築計画Ⅱ 建築一般構造Ⅰ 建築一般構造Ⅱ 建築法規Ⅰ 建築法規Ⅱ 構造力学/建築材料 建築施工Ⅰ 建築施工Ⅱ 課題演習 課題演習 二級建築士学科試験合格を目標に、毎週月曜日に模擬試験を実施。毎回学習の到達点を確認します。	建築設計製図 設計課題演習 建築法規Ⅱ 建築基準法の単体規定について、実例を交えて体系、構成、各規定を学習します。  建築設計製図 二級建築士製図試験の合格を目標に、講義と演習を通じて設計、製図の能力を習得します。短期間に集中して製図技術を学び、試験に出題される問題に制限時間を意識しながら取り組みます。 	建築計画Ⅰ 建築計画の概略から住宅の計画手法、学校教育施設の計画まで、基本的な考え方を身につけ、建築についての総合的な知識を習得できます。 建築一般構造Ⅰ 「建築物とは」からはじめ、地盤の基礎知識、木構造の構成方法(在来工法)、そして設計や施工に必要な知識を習得します。 建築施工 二級建築士学科試験の合格を目標とし、二級建築士学科Ⅳの出題範囲から基本、重要事項までの講義と演習を通じて学習します。
	資格試験対策科目	2級建築施工管理技士(学科) 二級建築士学科対策で学んだ内容を基礎として、2級建築施工管理技士(学科)本試験合格を目標に、対策の模擬試験を行い、さらなる資格取得を目指します。 特別講義(製図合宿) 二級建築士学科試験対策として春(1泊2日)と夏(2泊3日)の2回、合宿を行い、合格に向けて仲間と共に学びます。 	危険物取扱者講座 2級建築施工管理技士(学科) 特別講義 建築積算 建築デザイン演習 建築積算 建築における積算の位置づけを考察し、実際の建築工事に関わる設計図面から工事費などを予測する積算の技術を習得します。 危険物取扱者講座 基礎的な物理や科学の学習からはじまり、危険物取扱者資格の概要を学ぶとともに、危険物取扱者乙種4類試験の資格取得を目指します。

※2015年度開講科目と異なる場合があります

担当教員：土屋稔先生

法令集を理解すると同時に、 自ら学ぶ姿勢を身につける



二級建築士学科試験では、法令集の持ち込みが可能のため、法令集を要領よく引き、応用問題にも対応できる力を身につけます。また、建築業界では法令知識が業務の大半をカバーするため、卒業後も必要な知識となります。

STEP 1

建築法規の
基礎を習得

STEP 2

試験対策を中心に
実践力を強化

STEP 3

演習問題
の実施

目的

二級建築士学科試験合格

Voice / 担当教員の声

土屋稔先生

「受験対策だけではなく、社会に出ることを想定して、グループワークで教え合いながら、学ぶ姿勢づくりを意識しています。」



建築士専科
角田健さん

Voice / 受講者の声

「実際の建物を見ていくと法令の知識から、建物がどのように成り立っているのかがわかるようになりました。」

時間割	(月)	(火)	(水)	(木)	(金)
1 9:20 ~ 10:50	構造力学	キャリアデザイン	—	—	—
2 11:00 ~ 12:30		建築一般構造 I	建築法規 I	建築計画 I	建築施工 I
3 13:20 ~ 14:50	課題演習	建築一般構造 II	建築法規 II	建築計画 II	建築施工 II
4 15:00 ~ 16:30					
5 16:40 ~ 18:10	課題演習	—	—	—	—

担当教員：竹中智司先生

設計製図を集中的に特訓し、 二級建築士設計製図試験合格を目指す



7月下旬から9月上旬までの3ヵ月間に集中して行う授業です。夏期合宿では、図面の基礎や平面図、立面図、断面図などを理解。その後、図面の作成演習、計画、講義、作図時間短縮特訓などを行い、専科生全員を合格へ導きます。

STEP 1

作図技術の基礎
を習得

STEP 2

図面の計画、
演習の実施

STEP 3

演習問題の実施

目的
↓

二級建築士設計製図試験合格

Voice / 担当教員の声

竹中智司先生

「根気強く勉強に励むことで、忍耐力がついたという学生が多くいます。合格に向けて仲間とともに乗り越えていきましょう。」



建築士専科

俵あかりさん

Voice / 受講者の声

「この授業のおかげで、線の種類や構成でどのような図面を描いているのか理解できるようになりました。就職先でも必ず生かせると思います。」

時間割	(月)	(火)	(水)	(木)	(金)
1 9:20～10:50	建築設計製図	設計課題演習	建築設計製図	設計課題演習	建築設計製図
2 11:00～12:30					
3 13:20～14:50					
4 15:00～16:30					
5 16:40～18:10	演習	—	—	—	—

ロボット・機械学科

生活のあらゆる場面で使われる電気・機械を
基礎から習得するロボット・機械学科。

自分の手でつくることの楽しさを体験しながら
技術や仕事における基礎から応用までを学びます。





関連資格

専門士 / 機械設計技術者(2,3級) / 組込みソフトウェア技術者(クラス2) / CAD利用技術者(2D,3D) / 電気主任技術者(1~3種) / 電気工事士(1,2種) / 家電製品エンジニア / 家電製品アドバイザー / ITパスポート

卒業後の職種

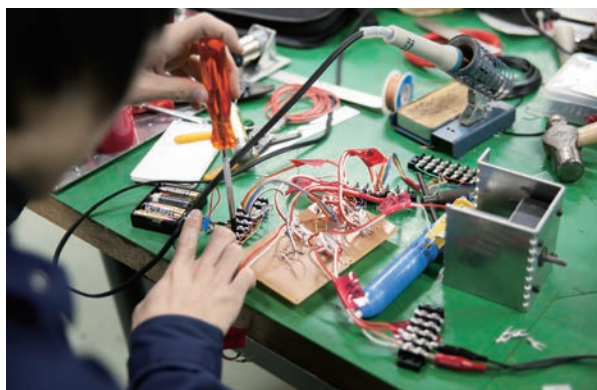
ロボット設計 / 機械設計 / 電気・電子回路設計 / 生産・製造 / 工業デザイン / 機械メンテナンス

21世紀の社会において期待が高まるロボット・機械の分野。
実践的な授業から知識と技術を習得するとともに、
仕事に必要なマネジメント能力、問題解決能力を養います。

学科のポイント

1 専門性を深める2専攻・3コース

機械・電気の基礎を習得後、1年次後期からロボット機械・電気機械専攻の2専攻に、2年次からはロボット・機械技能・電気コースの3コースに分かれます。それぞれの興味を掘り下げ専門性を高めていきます。



2 ものづくりの精神を養う

全国専門学校ロボット競技会など、さまざまなプロジェクトに参加。設計や理論だけではなく現場での対応力やチームでのマネジメント力、コミュニケーション力など、ものづくりの現場で必要な力を養います。



3 日々の授業で仕事力を身につける

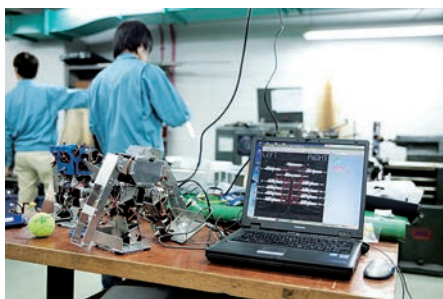
授業やプロジェクトなどから、業界で働くための仕事力を育成するとともに、自分の適性を見極めます。授業への取り組みをよく知る担任、進路支援室など多方面で就職活動をサポートし、卒業後の進路を導きます。



1 年次後期からロボット機械・電気機械専攻に分かれ、2 年次からロボット・機械技能・電気コースの 3 コースのうちひとつを選択し、専門性を深めます。

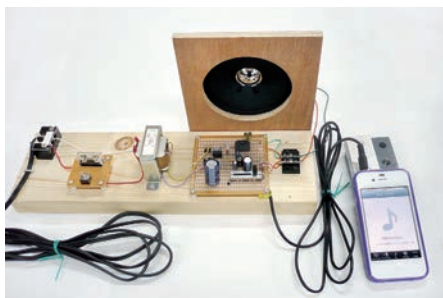
1 年次

ロボット機械専攻



さまざまなロボットをつくるプロセスを体験しながら、産業社会において必要となる機械工学全般の知識や技術を学びます。工場をはじめとする製造現場で重要な加工技術や機械の仕組み(機構)を幅広く知ることを目的とします。

電気機械専攻



アンプなどの電気製品の製作をテーマとし、つくりながら機械工学の技術全般を学びます。電気概論や電子回路の講義で学んだ知識を用いて、アンプを使った家電製品を分解。ものの仕組みを学びながら技術を習得していきます。

2 年次

ロボットコース

製作実習の授業ではロボット制御を学ぶことを目的としています。センサ、マイコン、プログラミングといった基本を学び、さまざまなロボットを一から製作。産業社会で行われる設計から製造までのプロセスを幅広く学びます。

卒業後の進路

産業用ロボット設計 / 産業用ロボットメンテナンス / 機械設計 / 総合エンジニアリング機械設計 / 計測機器メンテナンス / プラント設計 / 組込プログラム開発

機械技能コース

旋盤やボール盤、フライス盤、溶接の技術を学びます。またヤスリや鉄用ノコギリなどを使った手作業による金属素材の加工・切削技術も学習。その後、応用として溶接構造体(車などのフレーム)、スターリングエンジン、風力・水力発電装置などを製作します。

卒業後の進路

産業機械製造全般 / NC工作機械オペレーター / 金型製造 / 工作機械 / 自動車設計製造 / 油圧機器製造

電気コース

電気の理論を基礎から学び、その後、簡単なリレーシーケンス回路などの電気回路を製作。ステップアップしながら複雑な回路設計へと進んでいきます。またその中でトランジスタやコンデンサ、LEDなどの電子部品の使用方法やその仕組みについても学びます。

卒業後の進路

電気主任技術者 / 電気部品製造 / 電気工事士 / 計測機器メンテナンス / 電子部品設計製造 / 家電製品エンジニア

コース
選
択

	1 年		2 年	
	前期	後期	前期	後期
	基礎図面の描き方、製作実習での材料加工、工作機械の使い方などの基礎力を養成	ロボット機械専攻、電気機械専攻の2つの専攻に分かれ、それぞれの分野を学ぶ	ロボット機械専攻からロボットコース、機械技能コース、電気機械専攻は電気コースへと進み、専門性を高める	卒業制作では各コースでの学びを生かし、テーマ設定、材料の調達まで行い作品を製作
基礎科目	基礎製図 CAD実習Ⅰ 製作実習基礎		CAD実習Ⅱ	卒業制作 総合製作実習
	基礎製図 機械図面の読図や作図の基礎能力を習得することが目標です。機械製図の規格および関連の法規を理解し、製図能力を育みます。 		CAD実習Ⅱ CADによる図面作成を基礎から応用まで学び、現代の技術者にとって不可欠なCADの基礎知識を習得します。 	
コース科目	2専攻・3コース それぞれの専攻・コースでは、現場見学会、実技課題など業界のニーズに対応した多彩な要素を取り入れて各分野の理解を深めます。	〈ロボット機械専攻〉 製作実習Ⅰ 〈電気機械専攻〉 製作実習Ⅰ	〈ロボットコース〉 製作実習Ⅱ 〈機械技能コース〉 製作実習Ⅱ 〈電気コース〉 製作実習Ⅱ	
選択科目	コンピュータ演習 材料力学Ⅰ テクニカルイラスト 機械概論 電気概論 工業材料 工業数理	ソフトウェア演習 材料力学Ⅱ 図学 要素設計 電子回路 加工技術 流体力学	3D-CAD 産業機械Ⅰ プロダクトデザイン 機械設計 マイコン制御 ロボット概論	工業英語 産業機械Ⅱ 熱力学 機械力学 センサ技術 自動制御
	材料力学Ⅰ 機械設計の基本は動きをどうつくるか。ロボットに関連する力学の基本を学び、材料力学につなげていきます。 機械概論 機械業界に携わる者の基本知識として、機械の全般を総合的に学びます。 加工技術 製作方法や原理原則を知ることが機械設計の基礎になります。製作品種に応じ、業態に適するよう各種加工法を学びます。  	テクニカルイラスト 自分のアイデアを正確に伝えるためのフリーハンスケッチ力を養います。 	産業機械Ⅰ 産業界のさまざまな機械を取り上げ、解説するとともにその歴史や時代背景なども学びます。 プロダクトデザイン 3Dソフトでモデリングをし、ものを三次元で考え、デザインできる力を習得。またデザイン系ソフトの操作も学習します。  ロボット概論 ロボットの歴史を学習した上で、ロボットの各仕組み、構造、考え方などを学びます。 	工業英語 専門的な雑誌やカタログなどで使われている機械・メカトロニクス・電気分野などの工業英語を学びます。 センサ技術 今や、あらゆる場所で自動制御の技術が応用されています。機械制御の基礎として、自動化技術の基本と応用技術を学習します。 

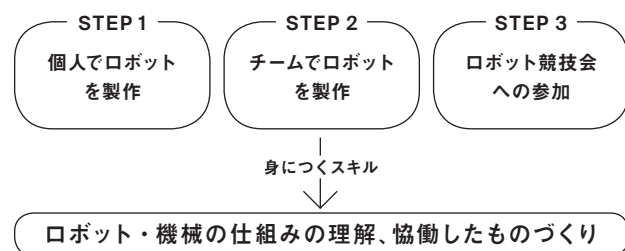
※2015年度開講科目と異なる場合があります

担当教員：大田清人先生

ゼロからロボットをつくり、 全国専門学校ロボット競技会出場



障害物を察知し、敵のロボットをセンサーで見つけ、追い出して競うロボット競技会。どのようなロボットを製作すべきか、チームで試行錯誤しながら取り組み、ロボットの仕組み、ものづくりの楽しさを体験します。



Voice / 担当教員の声

大田清人先生

「ロボット競技会に向けての製作、スケジュール管理、仲間との協力、ものづくりに必要な工程のすべてが、この授業にあります。」



ロボット・機械学科1年
川崎郁弥さん

Voice / 受講者の声

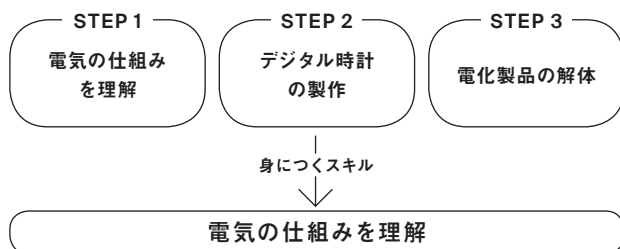
「ロボットを動かしていくうちに欠点が出てくれば、友だちと意見し合う。こうして改良を繰り返して、ロボットが出来上がります。」

時間割	(月)	(火)	(水)	(木)	(金)
1 9:20 ~ 10:50	基礎製図	製作実習I ロボット機械専攻	—	CAD実習I	コンピュータ演習
2 11:00 ~ 12:30			工業材料		図学
3 13:20 ~ 14:50	電気概論	電気概論	製作実習基礎	機械概論	特別講義 (不定期)
4 15:00 ~ 16:30	工業数理	材料力学I		キャリアデザイン	

デジタル時計から 電気の仕組みを知る



デジタル時計を一から製作し、デジタルの仕組みや配線の構造を習得する授業です。デジタル時計の製作を通して、身のまわりの電気がどのようにできているのかを知り、電気の基礎への理解を深めます。



Voice / 担当教員の声

宮川八州美先生

「見えない電気はどのように動いているのか。自分の目でしっかり確かめて知ることが、これから電気と付き合う上で大切です。」



ロボット・機械学科 1年
平山卓磨さん

Voice / 受講者の声

「1階の電気を消すと、2階の電気も一緒に消えるのはなぜなのか。生活の中の電気の謎が、この授業で解けましたね。」

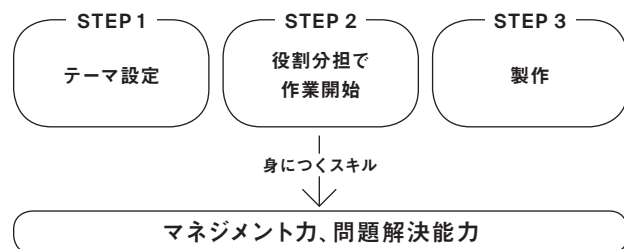
時間割	(月)	(火)	(水)	(木)	(金)
1 9:20～10:50	CAD実習Ⅰ	ソフトウェア演習	製作実習Ⅰ 電気機械専攻	基礎製図	コンピュータ演習
2 11:00～12:30					テクニカルイラスト
3 13:20～14:50	流体力学	要素設計		材料力学Ⅱ	—
4 15:00～16:30	加工技術			電子回路	—

担当教員：堀部達夫先生、宮川八州美先生

部品の加工から製作まで 1年間かけてチームでつくる



これまで学んできた知識・技能を応用し、卒業制作に臨みます。チームを組み、アイデア出し、設計、加工、測定などを実施するほか、予算、スケジュールまでの計画を立てることで、現場で働くことを想定し、進行も意識して製作を行います。



Voice / 担当教員の声

堀部達夫先生

「実際に社会に出て製作する工程と同じように、完成した後の製品の性能、チームでのものづくりを学ぶことができます。」



ロボット・機械学科2年
照屋光輝さん

Voice / 受講者の声

「4人チームで6足歩行ロボットを製作。小さな部品を加工し、組み立ててつくったロボットが動いた瞬間は感動的でした。」

時間割	(月)	(火)	(水)	(木)	(金)
1 9:20～10:50	工業英語	CAD実習Ⅱ	自動制御	—	製作実習Ⅱ
2 11:00～12:30	センサ技術		熱力学		
3 13:20～14:50	総合製作実習	製作実習Ⅱ	産業機械Ⅱ	CAD実習Ⅱ	特別講義 (不定期)
4 15:00～16:30			機械力学		

作品紹介

2年間の集大成となる卒業制作を紹介します。

建築学科



山之内一成

『community market』

地域交流が希薄な現代、生まれ育った愛媛県西条市の温かい人間関係を守りたい！と想い、地域の人たちが交流できるスーパーマーケットを提案しました。



池志保美

『卒業制作図面集』

建具の収まりや部材寸法を理解するため、図面をトレースした作品集。建具や屋根の詳細図をトレースすることで、実践力の養成に努めました。



木下翔

『すまいの設計 外部との繋がり 図面集』

1年生のときに設計した住まいの図面集と1/30スケールの模型を制作。卒業する前に、設計と施工のつながりを明確にすることを目標に取り組みました。



宮堂拓也

『隠れ部屋のある家』

2階建木造住宅の屋根を急勾配にして屋根裏部分に居住空間を確保し、隠れ部屋を設けました。木造軸組構造模型を作成し、構造計画に重点を置いています。

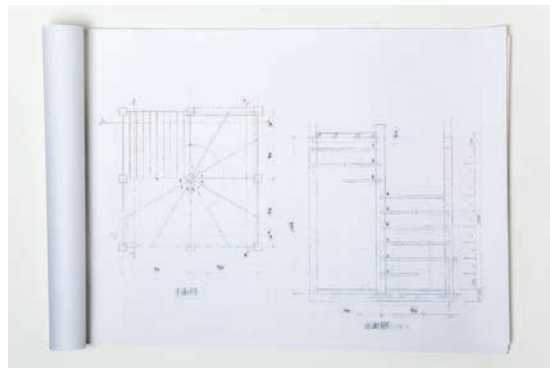
設備環境デザイン学科



川下慎也

『小豆島と農業集落排水事業』

テーマは、地元である小豆島の雑排水問題。環境省と農林水産省が提示する農業集落排水事業を参考にしながら、島の特性を考慮し、解決案を提示しました。



菊池健司

『屋内プールのあるコミュニティセンター』

屋内プールのあるコミュニティセンターを想定し、給排水や空調、電気等の設備を設計。建築の規模や用途を考慮しつつ、それに適した設備を模索しました。

大工技能学科



高橋純、佐伯亮輔

『シンプルな和室』

一般住宅を想定し、落ち着いたきのあるシンプルな和室をつくりました。親方から教えてもらった、床の間や左官などの伝統的な技法を取り入れています。



根木良輔

『木造螺旋階段』

女性の大工さんが階段をつくっているのを見て、自分もつくってみたいと思いました。やるなら難しいものをと、丸柱を使ったシースルーの螺旋階段を制作。

インテリアデザイン学科



ジョセフィン

『The Happiness Box (建築と家具との中間を考えた店計画)』

インドネシアにいる母が経営している雑貨店、キオスクを新しく設計し直しました。誰もが楽しめる場であることはもちろん、機能性や更新性も重視しています。



今井純希

『ふれあいリビング』

現地調査を経て、「にぎやかで、人がなんとなく集まる」団地の集会所を提案。「よりみち」により、次第に愛着が湧いてくる感覚を大切にしながら設計しました。

建築設計学科



石井あゆみ

『子育て世代が地域の未来を考えるためのキッカケづくり』

地域の空間を子育てに生かす「マママップ」。子育て家族の豊かな過ごし方を提案するとともに、地域の未来を考えるきっかけづくりを目的としています。

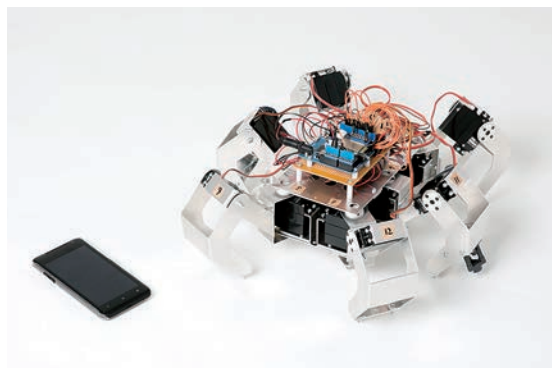


山本英貴

『都市型住宅商品の提案～ハウスメーカーの商品を通して～』

ハウスメーカーの商品と考え方を分析し、住宅商品の現状を研究。今あるべき住宅の在り方として、京町家を参考に設計した新都市型住宅を提案しています。

ロボット・機械学科



照屋光輝、砂川剛志、松井英信、宮本朝幸
『6足ロボット』

バランスを保ちやすい、段差があっても歩行できるなど、メリットの多い6足ロボットを製作しました。スマートフォンでコントロールすることができます。



五島賢治、細川輝水、村岡真也、真島順
『セグウェイ』

今まで学んできたものの集大成としてセグウェイを製作。みんなで次々に出てくる問題を解決できたので、多くの失敗は自分たちを成長させてくれたと思います。



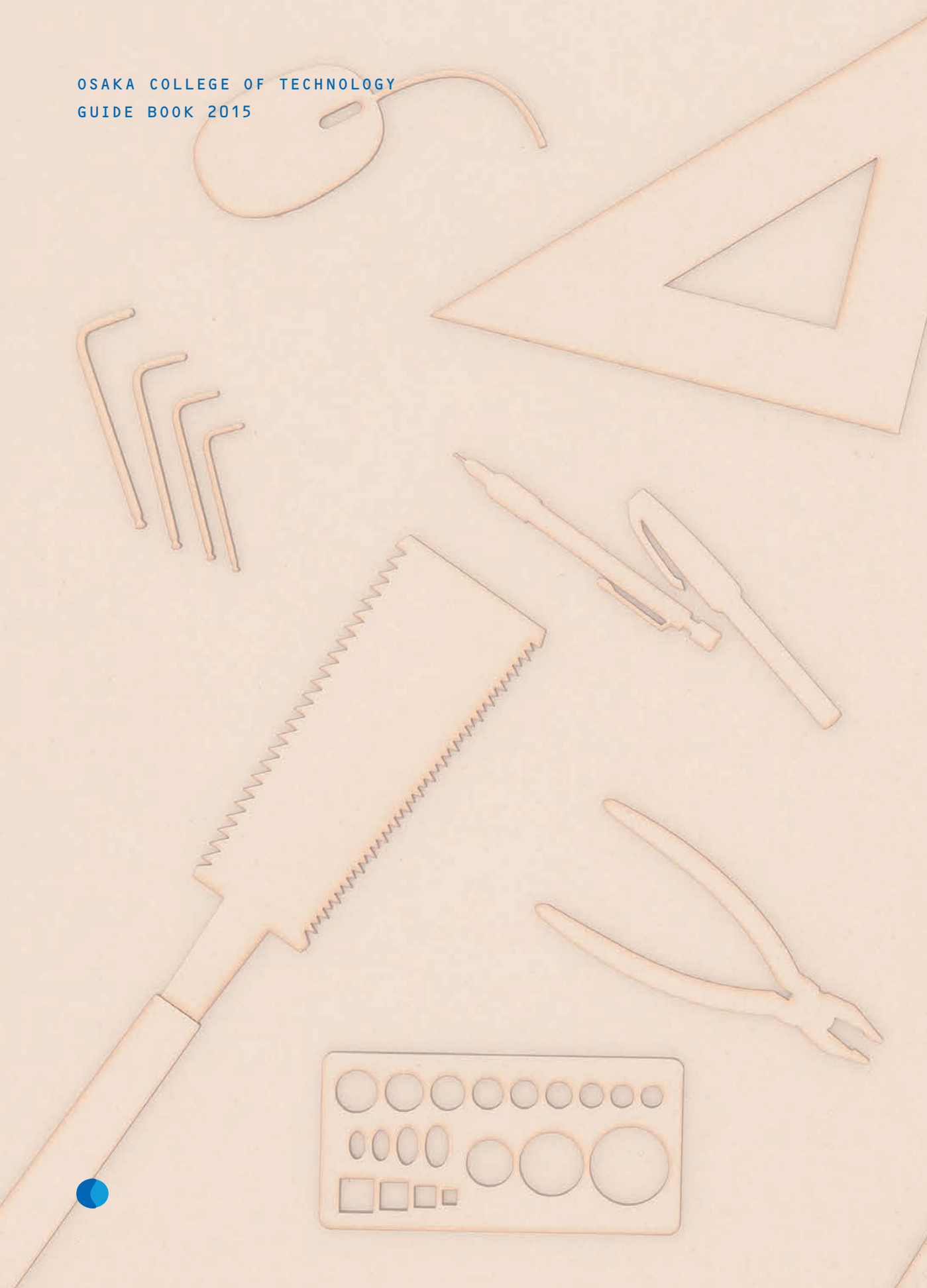
岡部光晴、澤田雄策、友原好将、瓢林和也、
福田秀明、安田匡志、米谷尚之
『ヘリコプター』

人が入れないような狭い場所でも動画撮影が可能なヘリコプターを製作。メンテナンス性を考慮するため、シンプルな構造を目指しました。



藤本靖、三島渉吾
『2足歩行ロボット』

全国専門学校ロボット競技会の2足歩行ロボット競技部門に出展した作品です。サッカーができるよう、設計、プログラムをつくりました。



高校教員および保護者の方へ
& データ

高校教員および保護者の方へ

高校教員、保護者の方から多く寄せられる質問にお答えします。

Q1 専門学校と大学の一番の違いはなんですか？

大学の多くは学問の専門家から幅広く学ぶことになります。一方、専門学校は実務的な授業が多く、OCTでは技術や知識をものづくりのプロから直接学べるのが特徴です。

Q2 アルバイトをしながらでも、勉強はできますか？

OCTでは「自立しながら学びたい」という人のために、働きながら通学できるサポート体制を整えています。専門の教職員が相談に応じ、それぞれに合った就学スタイルを見つけることができます。

Q3 二級建築士の合格率はどれくらいですか？

OCTの建築士専科に所属する学生の場合、2013年度の学科試験では84%、製図試験は81%、総合合格率68%と全国平均19.5%をはるかに越える合格率となりました。

Q4 就職はできますか？

OCTでの業界就職率は100%です。また、OCT生ひとりあたりの求人倍率は12倍。業界を知る専門的な教員からのアドバイスを参考にしながら、それぞれの道を見つけることができます。

Q5 今、業界はどのような状態でしょうか？

建築、製造、機械の業界、ほかの分野同様、時代によって変動しますが、いつの時代も必要とされる仕事であり、専門的な知識・技術を学んだ学生は、さまざまな現場で活躍しています。

Q6 就職指導はどのようにされていますか？

学生一人ひとりが自分の将来を考え、どのような道に進みたいのかを導き出すためのサポートを行っています。その上で、就職に向けての具体的な指導を実施しています。

Q7 就職先は関西が多いですか？

学生の70～80%が関西出身者ですので、関西地区の企業へ就職する学生はたくさんいますが、最近では求人の幅も広がり、関東・中部方面の企業からの求人も多くあります。Uターン希望者も個別対応しています。

Q8 文系出身者もいますか？

OCTでは現在38%が文系出身者です。ものづくりをしていく上で必要となる基礎知識は早期の集中授業で取得します。そこから段階的に専門技術を身につけていくので心配はいりません。

Q9 女子学生の割合はどれくらいですか？

例年、入学者の約3割が女子学生です。建築を学びたい、インテリアのセンスを磨きたいという女性は年々増加する傾向にあります。今や建築業界で活躍する女性はたくさんいます。

Q10 寮はありますか？

OCTには毎年全国から入学生が集まります。そのため、学生寮・マンションなどのお部屋探しの相談・紹介から入居後のアフターケアまで、サポートしています。

2015年度入試方法一覧

AO入試（専願）

高校推薦入試（専願）

高校指定校推薦入試（専願）

卒業生・在校生推薦入試（専願）

一般入試（一般）

一般入試（社会人）

一般入試（大学・短大・専門学校）

特待生入試

学費について

建築学科 / 設備環境デザイン学科 インテリアデザイン学科 / ロボット・機械学科

学費

1年	2年	2年間の合計
1,204,000円	1,032,000円	2,236,000円

再進学サポート給付A 社会人経験者給付B利用の場合

1年	2年	2年間の合計
1,104,000円	932,000円	2,036,000円

その他必要経費

教科書代・教材費	約70,000円
----------	----------

大工技能学科

学費

1年	2年	2年間の合計
1,354,000円	1,182,000円	2,536,000円

再進学サポート給付A 社会人経験者給付B利用の場合

1年	2年	2年間の合計
1,254,000円	1,082,000円	2,336,000円

その他必要経費

教科書代・教材費	約130,000円
----------	-----------

建築設計学科

学費

1年	2年	2年間の合計
1,304,000円	1,132,000円	2,436,000円

再進学サポート給付A 社会人経験者給付B利用の場合

1年	2年	2年間の合計
1,204,000円	1,032,000円	2,236,000円

※建築設計学科に入学する方が多く対象となります

その他必要経費

教科書代・教材費	約70,000円
----------	----------

建築学科Ⅱ部

学費

1年	2年	2年間の合計
606,000円	484,000円	1,090,000円

その他必要経費

教科書代・教材費	約70,000円
----------	----------

フレックス建築学科(Ⅱ部・単位制)

学費

履修登録料(半期)	25,000円
受講料(1単位)	11,500円

その他必要経費

入学金(初年度)	100,000円
施設設備費(半期)	30,000円

※上記以外に校友会費 22,000円(初年度) 学生生活補償管理費 8,000円(履修年度)が必要となります。

建築士専科

学費

1年	889,000円
----	----------

その他必要経費

教科書代・教材費	約70,000円
----------	----------

※教科書代・教材費は初年度必要経費です。
※詳しくは「募集要項」をご覧ください。

あなたの夢を学費でサポート！

①特別学費支援制度 OCTドリームサポート

高校在学時に「日本学生支援機構」の奨学金(予約採用)の決定者を対象に、入学手続き金及び入学後の学費を分割(月払い)にて納付対応を行う制度です。

②リカレント生対象学費支援制度

4年制大学・短期大学・専門学校を卒業の方、及び高等学校卒業後に社会人としての経歴を持つ方に対して学習支援の一環として学費の一部を給付する制度です。

学びのサポート

入学者が安心して勉学に励めるよう、住居やアルバイトを紹介しています。

自立応援プログラム

自立して学びたい方に向けて、収入と住まいを保証します。

「進学して専門技術を身につけたいけど、できるだけ家族やまわりの人に迷惑をかけたくない」そんな悩みをもつ人のために、アルバイト先の寮に入って働きながら通学できるアルバイト入寮制度があります。学ぶ意欲のある人が、可能性の道を閉ざされないように収入と住まいを保証し、経済的に自立するための支援を全力で行います。

アルバイト入寮制度募集企業

レストラン510（後藤株式会社）

勤務地: レストラン510(レストランファイブテン)
対象者: 昼間部・夜間部の各学生
職務内容: ウェイター・ウェイトレス(喫茶、レストラン)、ガソリンスタンド店員
時間給: 820円以上(土・日・祝 870円以上)
勤務時間: 昼間部学生 17:00～22:30 夜間部学生 10:00～15:00
土・日・祝 10:00～22:00の間で実働8時間程度
※土・日・祝日は原則として勤務(休日週1～2日)
入寮について:
1. 男子寮(大阪市城東区)学校まで20分
※1人部屋、冷暖房完備、バス・トイレ(共同)
寮費6,000円(水道光熱費含む、冷暖房費のみ実費)
選考方法: 面接
レストラン510/大阪市城東区永田2-18-7(JR学研都市線放出駅)

条件: 原則として2年間勤務可能な方(特別な場合を除く)
長期休暇(1週間以上)不可
募集期間(平成26年度):
第1次/10月1日(水)～2日(木)
第2次/10月3日(金)～8日(水)
第3次/10月9日(木)～22日(水)
第4次/10月23日(木)～平成27年3月11日(水)
申込方法: 希望者は本校ウェブサイトから「アルバイト入寮制度」申込書をダウンロードしていただき、必要事項を記入の上、入学願書に同封してください。
その他: 定員になり次第、締め切りますのでお早めにお申し込みください。
食事は原則として1日1食支給
通学費補助2,000円/月まで支給
制服貸与

平八亭

勤務地: 大阪市内各店
対象者: 昼間部の各学生
職務内容: 接客サービス、調理補助
時間給: 820円～850円
勤務時間: 17:00～23:00頃
休日週1～2日
入寮について:
1. 男子、女子ともに大阪市都島区・城東区付近のワンルームマンションを紹介
会社より家賃補助2万円
2. 男子寮(大阪市城東区)学校まで10分
※1人部屋、冷暖房完備、バス・トイレ(共同)
寮費8,500円(水道光熱費、冷暖房費含む)
その他詳細につきましては、面接時に説明
選考方法: 面接
平八亭本社/大阪市城東区蒲生1-1-5(京阪・JR線 京橋駅)

条件: 原則として2年間勤務可能な方(特別な場合を除く)
長期休暇(1週間以上)不可
募集期間(平成26年度):
第1次/10月1日(水)～2日(木)
第2次/10月3日(金)～8日(水)
第3次/10月9日(木)～22日(水)
第4次/10月23日(木)～平成27年3月11日(水)
申込方法: 希望者は本校ウェブサイトから「アルバイト入寮制度」申込書をダウンロードしていただき、必要事項を記入の上、入学願書に同封してください。
その他: 定員になり次第、締め切りますのでお早めにお申し込みください。
夕食は、月額4,500円にて補助します。
制服貸与

アルバイト紹介

収入を得ながら業界の実務を経験できます。

建築関係の仕事を中心に常時多数のアルバイト情報を提供しています。実践的なアルバイトとして多くの学生が活用中。勤務時間や曜日などを十分に加味していただける求人が揃っています。

(例)

〇〇設計事務所	時間/9:00～17:00
所在地/大阪市中央区	交通費/実費支給
時給/850円	内容/CADによる図面作成

※アルバイト求人は、進路支援室にて常時公開

寮(提携寮)・マンション

お部屋探しを万全の体制でサポートし、快適な学生生活を実現します。

OCTには、毎年全国から多くの人たちが入学しています。学生生活を快適に過ごしてもらえるよう、学生寮・マンションなどのお部屋探しのご相談・ご紹介から入居後のアフターケアまで行います。本校が指定する株式会社ユニバーサル・サポート・システムズ、フォクトサービス株式会社に委託していますので、安心してご相談ください。

OCTエクステンション

本校在校生、卒業生に加え、一般の方々にも幅広く学ぶ機会をご提供いたします。

本校エクステンション事業では、主に資格取得を目的とした各種講座をご用意。建築、電気系を中心に複数の講座を開講しています。在校生を中心に卒業生、業界、企業、団体などに対し、今求められている「学び」を展開しています。

二級建築士対策講座(学科・製図)
2級建築施工管理技術検定講座(学科・実地)
宅地建物取引主任者講座
第二種電気工事士講座 など

◎基本的にこれらの講座は、平日の夜間(概ね18:30～21:30)土、日の昼間(概ね10:00～17:00)に開講しており、働きながら学ぶ方にも受講していただきやすいプログラムです。

企業様、団体様向けの
技術研修プログラムを
提供しています!

合同技術研修

地域、業界、連携企業など複数の企業様が一同に会する合同形式で技術研修をご提供いたします。コスト面でのメリットに加え、会社を超えた同業界で働く社員同士がコミュニケーションを図る場にもなり、新たなビジネスチャンスの可能性をも秘めています。

1社単独オリジナル技術研修

企業様1社1社が取り組まれている研修目的、求めておられる成果はさまざま。この多種多様なニーズに的確に対応するオリジナル技術研修を実施いたします。新入社員研修、リーダー研修や管理職研修まであらゆる目的・属性に応じた研修プログラムに対応可能です。

エクステンション事業に関するお問い合わせ
大阪工業技術専門学校(エクステンション室)
TEL: 06-6352-0093

出身校一覧

高等学校（工業系&デザイン系以外）

北海道

〈北海道〉釧路湖陵、札幌新川、札幌自由が丘学園三和、札幌東、室蘭大谷、星槎国際、北海道滝川、クラーク記念国際

東北

〈青森〉青森山田、八戸北、浪岡 〈宮城〉東北学院榴ヶ岡 〈秋田〉能代 〈山形〉橘岡

関東

〈群馬〉新島学園 〈千葉〉中央学院 〈東京〉科学技術学園大分分室、久留米、国士館、東京学芸大学教育学部附属、日本放送協会学園、麻布 〈埼玉〉南校 〈茨城〉鉾田第一、水戸農業、緑岡、茨城キリスト教学園、総和、第一学院、ルネサンス 〈栃木〉作新学院高等部 〈神奈川〉海老名、金井、聖光学院

中部・北陸

〈新潟〉新津、長岡大手 〈富山〉井波、高岡第一、水橋、大門、砺波、氷見、富山商業、富山中部、福岡 〈石川〉観明館高等部、金沢錦丘、金沢向陽、金沢、金沢桜丘、金沢西、金沢伏見、金沢北陵、鹿石、珠洲実業、小松市立、松任、星稜、翠星、大聖寺、大聖寺実業、藤花学園、羽山台、内灘、富来、野々市明倫、遊学館、輪島 〈福井〉羽水、金津、啓新、高志、鯖江、三国、若狹、大野、藤島、道守、敦賀、丹生、美万、武生東、福井南、福井農林、北陸、嶺南学園敦賀賀比 〈山梨〉駿台甲府、日本航空 〈長野〉伊那北、塩尻志学館、軽井沢、須坂、地球環境、長野市立卓月 〈岐阜〉加納、加茂農林、岩村、岐阜卓、岐阜藍川、飛騨高山、瑞浪、益田清風、郡上、関商工、大垣工業、大垣商業、斐太、鶯谷 〈静岡〉下田北、吉原、三島南、森、静岡北、相良、藤枝東、二俣、浜松湖南、浜松城北 〈愛知〉愛知教育大学附属、愛知産業大学三河、旭陵、安城、安城南、安城農林、岡崎市、市邨学園、時習館、春日丘、小牧南、長久手、熱田、碧南、豊川、豊田西、豊田大谷、北、明和、昭和、屋久島おおぞら

近畿

〈三重〉いなべ総合学園、稻生、宇治山田、海星、紀南、久居、高田、三重、四日市市南、松阪、上野、上野農業、相可、長島、鳥羽、津、津商業、津西、津東、徳風、日生学園第二、飯野、尾鷲、名張桔梗丘、名張、名張西、木本、鈴鹿 〈滋賀〉愛知、伊吹、河瀬、玉川、近江兄弟社、栗東、堅田、光泉、甲西、甲南、草津東、高島、国際情報、滋賀学園、信楽、水口、水口東、瀬田、草津、草津東、大津、大津清陵、長浜、東大津、日野、能登川、八日市、八幡、八幡商業、比叡山、彦根翔陽、米原、北大津、野洲 〈京都〉ノートルダム女学院、鴨沂、綾部、乙訓、加悦谷、花園、亀岡、久御山、久美浜、京都すばる、京都学園、京都橋、京都共栄学園、京都女子、京都文教、京都両洋、京都翔英、桂、向陽、山城、朱雀、城南、城陽、須知、聖母学院、西乙訓、西山、西城陽、西舞鶴、大江、大谷、鳥羽、田辺、塔南、東宇治、東山、東舞鶴、桃山、同志社国際、南京都、南八幡、南陽、日ヶ丘、日星、八幡、福知山成美、平安、北桑田、北嵯峨、北稜、堀川、網野、木津、洛水、洛西、洛東、洛南、洛北、立命館宇治、菟道 〈大阪〉プー

ル学院、阿倍野、阿武野、旭、磯島、茨田、茨木西、茨木東、羽衣学園、羽曳野、英真学園、国芸、横山、加納、河南、秋桜、花園、芥川、ウィザスナビ、開明、貝塚、貝塚南、関西創価、関西大学第一、関西大倉、関西福祉科学大学、かわち野、岸和田、岸和田市立産業、久米田、狭山、興國、玉川、近畿情報高等専修学校、近畿大学附属、金岡、金蘭千里、金光大阪、金光八尾、金光藤蔭、YMCA学院、金剛、金蘭会、啓光学園、建国、賢明学院、交野、向陽台、港、香里丘、高石、高津、高槻、高槻南、高槻北、此花学院、今宮、佐野、砂川、阪南、阪南大学、堺上、堺西、堺東、桜宮、桜塚、三国丘、三島、山田、山本、四条囀、四条囀北、四天王寺羽曳丘、四天王寺国際仏教、四天王寺、常翔学園、四條囀学園、市岡、市岡商業、柴島、守口東、守口北、住吉、住吉商業、住之江、渋谷、春日丘、盾津、初芝、初芝富田林、勝山、少路、松原、樟蔭、樟蔭東、上宮、上宮太子、上神谷、城星学園、食品産業、信太、寝屋川、吹田、吹田東、清教学園、清水谷、成美、清風、清風南海、清明学院、清友、生野、精華、聖母被昇天学院、西浦、西、西寝屋川、西成、摂津、摂陵、千代田、千里、千里国際学園高等部、宣真、扇町、扇町総合、泉大津、泉島取、泉北、泉南、泉尾、泉陽、相愛、大冠、大阪学院大学、大阪学芸、大阪教育大学教育学部附属天王寺校舎、大阪桐蔭、大阪薫英女学院、大阪、大阪国際大和田、大阪市立、大阪女学院、大阪女子学園、大阪女子、大阪産業大学附属、大阪商業大学、大阪商業大学堺、大阪成蹊女子、大阪星光学院、大阪青凌、大阪体育大学浪商、大阪朝鮮高級学校、大阪府教育センター付属、大手前、大商学園、大正、大谷、大塚、大東、大和川、池田、池島、中央、長吉、長尾、長尾谷、長野、長野北、鳥飼、追手門学園、追手門学院大手前、第一学院、帝塚山学院ヶ丘、天王寺、天王寺商業、天王寺学園、登美丘、刀根山、島上、島本、東海大学付属仰星、東朋高等専修、東、東住吉、東商業、東寝屋川、東大谷、東百舌鳥、東豊中、東淀川、桃山学院、桃谷、藤井寺、同志社香里、南寝屋川、日根野、能勢、農芸、梅花、伯太、日新、東大阪大学柏原、柏原東、八洲学園、八尾、八尾東、八尾南、八尾北、八尾翠翔、汎愛、飛翔館、みどり清朋、美原、美木多、富田林、布施、布施北、福井、福泉、平野、豊中、豊島、鳳、北千里、北摂、犬牧、枚岡樟風、枚方、枚方西、枚方津田、枚方なぎさ、箕面学園、箕面、箕面自由学園、箕面東、岬、明浄学院、明星、門真なみはや、門真、門真西、門真南、野崎、夕陽丘、淀之水、履正社、浪速、和泉、りんくう翔南 〈兵庫〉愛徳学園、芦屋大学附属、芦屋南、伊川谷、伊川谷北、伊丹西、伊丹北、育英、科学技術、加古川西、加古川東、加古川南、加古川北、香住、関西学院高等部、吉川、琴丘、近畿大学附属豊岡、県立芦屋、県立伊丹、県立神戸商業、県立西宮、県立尼崎、御影、甲南、甲南女子、甲陽学院、高砂南、佐用、三原、三田学園、三田西陵、三木、三木東、三木北、山崎、市立芦屋、市立尼崎、篠山鳳鳴、社、洲本、夙川学院、出石、淳心学院、松陽、鈴鹿、神戸海星女子学院、神戸弘陵学園、神戸高塚、神戸、神戸国際大学附属、神戸西、神戸朝鮮高級学校、神戸北、神戸野田、神戸常盤女子、神港学園、神港、神崎、親和女子、仁川学

院、須磨学園、須磨東、須磨友が丘、星陵、生野、西宮甲山、西宮香風、西宮今津、西宮東、西宮南、西脇、青雲、赤穂、川西北陵、川西明峰、相生、村岡、多可、滝川第二、但馬農業、淡路、猪名川、東灘、東播磨、東洋大学附属姫路、尼崎福園、尼崎小田、尼崎西、尼崎東、尼崎北、園田学園、尼崎双星、農業、播磨南、柏原、八鹿、姫路、姫路商業、姫路南、姫路別所、水上西、浜坂、武庫川女子大学付属、舞子、葦合、兵庫商業、報徳学園、宝塚、宝塚西、宝塚東、宝塚北、豊岡、豊岡南、北須磨、摩耶兵庫、夢前、明石、明石城西、明石南、鳴尾、津名、網干、柳学園、龍野、鈴蘭台、鈴蘭台西、六甲アイランド、和田山、三田松聖 〈奈良〉飛鳥未来、育英西、一条、橿原学院、橿原、郡山、鹿島学園、関西中央、五條、広陵、香芝、高円、高取、高田、高田商業、高田東、桜井、桜井商業、山辺、志貴、耳成、室生、上牧、城内、信貴ヶ丘、西和清陵、榛原、生駒、西の京、大宇陀、大淀、智辯学園、帝塚山、天理教校学園、天理、添上、田原本農業、登美ヶ丘、東大寺学園、奈良育英、奈良学園、奈良、奈良北、奈良商業、奈良文化女子短期大学付属、二階堂、斑鳩、富雄、平城、片桐、北大和、北和女子、大和中央 〈和歌山〉伊都、海南、海南（大成校舎）、開智、神島、笠田、紀の川、紀北農芸、貴志川、橋本、桐蔭、近畿大学附属和歌山、串本、熊野、県立和歌山商業、向陽、国際開洋第二、市立和歌山、市立和歌山商業、初芝橋本、新宮商業、耐久、大成、智辯学園和歌山、田辺、田辺商業、那賀、南部、日高、粉河、箕島、有田中央、和歌山、和歌山西、和歌山東、和歌山北

中国

〈鳥取〉岩美、青谷、倉吉産業、倉吉北、鳥取商業、鳥取城北、鳥取西、鳥取東、八頭、米子、米子松蔭、米子西、米子北、由良育英 〈島根〉安来、隠岐、隠岐水産、益田、益田産業、益田翔陽、益田東、横田、江の川、江津、三刀屋、出雲商業、出雲北陵、松江東、松江北、大社、大田、大東、津和野、浜田、浜田商業、浜田水産、明誠、瀬摩 〈岡山〉おかやま山陽、井原、岡山学芸館、岡山県作陽、岡山大安寺、岡山朝日、岡山東商業、岡山南、岡山芳泉、岡山理科大学附属、岡山商科大学附属、関西、吉備高原学園、久世、弓削、興譲館、琴浦、金光学園、玉島、就実、勝岡田、勝山、新見、倉敷古城池、倉敷、倉敷商業、倉敷翠松、総社南、津山、津山東、備前緑陽、蒜山、邑久、林野、明誠学院 〈広島〉安芸南、宍道、賀茂、祇園北、熊野、吳宮原、広陵、三原東、三次、三次青陵、神辺旭、崇徳、瀬戸田、大門、竹原、東林館、如水館、尾道北、武田、福山葦陽、福山誠之館、福山明王台、並木学院福山、因島 〈山口〉宇部西、宇部中央、下関西、下松、香川、山口、小野田、水産、西京、誠英、奈古、萩

四国

〈徳島〉海南、宍喰商業、小松島、城ノ内、城西、城東、城南、城北、生光学園、川島、池田、徳島市立、富岡西、徳島商業、徳島文理、徳島北、那賀、日和佐、美馬商業、名西、鳴門、鳴門第一、三好 〈香川〉英明、観音寺第一、観音寺中央、香川県藤井、香川西、香川中央、高松商業、高松中央、高松北、高松南、高潮、坂出第一、三本松、志度、小豆島、尽誠学園、善通寺第一、大川東、津

田、土庄、藤井学園寒川 **〈愛媛〉**愛媛大学農学部附属農業、宇和、宇和島南、弓削、今治西、今治南、今治精華、三崎、三島、三瓶、小松、松山商業、松山東、松山南、松山北、上浮穴、新居浜東、新田、西条、西条農業、川之江、川之石、大洲、大洲農業、長浜、津島、帝京第五、土居、南宇和、伯方、北宇和、野村 **〈高知〉**岡豊、宿毛、高岡、高知、高知商業、高知小津、高知中央、高知追手前、高知東、高知南、高知農業、山田、室戸岬水産、須崎、清水、土佐塾、土佐女子、明德義塾、嶺北

九州・沖縄

〈福岡〉鞍手、三池、修猷館、小倉西、西鞍手、築上東、筑紫丘、東鷹、東福岡、八幡、福岡大学附属大濠、福智、明治学園 **〈佐賀〉**小城、致遠館 **〈長崎〉**口加、佐世保商業、佐世保中央、島原翔南、上五島、西陵、創成館、北松西、瓊浦 **〈熊本〉**玉名、九州学院、熊本市立、熊本北、鹿本、人吉、専修大学玉名、東稜 **〈大分〉**安岐、佐伯鶴城、竹田、藤蔭、楊志館、昭和学園 **〈宮崎〉**延岡東、宮崎商業、高鍋、佐土原、日向、日南、飯野、富島 **〈鹿児島〉**阿久根、奄美、沖永良部、喜界、古仁屋、指宿、鹿児島、鹿児島実業、鹿児島城西、鹿児島情報、樟南第二、大島、種子島中央、中種子、徳之島、入来商業、枕崎、有明 **〈沖縄〉**コザ、伊良部、浦添、西原、宮古、宮古農林、興南、糸満、前原、南部農林、八州学園国際、八重山、八重山農林、普天間、本部、名護

工業系&デザイン系高等学校

〈北海道〉おといねっぶ美術工芸 **〈栃木〉**宇都宮工業 **〈山梨〉**甲府工業 **〈富山〉**高岡工芸、富山工業 **〈石川〉**羽咋工業、金沢学院東、金沢工業高等専門学校 **〈福井〉**大野東、啓新、春江工業、福井工業高等専門学校、福井工業大学附属福井、若狹東 **〈岐阜〉**高山工業 **〈静岡〉**掛川工業、静岡工業、浜松工業、浜松城北工業、修善寺工業、沼津工業高等専門学校 **〈愛知〉**愛知工業大学名電、豊田工業 **〈三重〉**伊勢工業、伊賀白鳳、上野工業、津工業、松阪工業 **〈滋賀〉**安曇川、瀬田工業、長浜北星、八幡工業、彦根工業 **〈京都〉**京都芸術工業、舞鶴工業高等専門学校、伏見工業、峰山、宮津、洛陽工業 **〈大阪〉**生野工業、泉尾工業、和泉総合、茨木工科、今宮工科、大阪工業大学、大阪電気通信大学、工芸、港南造形、此花総合、堺工科、堺市立堺、堺市立工業、佐野工科、城東工科、星翔、成城、太成学院大学、西野田工科、東住吉総合、東淀工業、藤井寺工科、布施工科、都島工業、淀川工科、成城工科、生野第二工業、立工業高等専門学校、第二工芸、都島第二工業、淀川工業定時制 **〈兵庫〉**明石工業高等専門学校、相生産業、小野工業、県立尼崎工業、篠山産業、市立神戸工業、洲本実業、龍野実業、豊岡総合、西脇工業、飾磨工業、東播工業、姫路工業、兵庫工業、御影工業、武庫荘総合、神戸村野工業、科学技術工業 **〈奈良〉**王寺工業、御所実業、奈良朱雀、奈良工業、奈良大学附属、吉野、奈良工業高等専門学校 **〈和歌山〉**紀北工業、新宮、田辺工業、和歌山工業、和歌山工業高等専門学校、

紀史館、和歌山第二工業 **〈鳥取〉**倉吉工業、境港総合技術、鳥取工業、鳥取西工業、米子工業、米子工業高等専門学校 **〈島根〉**出雲工業、江津工業、益田工業、松江工業 **〈岡山〉**県立岡山工業、津山工業、新見北、東岡山工業、水島工業、倉敷工業 **〈広島〉**県立広島工業、市立広島工業、広島県尾道、福山工業、府中東、呉工業 **〈山口〉**宇部工業、小野田工業、下関中央工業、多々良学園、田布施工業、徳山工業、南陽工業、萩工業 **〈徳島〉**阿南工業、貞光工業、徳島工業、徳島東工業、鳴門工業、阿南工業高等専門学校 **〈香川〉**高松工芸、高松南、多度津工業、三豊工業、高松工業高等専門学校 **〈愛媛〉**今治工業、東予、新居浜工業、松山工業、松山聖陵、八幡浜工業、吉田、国立新居浜工業高等専門学校 **〈高知〉**安芸桜ヶ丘、高知工業、高知東工業、宿毛工業、須崎工業 **〈福岡〉**久留米工業大学附属、香椎工業、戸畑工業 **〈佐賀〉**佐賀工業、有田工業 **〈長崎〉**長崎工業、島原工業 **〈熊本〉**小川工業、熊本工業、八代工業 **〈大分〉**中津工業 **〈宮崎〉**延岡工業、都城工業、宮崎工業 **〈鹿児島〉**出水工業、岩川、大島工業、鹿児島工業、川内商工、薩南工業 **〈沖縄〉**沖縄工業、美里工業、八重山商工

大学、短期大学、専門学校

大阪

〈大学〉大阪学院大学、大阪教育大学、大阪経済大学、大阪経済法科大学、大阪観光大学、大阪芸術大学、大阪工業大学、大阪国際大学、大阪産業大学、大阪商業大学、大阪市立大学、大阪女子大学、大阪大学、大阪電気通信大学、大阪府立大学、追手門学院大学、関西外国語大学、関西大学、近畿大学、四天王寺国際仏教大学、摂南大学、相愛大学、帝塚山学院大学、梅花女子大学、阪南大学、プール学院大学、桃山学院大学 **他**
〈短期大学〉大阪青山短期大学、大阪芸術大学短期大学部、大阪工業大学短期大学部、大阪城南女子短期大学、大阪成蹊短期大学、大阪女子短期大学、大阪電気通信大学短期大学部、大阪産業短期大学、大谷女子短期大学部、華頂短期大学、関西外国語大学短期大学部、関西女子短期大学、近畿大学短期大学部、金蘭短期大学、相愛女子短期大学、樟蔭東女子短期大学、梅花女子短期大学 **他**
〈専門学校〉朝日コンピュータスクール、上田安子服飾専門学校、大阪歯科学院専門学校、大阪スクールオブミュージック専門学校、大阪コンピュータ専門学校、エル学園、キャリアリナー製菓調理大阪校、大阪総合デザイン専門学校、大阪総合福祉専門学校、大阪デザイナー専門学校、大阪デジタルテクノ専門学校、大阪日本語教育センター、ホスピタリティツーリズム専門学校、大阪ビジネスカレッジ専門学校、大阪美術専門学校、大阪府医師会看護専門学校、大阪法律専門学校、大阪YMC A国際専門学校、大阪モード学園、関西外国語専門学校、コンピュータ総合学園HAL、大原法律専門学校 大阪校、近畿測量専門学校、高津

理容美容専門学校、辻学園調理製菓専門学校、日本メークアップアーティスト学院、ヒューマンアカデミー日本語学校、ビジュアルアーツ専門学校、ECC国際外国語専門学校 **他**

京都

〈大学〉京都外国語大学、京都学園大学、京都教育大学、京都工芸繊維大学、京都嵯峨芸術大学、京都産業大学、京都女子大学、京都造形芸術大学、京都大学、京都光華女子大学、京都精華大学、京都府立大学、京都薬科大学、同志社大学、同志社女子大学、佛教大学、平安女学院大学、立命館大学、龍谷大学、大谷大学 **他**
〈短期大学〉池坊短期大学、大谷大学短期大学部、京都経済短期大学、京都嵯峨芸術大学短期大学部、京都女子大学短期大学部 **他**
〈専門学校〉京都コンピュータ学院専門学校、京都日本語学校 **他**

兵庫

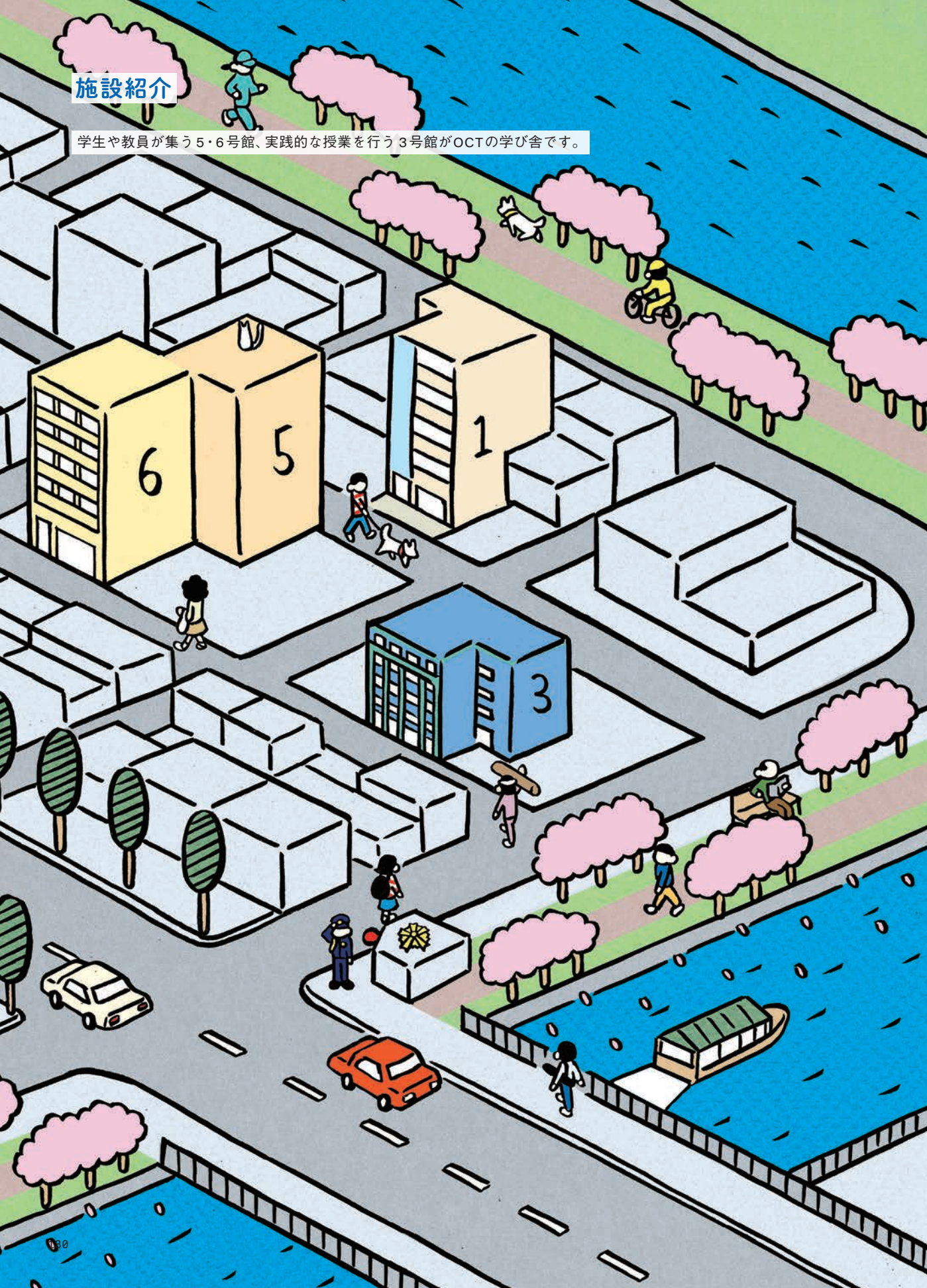
〈大学〉芦屋大学、英知大学、大手前大学、関西学院大学、近畿医療福祉大学、甲南大学、神戸海星女子学院大学、神戸学院大学、神戸芸術工科大学、神戸国際大学、神戸商科大学、神戸女子大学、神戸大学、聖和大学、宝塚造形芸術大学、姫路独協大学、武庫川女子大学、流通科学大学 **他**
〈短期大学〉大手前女子短期大学、神戸女子短期大学、神戸松蔭女子学院短期大学部、賢明女学院短期大学、神戸山手女子短期大学、産業技術短期大学、宝塚造形芸術短期大学部、武庫川女子大学短期大学部 **他**
〈専門学校〉神戸総合医療専門学校 **他**

その他

〈大学〉愛知工科大学、愛媛大学、岡山大学、神奈川大学、金沢工業大学、金沢大学、カナダ マウントリン大学、北里大学、九州大学、九州芸術工科大学、九州工業大学、九州東海大学、高知大学、国際基督教大学、滋賀県立大学、四国大学、四川外国語学院、静岡大学、信州大学、鈴鹿医療科学大学、創価大学、筑波大学、東京海洋大学、東京農業大学、徳島大学、徳島文理大学、鳥取大学、長崎大学、名古屋市立大学、奈良女子大学、奈良先端科学技術大学院大学、奈良産業大学、日本福祉大学、広島大学、広島経済大学、広島国際学院大学、福井県立大学、福岡工業大学、法政大学、ホーチミン市立大学、北海道大学、松山大学、明治学院大学、山口県立大学、山口大学、安田女子大学、山梨学院大学、横浜国立大学、横浜市立大学、和歌山大学、早稲田大学、輔仁大学(台湾)、The National University of Laos **他**
〈短期大学〉愛知女子短期大学、岐阜市立女子短期大学、鈴釜女子短期大学、成安造形短期大学、高岡短期大学、富山短期大学 **他**
〈専門学校〉文化外国語専門学校、愛媛県立歯科技術専門学校、興和日本語学院、国際観光専門学校、名古屋校、西鉄国際ビジネスカレッジ、日本自動車学校、舞台芸術学院、 **他**

施設紹介

学生や教員が集う5・6号館、実践的な授業を行う3号館がOCTの学び舎です。



3号館

実験実習室 (B1)



セメントや砂利、鉄筋など、実際の建築資材に触れる実習を行う実験室。ノミやカンナ、電動工具など、さまざまな大工道具も揃っています。

技能実習室 (1F)



原寸大の2階建て木造建築の骨組みが建てられる階高5メートルの実習室です。大工技能学科の実習をはじめ、多目的に使用されます。

設計ルーム (2F)



製図専用デスクで本格的な設計活動が可能。ひとりでの製図作業からグループでのプラン打ち合わせなど、多様な設計活動に対応しています。

デザインルーム (2F)



インテリアデザイン学科の製図や模型制作をはじめ、さまざまな実技・実習が行われる教室です。旋盤や研磨機も完備しています。

学生ラウンジ (3F)



授業の合間や放課後に学生同士が語り合うコミュニティスペース。学生や先生が集まり、くつろぎの場になっています。

ライブラリー (3F)



専門の技術書や雑誌、貴重な洋書など約2万5千冊が閲覧できるライブラリー。インターネット環境が備わったPCも設置しています。

教室 (5F)



建築・インテリア、設備機械系の幅広い知識を習得するための講義や製図の授業が行われる教室です。多くの学科で利用されます。

ガーデニングスペース (RF)



屋上にあるガーデニングスペース。造園科目では、植栽や庭園のアプローチといったエクステリア全般の実習に使用します。

5・6号館

機械実習室 (B1)



機械実習室には、加工から溶接用具まで行える設備が完備されています。主に、ロボットやエコランカーなどが製作されています。

進路支援室 (1F)



多くの求人企業などのデータを整理、保管。学生が自由に資料を閲覧でき、自らの将来と向き合える環境が整っています。

教室 (5F)



テレビモニターやスクリーンなどの視聴覚機器を設置。DVDやスライドで建築物を紹介するなど映像を用いた授業が行われています。

コンピュータ・CAD実習室 (4F)



コンピュータを数多く設置。CADだけでなくイラストレーターやフォトショップなどデザインのためのソフトも充実しています。

教員室 (2F)



教員一人ひとりに個別ブースを設置し、質問に訪れる学生に対応しています。個々のブースには、各教員の専門書などが並びます。

ヤマザキショップ



学校内にあるコンビニエンスストア。ラウンジ、売店も併設しており、授業で使用する材料を購入することができます。

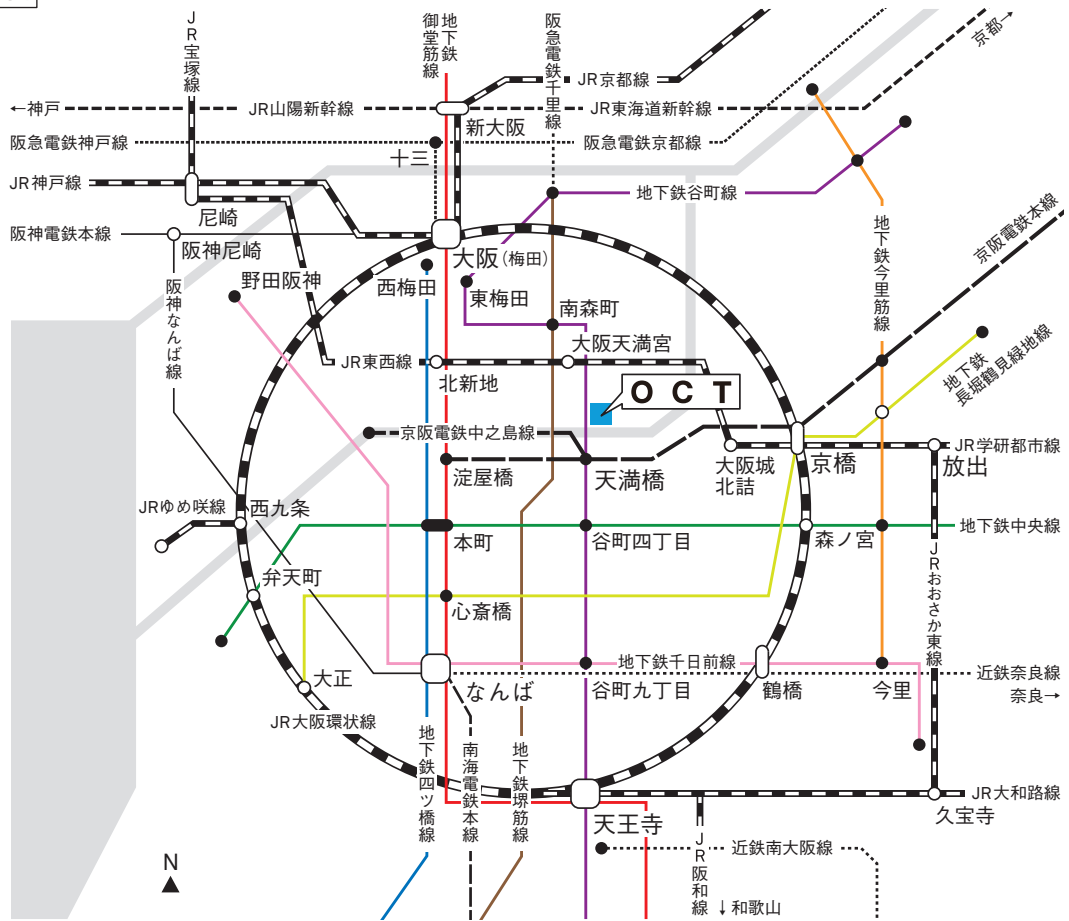
café GRAD (2F)



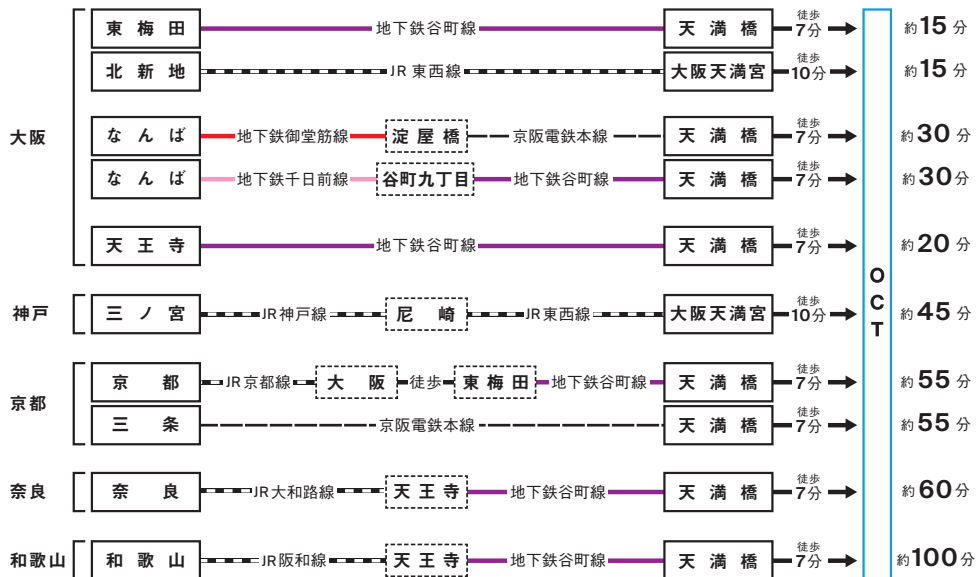
定食類、麺類など、豊富なメニューがリーズナブルな価格でラインナップ。たくさんの学生たちに愛されている学生食堂です。

アクセスマップ

路線図



経路図



周辺マップ



地下鉄谷町線「天満橋」駅から(徒歩約7分)

2番出口から京阪改札方面へ。13号階段をあがり、左手に見える天満橋を渡って、1つめの信号を右に渡り川沿いに進み、3つめの角を左へ曲がる。

京阪電鉄「天満橋」駅から(徒歩約7分)

13号階段をあがり、左手に見える天満橋を渡って、1つめの信号を右に渡り川沿いに進み、3つめの角を左へ曲がる。

JR東西線「大阪天満宮」駅から

地下鉄堺筋線・谷町線「南森町」駅から(徒歩約10分)

JR 2番出口を出て、そのまま1号線沿いに進み、東天満の交差点を渡り、右へ曲がり谷町筋に入る。田淵医院を左へ曲がり、3つめの角を右へ曲がる。

JR東西線「大阪城北詰」駅から(徒歩約10分)

3番出口を右へ出て、大阪市公館を右手に見ながら歩き、川崎橋を渡って左へ曲がり、2つめの角を右へ曲がる。

学校法人 福田学園

OCT 大阪工業技術専門学校

OSAKA COLLEGE OF TECHNOLOGY

建築学科

設備環境デザイン学科

大工技能学科

インテリアデザイン学科

建築設計学科

建築学科Ⅱ部

フレックス建築学科

建築士専科

ロボット・機械学科

教員ブログ・就職内定速報・卒業生&在校生インタビュー・作品紹介、オープンキャンパス情報・学校説明会情報など新しい情報をキャッチするならOCTウェブサイトへ

Web <http://www.oct.ac.jp/>
Mobile <http://www.oct.ac.jp/m/>

入学に関するお問い合わせは

0120-0910-19

(携帯電話・PHSからもご利用いただけます)

1895 (明治28) 年の創立以降、OCTは「ものづくり」の精神と高い技術力の養成を続けています。

1895	創設者福田右馬太郎、大阪における文明開化の震源地である川口に隣接した本田にて、勤労者を対象に機械製図法を教える	1978	建築設備士受験資格認定
1898	私塾、「製図夜学館」創立 私立学校として大阪府より認可	1979	1級・2級技能士検定受験資格認定
1903	福田右馬太郎、工業技術の最先端であったアメリカへ渡米、最新の製図技術をマスターし翌年帰国	1980	海外研修旅行開始
1905	右馬太郎、私塾から本格的な教育機関とすることを決意 「私立大阪製図学館」へ校名変更し昼間・夜間授業を開始	1984	2級建築施工管理技士受験資格認定
1906	わが国初の製図通信教育を開始 樺太(サハリン)から台湾まで数多くの製図技術者を育成	1989	CAD製図科新設
1918	西区本田から北区川崎町(現校地)へ移転	1990	1級建築施工管理技士、1級管工事施工管理技士受験資格認定
1924	建築製図科新設	1991	文部省より「専修学校教育高度化開発研究委託」の指定を受ける
1932	「大阪製図学校」へ校名変更	1994	文部省助成講座「西洋建築ガイド」開講 社会人対象の開放講座はじまる
1933	機械科、建築科新設	1995	創立100周年 「専門士」称号付与認定(2年課程卒業生)
1937	トレーサーを養成する女子製図科新設 タイピストとならんで女性の花形職業となり脚光を浴びる	1997	建築総合学科、建築CAD科新設
1943	戦時下、文部省より時局に不相当とされる各種学校の閉鎖命令が下るが、校長の抗議により免れる	1998	建築実務専科(現 建築士専科)新設
1945	校舎全焼、裕泉寺の庫裏を仮校舎として授業再開	1999	建設土木学科新設 ISO14001の認証を取得
1951	「大阪製図専門学校」へ校名変更 機械工学科、機械設計科、建築工学科、建築設計科新設	2000	姉妹校 大阪リハビリテーション専門学校開校
1954	二級建築士受験資格認定	2001	インテリアデザイン学科、建築技能学科(現 大工技能学科)新設
1956	新校舎落成	2003	環境土木学科新設
1959	2級製図工技能士検定、2級建築大工技能士検定受験資格認定	2006	「プライバシーマーク認定」を取得 ASR社会貢献活動はじまる
1964	大阪工業技術専門学校へ校名変更	2008	新3号館「モノづくり館」竣工 ものづくり、デザインのプロを目指す人のための情報誌「レミノ」発刊
1965	学校法人福田学園設立	2009	学科編成改編 建築大工技能士試験会場に認定 姉妹校 大阪保健医療大学開学
1972	環境設備科(現 設備環境デザイン学科)新設 一級建築士受験資格認定	2010	リカレント生のための建築設計学科新設
1976	専修学校として認可	2013	大阪保健医療大学 大学院 開設
1977	2級管工事施工管理技士受験資格認定 単位制導入	2014	フレックス建築学科新設

大阪保健医療大学

大阪リハビリテーション専門学校

社会の変化は加速度的に進み、リハビリテーション技術者には高齢者の健康と福祉という、今までにもまして広い活躍の場与えられる時代がやってきました。この新しい時代のニーズに対応する学問探求と高度医療技術者養成を目的に、大阪保健医療大学は発足しました。第一線の現場で活躍する教員と、関連病院や福祉施設の支援のもとに、専門技術者教育を実施。医療人に不可欠な内容の濃い教養教育を行います。



大阪保健医療大学



大阪リハビリテーション専門学校

校友会

OCTの卒業生で構成された「校友会」。西日本全域を中心に1万6千人を超える会員数を誇り、長年にわたり会員同士で親睦を深めています。同会ではウェブサイトを開設し、各支部の協力による求人情報の提供や講演会の開催など、OCT卒業生のためのさまざまな支援を行っています。

Web <http://www.oct-ob.org>

社会貢献活動

ASR (Academic Social Responsibility)

子どもたちを対象にした「モノづくりワクワク隊」や工業系高校で開催する「近代建築巨匠展示会」など、若者が建築やものづくりの楽しさを通じて職業意識の向上を図られるように支援しています。この活動は、本校創立111周年記念事業の一環としてスタートしました。

スポーツ活動支援を通して 地域に貢献

OCTは、Jリーグのセレッソ大阪が掲げる「スポーツを通じて夢と喜びを享受する」という理念に賛同し、同チームのオフィシャルスポンサーとしてシーズンを通じてサポート。スポーツ活動の支援を通じて地域の文化振興に貢献しています。



オープンキャンパス日程

2014年

3/22(土) | 5/10(土)、24(土) | 6/8(日)、21(土)
7/6(日)、12(土)、26(土) | 8/1(金)、17(日)、31日(日)
9/13(土)、20(土) | 12/20(土)

2015年

2/28(土)

学校説明会日程

2014年

10/11(土) | 11/8(土)

2015年

1/17(土) | 3/14(土)

リカレント説明会日程

リカレント生(社会人や大学・短大・専門学校生)対象

2014年

7/19(土) | 8/23(土) | 10/25(土) | 11/22(土)

2015年

2/14(土)

建築学科Ⅱ部、フレックス建築学科(夜間部)学校説明会日程

2014年

9/26(金) | 10/17(金) | 11/14(金) | 12/12(金)

2015年

1/23(金) | 2/6(金)、20(金) | 3/6(金)

編集:MUESUM デザイン:UMA/design farm

写真:ゆかい[表紙、巻頭写真、ポートレート、学生作品、授業風景、施設写真(※以下を除くp.21下ポートレート、p.44、p.58 OCTでの1年間の流れ、p.80中央、p.87特別講義、p.113下、p.131進路支援室、教室、教員室、p.135)]

イラスト:山内庸資